

国立国語研究所学術情報リポジトリ

日本語でだいじょうぶ 語彙表

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003131

日本語教育映像教材 初級編

日本語でだいじょうぶ

語彙表

国立国語研究所

日本語教育映像教材 初級編

日本語でだいじょうぶ

語彙表

国立国語研究所

刊行のことば

国立国語研究所日本語教育センターでは、外国人に対する日本語教育に役立てるため、平成5年度から7年度に、ビデオ教材『日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」』全4ユニットを作成しました。この『語彙表』をはじめとする関連教材シリーズは、そのビデオ本体を有効に利用するための資料として発行するものです。

『語彙表』は、ビデオ本体に含まれているせりふの中で用いられている語彙を、その使用文脈とともに列挙しており、この教材を利用するための基礎的な資料として作成されています。

この『語彙表』の編集は、次の者が担当しました。

中道真木男（日本語教育センター日本語教育教材開発室長）

中北美千子（日本語教育センター日本語教育教材開発室

客員研究員）

本書が視聴覚教育のための資料として有効に活用されることを期待します。

平成9年11月

国立国語研究所長

水 谷 修

〈目 次〉

『日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」

語彙表』について………… 1

日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」

ユニット・セグメント一覧………… 3

日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」

語彙表………………… 5

『日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」語彙表』について

『日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」』（以下、「初級編」）は、いわゆる初級の前半を終わって基本的な文型等の半数以上を学習した段階の学習者を最も主な対象として、(1)語彙・文法等に関する知識の確認、(2)ことばの機能の場面状況の中での観察、(3)適切な対人行動の例の観察、の3点をはじめとするさまざまな学習目的に利用するために作られた映像教材である。作成の意図、使用方法等の詳細は、教材本体のビデオカセットに同梱の『利用の手引き』、および、この関連教材シリーズとして既刊の『シナリオ集』を参照していただきたい。

『語彙表』は、教材本体である映像中のせりふに用いられた語彙を、それが現れるせりふの全体とともに列挙した資料である。内容は、以下の基準によって整理されている。

1. 見出しの単位

- 原則として、語を見出しとした。
- 複合語・派生語は、原則として、その全体が見出しとなっている。
- ただし、複合語のうち、結合が比較的ゆるく、臨時に造語されていると考えられるものは、前要素・後要素をそれぞれ見出しとしている場合がある。
- また、接頭語・接尾語のうち、比較的自由に種々の要素と結びつく力を持つものは、単独に見出しとしている場合がある。
- このシナリオには単独の用例がなく、他の見出しの後要素となる例だけがある語は、空見出しとして参照先を示した場合がある。また、単独の用例があり、さらに他の見出しの後要素となる用例がある場合も、見出しの後に参照先を示した場合がある。
- 形容動詞（ナ形容詞）は、-ダ／デスまたはその活用形までを一単位とした。また、いわゆる漢語動詞など、名詞的な語幹にスル、デキル、サセルなどが接続してできる動詞は、その全体を一単位とした。これらの場合、見出しには語幹のみを掲げた。
- 数詞は、次のような扱いとした。
 - ◇ 「百」「千」「万」「十」およびその倍数は、1単位とする。
 - ◇ '1' の桁の数は、1単位とする。
 - ◇ 数詞に接尾語等が接続する場合、その接尾語等は別見出しとする。
- なお、同じ要素の音声的なレベルの変種と考えられるものは、同じ見出しの下に分類し、適宜出現形を示した。

2. 見出しの表示形式と配列

- 見出しが、はじめにひらがな表記を示した。ただし、通常カタカナで表記される要素は、カタカナで表示した。見出しの配列は、このひらがな・カタカナ表記の五十音順によっている。
- ひらがな・カタカナ表記に続き、必要に応じて、同音語などから区別するための判別情報を〔 〕を用いて示した。判別情報としては、品詞名や意味の簡単な言いかえ等を用いた。
- ひらがな表記・判別情報の後に、もっとも一般的な漢字仮名交じり表記1種を示した。
- 固有名詞については、架空のものか実在かを含めた簡単な説明を（ ）を用いて付した。

3. 用例の表示形式

- 各用例には、シナリオ中での出現位置を示す文番号を示した。文番号は『シナリオ集』に一致しているので、より広い文脈を見る必要がある場合は、『シナリオ集』を参照していただきたい。
- 文番号は、次のような形式をとっている。

例) seg.08-016 セグメント8の第16番目のせりふ
↑ ↑
セグメント 文番号

- 『シナリオ集』では、各せりふにセグメントごとの通し番号で文番号が示されている。なお、映像本体は、4つのユニットからなり、各ユニットに10のセグメントが含まれているので、セグメントの総数は40である。各ユニットおよびセグメントのタイトル等は、次ページの表のとおりである。
- 文番号の後に、その見出しが用いられているせりふを示した。この表記は、一般的な表記法に従っている。なお、『シナリオ集』では、使用漢字の制限等をおこなっているので、この『語彙表』での表記と一致しない場合がある。
- 使用頻度の高い見出しの場合などに、（ ）を用いて用法の種別を示したり、番号によって用法区分を示した場合がある。
- 使用頻度が極端に高い機能語などの場合、せりふの表示を省略し、文番号のみを列挙した場合がある。

* 教材本体および関連教材の販売元については、奥付を参照のこと

日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」
ユニット・セグメント一覧

ユニット 1 よろしくお願ひします

セグメント	タイトル・サブタイトル	所属ストーリー
1	遅刻 — 尋ねる —	[I (a)]
2	新しい友達 — お礼を言う —	[II (a)]
3	忙しい一日 — 指示する —	[III (a)]
4	日本ははじめてです — 紹介する —	[I (b)]
5	この次は来月 — 約束する —	[III (b)]
6	ぼくがおごります — 親しくなる —	[II (b)]
7	私の町	[映像素材(a)]
8	待ち合わせ — おしゃべり —	[I (c)]
9	プチトマト！ — 買物 —	[II (c)]
10	お魚はちょっと — いっしょに作る —	[II (d)]

ユニット 2 よくわかりました

セグメント	タイトル・サブタイトル	所属ストーリー
11	川で — 出会う —	[IV(a)]
12	船に乗ってみますか — 案内する —	[III(c)]
13	お茶にします — アドバイス —	[II (e)]
14	お礼状？ — 教わる —	[I (d)]
15	実は …… — 報告する —	[III(d)]
16	よくわかりません — あきらめる —	[II (f)]
17	それでOK！ — 説明する —	[III(e)]
18	就職 — 様子を聞く —	[IV(b)]
19	校外学習 — 話し合う —	[I (e)]
20	花火	[映像素材(b)]

ユニット 3 とてもいいですね

セグメント	タイトル・サブタイトル	所属ストーリー
2 1	海の底 — ことばで表す —	[II(g)]
2 2	少々お待ちください — 応接 —	[III(f)]
2 3	これはどうですか — 相談する —	[I (f)]
2 4	静かに！ — うわさ話 —	[I (g)]
2 5	卒業コンサート	[IV(c) ・ 映像素材(c)]
2 6	ふりそで — 教わる —	[I (h)]
2 7	ソトかウチか — 敬語 —	[III(g)]
2 8	お祝いです — 贈り物 —	[IV(d)]
2 9	私の原稿は — 行き違い —	[II(h)]
3 0	さよならですか — 伝える —	[IV(e)]

ユニット 4 また会いましょう

セグメント	タイトル・サブタイトル	所属ストーリー
3 1	うまく書けました — 筆で書く —	[I (i)]
3 2	お通夜 — 気持ちを表す —	[II(i)]
3 3	いやだよねえ — あいづち —	[III(h)]
3 4	すれ違い — 事情を話す —	[IV(f)]
3 5	子供部屋	[映像素材(d)]
3 6	インタビュー — 聞き手と話し手 —	[I (j)]
3 7	まだ痛いですか — お見舞い —	[IV(g)]
3 8	夢なんです — 希望を述べる —	[II(j)]
3 9	決めました — 決意を述べる —	[II(k)]
4 0	これからも…… — 退院 —	[IV(h)]

※「ストーリー」については、『シナリオ集』を参照のこと

日本語教育映像教材 初級編 「日本語でだいじょうぶ」

語彙表

あ／あつ [感]

1 文頭で用いる。

seg. 01-007 あ, 小学校ですか。

seg. 03-060 あ, これかな。

seg. 05-022 あ, ええ, ヤングトラベルの江口と申しますが,

seg. 08-001 あつ, ごめんなさい。

seg. 01-027	seg. 02-004	seg. 02-006	seg. 02-007	seg. 02-027	seg. 02-045	seg. 03-021
seg. 03-049	seg. 03-062	seg. 05-001	seg. 05-005	seg. 05-008	seg. 06-002	seg. 08-014
seg. 09-003	seg. 09-009	seg. 09-012	seg. 09-020	seg. 09-026	seg. 10-005	seg. 10-009
seg. 10-010	seg. 10-014	seg. 10-020	seg. 10-023	seg. 10-036	seg. 10-037	seg. 12-014
seg. 12-017	seg. 12-026	seg. 13-004	seg. 13-005	seg. 13-014	seg. 13-035	seg. 13-049
seg. 14-020	seg. 14-029	seg. 17-002	seg. 17-028	seg. 18-004	seg. 19-008	seg. 21-012
seg. 21-019	seg. 21-034	seg. 21-043	seg. 21-048	seg. 22-002	seg. 22-005	seg. 22-016
seg. 22-020	seg. 22-029	seg. 23-004	seg. 23-018	seg. 24-019	seg. 26-004	seg. 27-018
seg. 27-020	seg. 28-033	seg. 31-018	seg. 32-042	seg. 34-002	seg. 34-003	seg. 36-005
seg. 37-023	seg. 37-031	seg. 40-010	seg. 40-015	seg. 40-016		

2 文頭以外で用いる。

seg. 09-008 それから, ニンジンと, ええと, あ, プチトマト, あります?

ああ [感]

seg. 01-009 ああ, それじゃあ, あの角を右に曲がって,

seg. 01-034 ああ, そうですか。

seg. 05-035 ああ, あのインド料理?

seg. 20-006 ああ, 疲れた。

seg. 01-022	seg. 03-003	seg. 03-039	seg. 03-050	seg. 03-061	seg. 03-064	seg. 05-024
seg. 05-052	seg. 06-045	seg. 08-017	seg. 08-024	seg. 09-002	seg. 11-001	seg. 11-005
seg. 13-002	seg. 13-027	seg. 16-035	seg. 16-038	seg. 17-003	seg. 18-015	seg. 20-012
seg. 24-001	seg. 27-013	seg. 28-008	seg. 28-039	seg. 29-002	seg. 29-022	seg. 29-024
seg. 30-025	seg. 31-013	seg. 31-016	seg. 31-028	seg. 32-023	seg. 32-004	seg. 33-025
seg. 33-037	seg. 33-052	seg. 34-019	seg. 34-026	seg. 34-028	seg. 36-023	seg. 36-029
seg. 37-019	seg. 37-003	seg. 37-025	seg. 38-002			

あああ [感]

seg. 34-031 あ一あ. が一つかり。

あいさつ

seg. 08-026 元旦には, うちへあいさつに来るでしょう?

seg. 08-027 ええ, 保証人にはごあいさつしなくちゃ。

seg. 10-028 純子, ごあいさつは。

アイスクリーム

seg. 12-008 アイスクリームに, 焼きそばに, ハンバーガー,

あう [遭う]

seg. 37-011 ねえ, どうして事故にあったんですか。

あう 会う

seg. 38-024 11時に会う約束です。

あえる 会える

seg. 30-013 じゃ, もう会えませんね。

seg. 34-039 じゃ, 会える?

seg. 39-020 朴さんに会えなくなると, 寂しいなあ。

あか 赤

seg. 26-023 やはり, あちらの赤の方がおきれいですかしら。

あかい 赤い

seg. 04-037 パチャリーさん, 顔が赤いわね。

あかまつしょう [固] 赤松小 (架空ストーリーIで, 赤松小学校の略)

seg. 01-003 あかまつしょう, ですか。

seg. 01-008 ええ, ええ, 赤松小。

seg. 01-002 あかまつしょうはどこですか。

あき 秋

- seg. 20-007 秋の虫が鳴いていました。
- あきこ** [固] **亜紀子** (架空 村井亜紀子。ストーリーIVに登場。深沢良昭の恋人)
seg. 34-002 あ、あのう深沢ですが、亜紀子さん……。
- あきらめる 諦める**
seg. 18-019 じゃあ、歌手はあきらめるんですか？
- あく 開く**
seg. 07-008 この店はいつも開いています。
- あく 空く**
seg. 15-023 それで、部屋は空いてないの？
seg. 15-025 高松ならまだ空いているそうですが。
- あけまして 明けまして**
seg. 08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けましておめでとうございまーす。
- あけみ** [固] **明美** (架空 小川明美。ストーリーIIに登場。山田康浩のガールフレンド)
seg. 06-006 こちらが小川明美さん。
- あける 開ける**
seg. 14-012 開けてみてください。
seg. 26-015 こういうふうにちょっと開けるんですね。
- あげる 上げる**
1 上方へ移動させる。
seg. 19-039 では、手をあげて決めましょう。
seg. 19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。…
2 与える。
seg. 28-001 これ、あげます。
- あさ 朝**
seg. 22-003 今日は、朝から出かけてる。
seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。
seg. 29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。
seg. 29-031 えっ、あしたの朝……。
- あさごはん 朝ご飯**
seg. 20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
- あさって**
seg. 13-036 ええと、あさって、どうですか。
- あさのこうつう** [固] **浅野交通** (架空 ストーリーIIIで、会社の名)
seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
- あさはやく 朝早く**
seg. 32-003 朝早くごめんなさい。
- あし 足**
seg. 37-026 足は、骨が折れてて。
- アジア** [固] (実在 地域名)
seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……
seg. 23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。
- あした 明日**
seg. 22-006 あしたは。
seg. 24-027 あした、学校できいてみましょう。
seg. 29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。
seg. 29-031 えっ、あしたの朝……。
seg. 37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。
- あせる 焦る**
seg. 40-008 焦らないほうがいいよ。
- あそこ**
seg. 03-038 はい、あそこです。
seg. 21-016 ほらほら、あそこ。
- あそぶ 遊ぶ**
seg. 02-042 今度、遊びに来てくださいよ。
seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。
seg. 08-011 芳子さん、遊びに行きたいでしょう。
seg. 19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

seg. 30-016 ……夏休みには、遊びにきて。

あたし

seg. 37-018 それじゃ、あたしは。

あたたかい 暖かい

seg. 07-027 暖かい！

あたま 頭

seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

seg. 37-030 頭は？

あたらしい 新しい

seg. 15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。

seg. 23-012 できるだけ新しいのを……。

seg. 38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

あちら

seg. 26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

あつい 暑い

seg. 14-001 毎日暑いですねえ。

あつい 熱い

seg. 04-039 少し体が熱いです。

あっこ [固] (架空 村井亜紀子の愛称。ストーリーIVに登場。深沢良昭の恋人)

seg. 28-032 あれ、あっこ。

seg. 34-004 あっこ？

あつめる 集める

seg. 19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。

アデレード [固] (実在 地名)

seg. 24-007 アデレードだそうです。

seg. 24-008 アデレードって、どこですか。

あと 後

seg. 05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。

seg. 18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。

あと [副]

seg. 03-027 あと、ここに写真がります。

seg. 10-009 あ、あと、しようがとにかくもでしょ？

seg. 12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

seg. 28-030 あと、10秒。

seg. 37-008 あと二～三日は歩いちやいけないって。

seg. 37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。

あとで 後で

seg. 05-048 じゃ、あとでね。

seg. 12-022 あとでご案内しますよ。

seg. 26-004 あ、あとですそを持ち上げるんですよ。

seg. 38-026 え、後でお電話します。

あの [連体]

seg. 01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……

seg. 01-010 あのごみのところですか。

seg. 05-035 ああ、あのインド料理？

seg. 12-001 あの三角の屋根が水族館です。

seg. 18-007 今日もあの広告会社ですか。

seg. 18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。

seg. 24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

あの／あのう [感]

seg. 02-006 あ、あの、多いという字です。

seg. 10-015 あの、切る大きさは？

seg. 01-019 あのう……、

seg. 02-009 あのう、すいません、おつり、ありますか。

seg. 01-033	seg. 02-001	seg. 02-014	seg. 02-025	seg. 02-032	seg. 04-012	seg. 04-025
seg. 05-051	seg. 09-001	seg. 09-034	seg. 13-003	seg. 13-047	seg. 14-019	seg. 15-012
seg. 15-014	seg. 16-020	seg. 19-014	seg. 22-016	seg. 22-026	seg. 23-003	seg. 27-012
seg. 28-036	seg. 31-036	seg. 34-002				

あぶら 油 →ごま油

あまり [副] (→ あんまり)

seg. 36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

あめ 雨

seg. 07-002 まだ、雨が降っています。

seg. 07-018 雨はやみました。

seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。

seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

seg. 19-025 雨が降ったらどうするんですか。

seg. 19-026 雨は降らないと思います。

seg. 19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。

seg. 19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

アメリカ [固] (実在 国名)

seg. 04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。

seg. 39-006 来月からアメリカへ行きます。

seg. 39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。

あら [感]

seg. 05-030 あら、どうしたの。

seg. 06-023 あら、いいの?

seg. 14-005 あら、わたし行ったことがないわ。

seg. 14-009 あらあ、どうもありがとうございます。

seg. 14-045 あら、もう5時。

seg. 22-032 あらあ、じゃあ、またかけます。

seg. 31-031 あら、仮名ですか。

あらう 洗う

seg. 10-030 先に手を洗ってきなさい。

あらき [固] 荒木 (架空 荒木智恵子。ストーリーⅡに登場。王崇梁のホームステイ先の主婦)

seg. 09-024 荒木です。

ありがとうございます／ありがとうございます／ありがとうございました

(「ありがとうございます」の形)

seg. 14-009 あらあ、どうもありがとうございます。

seg. 17-029 どうもありがとうございます。

seg. 28-040 ありがとうございます。

seg. 37-020 ……どうもありがとうございます。

(「ありがとうございます」の形)

seg. 01-015 毎度ご利用くださいまして、ありがとうございます。

seg. 02-008 どうもありがとうございます。

seg. 02-020 ありがとうございます。

seg. 09-037 ありがとうございます。

seg. 23-023 はい、ありがとうございます。

seg. 32-013 どうもありがとうございます。

seg. 32-018 ありがとうございます。

(「ありがとうございました」の形)

seg. 01-014 ありがとうございました。

seg. 01-030 どうもありがとうございました。

seg. 02-022 どうもありがとうございました。

seg. 05-018 ありがとうございました。

seg. 09-022 ありがとうございました。

seg. 14-035 ええっと……、その節はありがとうございました。

seg. 16-002 どうもありがとうございました。

seg. 16-039 ありがとうございました。

seg. 23-033 どうもありがとうございました。

seg. 36-012 ありがとうございました。

ある (→ 申し訳ありません)

1 具体物の存在を表す。

seg. 01-012 少し行って、左側にあります。

seg. 02-009 あのう、すいません、おつり、ありますか。

seg. 02-011 細かいのありませんか。

seg. 03-015 これ、どのくらいあるんですか。

seg. 03-061 ああ、ありました。

seg. 07-006 きれいな花がたくさんあります。

seg. 07-013 そば屋があります。

seg. 09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、あります？

seg. 09-020 あ、7円あります。

seg. 12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。

seg. 12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg. 13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

seg. 13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。

seg. 14-047 なんにもありませんけど。

seg. 14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。

seg. 16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。

seg. 16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。

seg. 18-004 あ、キウイのワインがある。

seg. 18-010 どこにあるんですか。

seg. 19-022 日光には有名な神社があります。

seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg. 20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。

seg. 21-017 わりに大きくて、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

seg. 23-027 貸し出しカードはありますね。

seg. 24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

seg. 33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。

seg. 36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知っています？

2 具体物以外の存在を表す。

seg. 04-036 熱があります。

seg. 04-041 熱があるわ。

seg. 08-017 ああ、何も予定はありません。

seg. 13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

seg. 15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えっ、いろいろと……。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg. 27-004 計ってみたら、8度3分あつたんです。

seg. 29-014 僕も、ちょっと書かなきやならない原稿があるんですよ。

seg. 30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。

seg. 32-017 何かお手伝いすることがあつたら、言ってください。

seg. 33-047 たしかに、ちょっとにおいはあるけどお。

seg. 38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。

3 「(動詞) ことがある」などの形で、経験や機会があることを表す。

seg. 19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。

seg. 19-038 でも他の人は行ったことがありません。

seg. 26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

seg. 26-027 いいえ、ほとんどありませんね。

ある [補動]

1 「(動詞) である」の形で、状態を表す。

seg. 14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。

seg. 20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。

seg. 21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。

seg. 31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。

2 「ありません」の形で否定を表す

seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

seg. 26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

あるく 歩く

seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。

seg. 37-008 あと二、三日は歩いちゃいけないって。

アルバイト

seg. 33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。

あれ [代名]

seg. 11-004 あれ、民謡ですか。

seg. 21-012 あ、あれ、きれいねえ。

seg. 21-021 ええ？ あれがシマアジ。

seg. 21-023 あれは、マダイでしょう。

seg. 21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。

seg. 21-035 え、あれですか。

seg. 33-005 あれって、なんか、はずかしいよねえ。

あれ [感]

seg. 20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。

seg. 28-032 あれ、あっこ。

あわせる 合わせる

seg. 26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。

あんた

seg. 35-010 あんたが倒したの？

あんない 案内

seg. 12-022 あとでご案内しますよ。

seg. 22-021 応接室へご案内して。

あんまり [副] (→ あまり)

seg. 10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。

seg. 33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。

seg. 36-031 あんまり勉強していない。

いい／よい [形] (→ 勢いよく、気持ちいい)

1 単独で、良質・良好などの意味を表す。

seg. 06-045 ああ、いいね。

seg. 06-048 それはいい。

seg. 08-010 へえ、いいですねえ。

seg. 08-020 わあ、いいですねえ

seg. 12-016 ……ま、いつか。

seg. 12-024 いい景色ですねえ。

seg. 12-025 やっぱり海はいい。

seg. 13-001 ここは静かでいいですねえ。

seg. 13-049 あ、いいかもしませんね。

seg. 14-007 よかったです。

seg. 19-008 あ、ディスコも*いい*ですよ。

seg. 23-015 それから、これも*いい*かも知れません。

seg. 26-030 うーん、二人とも、いいですね。

seg. 29-007 へえ、それは*いい*ですねえ。

seg. 32-030 いい先生だったのに……。

seg. 38-010 内田先生、いい先生だったようですね。

seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

seg. 39-007 シカゴの近くの私立大学なんですが、いい先生がいるんです。

2 単独で、満足・十分、許可・承諾などの意味を表す。

seg. 02-016 いえ、いいですから。

seg. 02-024 いいえ、いいんですよ。

seg. 02-029 いいですよ、もう。

seg. 02-045 あ、いや、それはもういいですよ。

seg. 05-041 うん、いいよ。

seg. 06-023 あら、いいのお？

seg. 10-035 はい、いいですよ。

- seg.13-005 あ, いいですよ。
- seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから, もういいです。
- seg.29-009 ええ……, いいんですけど……, 僕は教育のこと, わからないからなあ。
- seg.33-006 自分のうちで飲むならね, いんだけど。
- seg.40-015 あ, や, いいんですよ。
- seg.40-017 じゃ, いいですね。
- (「よかつたら」の形で, 助める)
- seg.02-014 あのう, これ, よかつたらどうぞ。
- (「よく」の形)
- seg.17-006 ファックスの使い方, よくわからないんですが。
- seg.36-032 さあ, それはよくわかりません。
- (「いいなあ」などの形で, うらやむ気持ちを表す)
- seg.17-037 いいなあ, 若い人は。
- seg.21-045 いいなあ。
- (「よかつた」の形で安堵を表す)
- seg.29-003 よかつた。
- seg.34-006 よかつた。
- seg.40-021 よかつた。
- seg.40-029 でも, よかつた, 早くよくなつて。
- 3 「(名詞) がいい」などの形で, 好み・選択を表す。
- seg.06-018 定食がいいかな。
- seg.13-046 やっぱりお菓子がいいかな。
- seg.19-005 カラオケがいいです。
- seg.19-012 え, それがいいですね。
- seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから, 雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
- seg.19-021 わたしたちは, 日光へ行くのがいいと思います。
- seg.19-033 わたしたちは, 水族館がいいと思います。
- seg.24-029 どこがいい?
- seg.24-030 プレゼントは, 何がいい?
- 4 「(名詞) でいい」などの形で, それで十分または満足であることを表す。
- seg.05-010 うーん, その日は, 午後の新幹線で帰りたいんですが, 午前中でいいですか。
- seg.06-012 ビールでいい?
- seg.09-004 卵やピーフンはスーパーでいいですね。
- seg.10-004 これでいいかしら。
- seg.10-021 これくらいでいいですか。
- seg.23-010 日本語でいいんですね。
- seg.27-023 ねえ, 今の, いらっしゃいましたでよかつた?
- seg.29-010 いえ, 日本語としておかしいところだけでいいですから。
- 5 「(動詞) たらしい」「(動詞) ていい」などの形で, そのやり方で十分であることを表す。
- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど, どんなものを持っていったらいいでしょうか。
- seg.13-045 そうですねえ, 高いものじゃなくていいですよ。
- 6 「(動詞) ばいい」の形で, そのやり方が適当であることを表す。
- seg.14-033 ええと, どんなふうに書けばいいですか。
- seg.26-012 えりは, どんなふうにすればいいですか。
- seg.32-031 これからどうすればいいか……。
- seg.39-013 数学を教えるときに, どんなことばで説明すればいいか, どんなふうに表現すればわかりやすいか, といったことです。
- (「(動詞) ばよかつた」)
- seg.29-036 はっきり断ればよかつたですね。
- 7 「(動詞) ていい」「(動詞) てもいい」などの形で, 許可・許容を表す。
- seg.13-020 山田さん, わたしも相談していいですか。
- seg.27-012 あのう, ですか, はいとかって, 言わなくてもいいんじゃない。
- 8 「(動詞) といい」の形で, それが望まれることを表す。
- seg.28-007 うーんと, 気に入ってくれるといいんですけど。
- 9 「方がいい」の形で, それが好みしいことを表す。
- (「(名詞) の方がいい」)
- seg.19-007 わたしは, 歌が下手ですから, ボーリングの方がいいです。

(「(動詞)た／だ方がいい」「(動詞)ない方がいい」)

- seg. 04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。
 seg. 05-052 ああ、早くした方がいいね。
 seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
 seg. 13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
 seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
 seg. 29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
 seg. 40-008 焦らないほうがいいよ。

(「(形容詞)方がいい」)

- seg. 16-006 まあ、安い方がいいんですけど。

いいえ [感]

- seg. 02-021 いいえ。
 seg. 02-024 いいえ、いいんですよ。
 seg. 04-034 いいえ、大丈夫です。
 seg. 08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。
 seg. 26-027 いいえ、ほとんどありませんね。

いう 言う

1 ことばを発する、または、なにかを伝える。

- seg. 04-033 先生に言いましょうか。
 seg. 05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。
 seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
 seg. 27-012 あのう、ですか、はいとかって、言わなくともいいんじゃない。
 seg. 27-021 もどったら、電話するように言ってください。
 seg. 29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。
 seg. 32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。
 seg. 36-021 友達ができないって、言ってましたね。
 seg. 38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。

seg. 39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。
 2 「という」などの形で、名称などを表す。 (→ と [引用])

- seg. 02-038 国語学科の山田と言います。
 seg. 09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。
 seg. 21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
 seg. 26-031 これは、振り袖っていうんですか。

3 「(名詞) というと」などの形で、それについて述べる。

- seg. 16-029 ソフトっていうと、どんな。
 seg. 23-007 うーん、輸入っていうと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

4 「(名詞) という (名詞)」などの形で、名称・内容などを表す。

- seg. 02-004 あ、た、よんにいといいうのが行きます。
 seg. 02-006 あ、あの、多いといいう字です。
 seg. 05-060 ピーといいう音の後にメッセージをお入れください。
 seg. 17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。
 seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西といいうところにあります。
 seg. 21-014 なんていう魚かしら。
 seg. 26-014 抜いて、っていうのは……。
 seg. 38-015 それが、教育行政っていうわけですね。
 seg. 39-011 ええと、言語教育っていうことですか。
 seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

いえ 家

- seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

いえ [感]

- seg. 02-016 いえ、いいですから。
 seg. 05-017 いえいえ。
 seg. 05-017 いえいえ。
 seg. 06-010 いえ、看護婦です。

seg. 22-035 いえつ，結構です。

seg. 29-010 いえ，日本語としておかしいところだけでいいですから。

seg. 29-019 いえ，火曜日なら大丈夫です。

seg. 32-023 ああ，いえ。

seg. 38-023 いえ，朴さんが話があるっていうんで。

seg. 39-012 いえ，数学とか理科とか社会とか，ね。

いがい 以外

seg. 05-055 来週は，水曜日以外は大丈夫。

いかが

seg. 05-007 ええと，5日はいかがですか。

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で，5日に帰ってきますので，6日の木曜日はいかがですか。

seg. 05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。

seg. 05-043 ええ，南口の，ええ，改札口ではいかがでしょうか。

seg. 16-017 じゃあ，これはいかがですか。

seg. 36-003 ええ，みなさんは，それぞれ大学に入学して，6ヵ月たったわけですが，大学の生活はいかがでしょうか。

seg. 36-013 それでは，パチャリーさんはいかがですか。

seg. 36-026 その辺，張さんはいかがですか。

いきおいよく 勢いよく (→ いい／よい)

seg. 31-028 ああ，勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。

イギリス [固] (実在 国名)

seg. 08-009 ええ，大学の友達がね，イギリスに留学してるんですよ。

いく 行く (→ ゆく)

1 単独で，移動を表す。

seg. 01-012 少し行って，左側にあります。

seg. 02-003 すいません，このバスは南海大学へ行きますか。

seg. 02-004 あ，た，よんにいというのが行きます。

seg. 04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。

seg. 04-044 え，じゃ，張さん，いっしょに行ってください。

seg. 05-034 この前言ってた店さあ，行ってみようよ。

seg. 07-025 どこへ行ってたの，1週間も。

seg. 08-012 ええ，行くつもりです。

seg. 09-006 先に八百屋へ行きましょう。

seg. 12-028 どこへ行くんですか。

seg. 13-027 ああ，神保町に行けば，たくさんありますよ。

seg. 13-032 じゃ，行ってみます。

seg. 13-033 ぼくも，よく行くんですよ。

seg. 13-034 今度いっしょに行きましょうか。

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですが，どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg. 14-004 張さん，夏休みに信楽へ行ったんですって。

seg. 14-005 あら，わたし行ったことがないわ。

seg. 18-003 行こうか。

seg. 18-023 ……北海道，行っちゃうんですか。

seg. 18-026 その後，どこへ行くことになるかわからない。

seg. 19-004 みなさん，どこへ行きたいですか。

seg. 19-014 あのう，この間，友達が水族館へ行ったんです。

seg. 19-021 わたしたちは，日光へ行くのがいいと思います。

seg. 19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから，もういいです。

seg. 19-038 でも他の人は行ったことがありません。

seg. 19-040 まず，日光へ行きたい人は，手を上げてください。

seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので，中に入ってきました。

seg. 21-055 わたしが行ってるスクール，紹介しましょうか。

seg. 24-004 後藤先生は，外国へ行ってしまうそうです。

seg. 24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。

seg. 24-017 先生が行きたいなら，しかたがないでしょう。

seg. 24-026 外国へ行く前だから，とても忙しいはずですよ。

seg. 27-025 行っております，かなあ。

- seg. 28-022 いっしょに北海道行きたいでしよう。
 seg. 30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。
 seg. 36-016 毎日行っています。
 seg. 36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまします。
 seg. 39-006 来月からアメリカへ行きます。
 seg. 40-025 行こう。
 2 「(動詞)に行く」の形で、その目的のために行くことを表す。
 seg. 06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。
 seg. 08-011 芳子さん、あそびに行きたいでしよう。
 seg. 08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。
 seg. 34-025 気になって、下へ見にいったの。

- 3 ものごとの進展状況を表す。
 seg. 31-014 うまくいきませんね。

いく [補助]

- seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。
 seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

いくつ

- seg. 32-032 おいくつでしたっけ。

いくら

- seg. 09-011 じゃ、おいくらですか。

いけだ [固] 池田 (架空 池田洋子。ストーリーⅡに登場。旅行会社ヤングトラベルの社員)

- seg. 03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで
 seg. 03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。
 seg. 12-011 池田さん、タコ焼きって、和食ですか。
 seg. 15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。
 seg. 22-001 ええっとお、池田さん、いらっしゃいます?
 seg. 22-013 池田さんは、いらっしゃいますでしょうか。
 seg. 22-015 池田は、今日外へ出でおりますが。
 seg. 22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんんですけど、池田さんから聞いてますか。

いけない

- seg. 37-008 あと二、三日は歩いちやいけないって。

いける 行ける

- seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

いけん 意見

- seg. 19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。
 seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

いしゃ 医者

- seg. 06-009 お医者さんですか？

いそがしい 忙しい

- seg. 05-016 どうも、お忙しいところを。
 seg. 24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

いそぐ 急ぐ

- seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
 seg. 07-012 急ぎます。
 seg. 15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。
 seg. 29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。
 seg. 29-020 ジャあ、ちょっと急ぎますから、これで。

いたい 痛い

- seg. 37-027 痛いの？

いたす

- seg. 05-019 失礼いたしました。
 seg. 14-039 遅くなって、失礼いたしました。
 seg. 22-023 失礼いたしました。
 seg. 22-030 お待たせいたしました。
 seg. 22-034 何かお伝えいたしましょうか。

seg. 22-036 はい、よろしくお願ひいたします。

いただきます [感]

seg. 10-040 いただきます。

seg. 14-003 いただきます。

いただく

seg. 09-036 じゃあ、いただきます。

いただく [補動]

seg. 32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。

いただける [補動]

seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。

seg. 29-025 原稿、読んでいただけましたか。

seg. 31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。

seg. 32-019 朴さんに聞いていただけますか。

seg. 39-003 来ていただけますか。……

いち 一

seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、

seg. 15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、

seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいちいち。

seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいちいち。

seg. 17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1.

seg. 17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1.

seg. 17-022 4 9 0 7 5 2 1 1.

seg. 17-022 4 9 0 7 5 2 1 1.

seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていきました。

seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg. 34-018 1階だと思ったんだ。

seg. 34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

seg. 38-024 11時に会う約束です。

いちおう 一応

seg. 03-023 一応もう、できます。

seg. 12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。

seg. 15-032 一応、部長にも話しつこう。

seg. 23-018 あ、でも、一応見てみます。

seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

いちど 一度

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

いちどに 一度に

seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

いちばん [副]

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg. 06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。

seg. 23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

seg. 34-016 いちばん下がさ。

seg. 34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

seg. 38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。

いつ

seg. 04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。

seg. 05-003 この次は、いつ東京へ。

seg. 20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。

seg. 24-023 いつにしますか。

seg. 29-011 いつまでですか。

seg. 30-011 いつまで？

seg. 37-009 退院は、いつごろになるんですか。

いつか [何時か]

seg. 14-041 またいつか、おじやましたいと思います。
 seg. 32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

いつか 五日

seg. 05-007 ええと、5日はいかがですか。
 seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。

いっさに 一気に

seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

いっしゅうかん 一週間

seg. 07-025 どこへ行ってたの、1週間も。

いっしょに

seg. 03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。

seg. 04-044 え、じゃ、張さん、いっしょに行ってください。

seg. 13-034 今度いっしょに行きましょうか。

seg. 20-021 じゃあ、いっしょにやろうか。

seg. 20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。

seg. 21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

seg. 21-047 え、イルカといっしょに？

seg. 28-022 いっしょに北海道行きたいでしよう。

seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

いってきます [感]

seg. 30-028 いってきます。

いっぱい

seg. 15-024 徳島はもういっぱいのようです。

いつも

seg. 02-025 あのう、いつもこのバスですか。

seg. 07-008 この店はいつも開いています。

seg. 07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。

seg. 09-026 あ、王さんがいつもお世話になりました。

いま 今

seg. 08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。

seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

seg. 17-005 今、わたししかいないんです。

seg. 27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかった？

seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg. 29-027 今から読ませてもらいます。

seg. 33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

seg. 34-035 今、札幌？

seg. 34-040 今、病院なんだ。

seg. 39-002 ……今、エスボワールにいるんです。

いままで 今まで

seg. 04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。

いみ 意味

seg. 14-037 その時って意味ね。

いむしつ 医務室

seg. 04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。

いや [感]

seg. 02-045 あ、いや、それはもういいですよ。

seg. 06-017 いや、まだ。

seg. 16-008 いや、別に考えていません。

seg. 28-015 いやつ、お財布！

seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg. 30-014 いや、そんな……。

seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

seg. 34-036 いや。それがね。

seg. 36-017 いや、その、勉強はむずかしいですか。

seg.37-012え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。
 seg.37-034いやあ、僕が間違えたせいだから。
 seg.38-004いやあ。いろいろ大変だったでしょう。
 seg.40-015あ、いや、いいんですよ。
 seg.40-028いやあ、失敗したよ。

いやだ／やだ [感]

seg.05-038やだあ、だれか来たの？
 seg.21-010いやあだ。
 seg.36-002やあだ、芳子さん、それ、なに？

イラスト

seg.16-013イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。
 seg.16-014イラストお。
 seg.16-015ううん、イラストは書かないと思います。

いらっしゃいませ [感]

(「いらっしゃいませ」のみ) seg.06-001 seg.06-011 seg.08-006

いらっしゃる

- 1 「いる」の尊敬語。

seg.22-001ええっとお、池田さん、いらっしゃいます？
 seg.22-013池田さんは、いらっしゃいますでしょうか。
 seg.22-026あのう、谷山さん、いらっしゃる？
- 2 「行く」の尊敬語。

seg.27-019ええと、お客さまとお食事にいらっしゃいました。
 seg.27-023ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかったです？
- 3 「来る」の尊敬語

seg.40-010あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。

いらっしゃる [補動]

seg.16-007メーカーは、決めてらっしゃいますか。
 seg.39-015それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

いりぐち 入り口

seg.34-012私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

いる

seg.07-021そこにはいません。
 seg.09-012あ、いたいた。
 seg.09-012あ、いたいた。
 seg.17-004今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
 seg.17-005今、わたししかいないんです。
 seg.18-027東京にいて。
 seg.19-015魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
 seg.20-023目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
 seg.21-004海の底にいるようですねえ。
 seg.22-007午前中は、いるはず。
 seg.27-017谷山くん、どこにいます？
 seg.32-020中にいますから。
 seg.33-003酔っ払ってる人がいるじゃない。
 seg.33-011若い人は、あんまりいないかなあ。
 seg.33-012学生は、ときどきいるよね。
 seg.36-027それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
 seg.39-002……今、エスボワールにいるんです。
 seg.39-007シカゴの近くの私立大学なんんですけど、いい先生がいるんです。
 seg.39-016……他に指導してくれる人はいないんですか。

いる [補動]

- 1 「ている」の形で、動作の継続・反復を表す。

seg.02-035私も、南海で助手をしてるんですよ。
 seg.04-019今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
 seg.04-021ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
 seg.06-007大野中央病院に勤めています。
 seg.06-051うん、楽しみにしてます。
 seg.07-002まだ、雨が降っています。

seg. 07-020 探しています。
 seg. 07-026 心配してたのよ。
 seg. 08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
 seg. 11-002 今朝、歌ってたでしう。
 seg. 11-005 ああ、聞いてました。
 seg. 11-006 サークルでね、民謡やってるんです。
 seg. 13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。
 seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。
 seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
 seg. 20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
 seg. 20-007 秋の虫が鳴いていました。
 seg. 20-018 女の子は、花火をやりたがつていました。
 seg. 21-027 最近は、やってるんですよ。
 seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売つてるでしう。
 seg. 21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習つてるの。
 seg. 21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。
 seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
 seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
 seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
 seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
 seg. 34-027 けっこう動いてたから。
 seg. 34-033 せっかく楽しみにしてたのに。
 seg. 35-009 何してるの。
 seg. 36-016 毎日行っています。
 seg. 36-031 あんまり勉強してない。
 seg. 38-007 内田先生が指導なさついていた学生は？
 seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

2 「ている」の形で、動作や変化の結果の状態などを表す。

seg. 03-043 ラベルはできてるの？
 seg. 03-050 ああ、チラシの写真、來るから、原稿といっしょに送つて。
 seg. 07-008 この店はいつも開いてます。
 seg. 12-002 その右の方が港になつます。
 seg. 13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
 seg. 15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払つてないの？
 seg. 15-023 それで、部屋は空いてないの？
 seg. 15-025 高松ならまだ空いているそうですが。
 seg. 16-008 いや、別に考えていません。
 seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持つていました。
 seg. 22-003 今日は、朝から出かけてる。
 seg. 22-020 あ、聞いてる、聞いてる。
 seg. 22-020 あ、聞いてる、聞いてる。
 seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなつているかも知れませんけど。
 seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もつといろんな本が出てるでしう。
 seg. 24-003 知つてますか。
 seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違つているところをおおしていただけませんか。
 seg. 31-035 でも、うまく書けてますよ。
 seg. 32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。
 seg. 32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。
 seg. 33-003 酔つ払つてる人がいるじやない。
 seg. 33-024 仕事が始まる時間が決まつてますけどお、
 seg. 36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知つてます？
 seg. 37-026 足は、骨が折れてて。
 seg. 39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。
 seg. 40-034 大丈夫よ、信じてるから。
 3 「ている」の形で、完了した動作や経験などを表す。
 seg. 05-034 この前言つてた店さあ、行ってみようよ。

seg. 07-025 どこへ行ってたの、1週間も。

seg. 15-008 忘れてました。

seg. 36-021 友達ができないって、言ってましたね。

イルカ [海豚]

seg. 12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。

seg. 21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

seg. 21-047 え、イルカといっしょに？

いれる 入れる

seg. 03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。

seg. 05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。

seg. 10-001 ピーフンはね、お湯に入れて。

seg. 10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。

seg. 26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg. 31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

seg. 31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

seg. 33-044 口に入れると、冷たくて。

いろいろ／いろいろと

seg. 14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。

seg. 15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えつ、いろいろと……。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろござりますけど。

seg. 38-004 いやあ。いろいろ大変だったでしょう。

seg. 40-001 いろいろお世話になりました。

いろんな

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

seg. 39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。

いわい 祝い →卒業祝い

いんさつ 印刷

seg. 16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

seg. 32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。

インタビュー

seg. 36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにお聞きをしてみましょう。

インドリょうり インド料理

seg. 05-035 ああ、あのインド料理？

インドネシア [固] (実在 国名)

seg. 08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

う／よう [助動]

1 「(動詞) う／よう」 「(動詞) ましょう」などの形で、提案したり誘ったりする。

seg. 06-027 じゃあ、ごちそうになりますよ。

seg. 06-029 じゃ、みんな松にしましょう。

seg. 07-017 早く帰りましょう。

seg. 09-006 先に八百屋へ行きましょう。

seg. 10-039 さあ、食べましょう。

seg. 19-020 んー、水族館にしましょう。

seg. 19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。

seg. 19-039 では、手をあげて決めましょう。

seg. 24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

seg. 24-022 うん、やりましょう。

seg. 24-027 あした、学校できてみましょう。

seg. 26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。

seg. 36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにお聞きをしてみましょう。

seg. 40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

seg. 40-025 行こう。

2 「(動詞) う／ようか」 「(動詞) ましょうか」などの形で、提案したり相手の意向を尋ねたりする。

seg. 03-066 ちょっと、お茶にしようか。

- seg. 04-033 先生に言いましょうか。
 seg. 08-024 ああ、わたっちやいましょうか。
 seg. 10-047 じゃあ、やりましようか。
 seg. 13-034 今度いっしょに行きましょうか。
 seg. 18-003 行こうか。
 seg. 18-005 飲んでみようか。
 seg. 20-021 じゃあ、いっしょにやろうか。
 seg. 21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。
 seg. 22-034 何かお伝えいたしましようか。
 seg. 30-023 ええと、そろそろ入りましょうか。
 3 「(動詞) う／ようよ」「(動詞) ましようよ」などの形で、提案したり誘ったりする。
 seg. 05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。
 seg. 06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。
 4 「(動詞) う／ようかな」などの形で、決心しようとしていることを表す。
 seg. 13-051 じゃ、そうしようかな。
 seg. 21-053 僕もやってみようかな。
 seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。
 5 「(動詞) う／よう」「(動詞) う／ようと思う」の形で、心づもりを表す。
 seg. 13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
 seg. 15-032 一応、部長にも話しつこう。
 seg. 29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
 seg. 38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。

ううん [感]

- seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
 seg. 05-033 うーん。
 seg. 15-021 うーん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。
 seg. 16-015 うーん、イラストは書かないと思います。
 seg. 16-031 うーん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。
 seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
 seg. 26-030 うーん、二人とも、いいですね。
 seg. 26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。
 seg. 28-004 うーん、変ね。
 seg. 33-045 うーん、まあねえ。

ううんと [感]

- seg. 28-007 うーんと、気に入ってくださるといいんですけど。

うえ 上

- seg. 03-053 そこの机の上の封筒。
 seg. 16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
 seg. 17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。
 seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。
 seg. 31-006 これは、左下からやや右上に。
 seg. 34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

うかがう 同う

- seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

うける 受ける

- seg. 02-050 来年は、大学院を受けるんですか。

うごかす 動かす

- seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

うごく 動く

- seg. 34-027 けっこう動いてたから。

うしろ 後ろ

- seg. 26-013 後ろを少し抜いて、

うた 歌

- seg. 18-022 ……歌は、続けるよ。

- seg. 19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。

うたう 歌う

seg. 11-002 今朝、歌ってたでしょう。

seg. 36-042 はい、歌います。

うち [形名]

seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

うち [家]

seg. 07-022 ここが僕のうちです。

seg. 08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？

seg. 20-014 このうちの子？

seg. 33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。

seg. 40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。

うち

seg. 36-030 うちの大学も同じです。

うちあわせ 打ち合わせ

seg. 05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。

seg. 05-062 打ち合せの件でお電話しました。

うちだ [固] 内田 (架空ストーリーⅡで、南海大学助教授。朴海煥の指導教官)

seg. 13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。

seg. 32-005 内田先生がね、

seg. 32-006 内田先生？

seg. 32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。

seg. 32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。

seg. 32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。

seg. 32-043 内田先生に……。

seg. 38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？

seg. 38-010 内田先生、いい先生だったようですね。

seg. 39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

うで 腕

seg. 37-025 ああ、腕は、たいしたことない。

ウナギ [鰻]

seg. 21-029 ウナギとかね。

うまい

seg. 10-043 うまくできましたね。

seg. 31-014 うまくいきませんね。

seg. 31-035 でも、うまく書けていますよ。

うみ 海

seg. 12-025 やっぱり海はいい。

seg. 21-004 海の底にいるようですねえ。

うめ 梅

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg. 06-032 じゃあ、わたしは梅にします。

うらやましい

seg. 40-006 深沢さん、うらやましいよ。

うる 売る

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売っていないらしいんですよ。

seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。

うるさい

seg. 13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。

うれしい

seg. 20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

うん [感]

seg. 05-031 うん、今夜さあ、どう？

seg. 05-041 うん、いいよ。

seg. 06-051 うん、楽しみにしてます。

seg. 09-018 うん、これで全部。

seg. 10-041 うん、おいしい。

seg. 10-042 うん、おいしい。

seg.15-037	<u>うん?</u>					
seg.17-007	<u>うん</u> , 大丈夫。					
seg.24-022	<u>うん</u> , やりましょう。					
seg.26-020	<u>うん</u> , きれい。					
seg.30-003	<u>うん</u> , ちょっとね。					
seg.33-017	<u>うん</u> , まあ, 楽しいですね。					
seg.34-020	<u>うん</u> . 全然気がつかなかったんだ。					
seg.34-030	<u>うん</u> , そうだね。					
seg.35-006	<u>うーん</u> .					
seg.36-041	<u>うん</u> , もっともっと勉強しなければ。					
seg.37-006	<u>うん</u> , まあまあ。					
seg.40-020	<u>うん</u> , だいじょぶ。					
(「うん」のみ)	seg.03-031	seg.05-049	seg.06-024	seg.15-013	seg.15-029	seg.17-013
seg.17-025	seg.18-006	seg.18-008	seg.18-017	seg.22-010	seg.27-015	seg.30-005
seg.30-017	seg.30-020	seg.30-027	seg.32-039	seg.33-035	seg.34-009	seg.34-013
seg.34-024	seg.34-032	seg.37-028	seg.40-035			

え [感]

1 下降音調で、肯定や承諾を表す。

seg.04-044 え, ジゃ, 張さん, いっしょに行ってください。

seg.10-007 え。

seg.19-012 え, それがいいですね。

seg.38-026 え, 後でお電話します。

2 上昇音調で、疑問や問い合わせを表す。

seg.03-058 え, これ, 違いますよ。

seg.03-059 え, おかしいな。

seg.06-047 え, 中華料理を?

seg.12-019 え, 動物?

seg.13-021 え, 何ですか。

seg.21-021 ええ? あれがシマアジ。

seg.21-035 え, あれですか

seg.21-047 え, イルカといっしょに?

seg.28-017 え, ええ, まあ。

seg.29-005 え, 何か用ですか。

seg.36-014 ええ, なんですか。

seg.37-012 え, いや, ……ちょっと, 待ち合わせに遅れそうになつて。

(「え?」のみ) seg.11-003 seg.16-025 seg.28-037 seg.30-007 seg.34-015

(「ええ?」のみ) seg.13-009 seg.15-004 seg.19-032 seg.27-002

ええ [感]

1 肯定的な応答, 注目表示など。

seg.01-004 ええ, ええ。

seg.01-004 ええ, ええ。

seg.01-008 ええ, ええ, 赤松小。

seg.01-008 ええ, ええ, 赤松小。

seg.02-026 ええ, まあ。

seg.02-033 ええ, 今月から研究生になりました。

seg.08-009 ええ, 大学の友達がね, イギリスに留学してるんですよ。

seg.08-012 ええ, 行くつもりです。

seg.08-027 ええ, 保証人にはごあいさつしなくちゃ。

seg.16-030 ええ, 日本語のワープロは日本語しか使えませんから, ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg.23-008 ええ, 特に, 東南アジアからの輸入品の種類のことを。

seg.27-008 ええ, そう。

seg.28-017 え, ええ, まあ。

seg.29-006 ええ, これ, 教育学部の論文集に出そうと思うんです。

seg.29-009 ええ……, いいんですけど……, 僕は教育のこと, わからないからなあ。

seg.29-034 ええ, 山田さんが火曜日って言ったから……。

seg.31-011 ええ, さすがにお上手ですねえ。

seg.37-004 ええ, 授業, さぼって来ちゃつた。

seg. 38-006 ええ, 林教授がなさるそうです。

seg. 38-011 ええ, ……私の例の論文もね, 読んでくださって, これは非常におもしろい, いい観点だつて, はげましてくださったんですよ。

seg. 39-009 ええ, ……教育には, 必ずことばが使われるでしょう。

seg. 39-021 ええ, もつといろんなことを話したかったなあ。

seg. 39-025 ええ, ずっと友達ですよね。

(「ええ」のみ) seg. 02-037 seg. 06-013 seg. 08-005 seg. 09-005 seg. 16-004 seg. 21-054
seg. 28-035 seg. 29-029 seg. 29-037 seg. 33-019 seg. 33-033 seg. 33-041 seg. 40-011

2 言いよどみなどを表す。

seg. 01-023 ええ, 多摩センターでしょう

seg. 04-021 ええ, サンディエゴの日本語学校で勉強していました。

seg. 05-022 あ, ええ, ヤングトラベルの江口と申しますが,

seg. 05-043 ええ, 南口の, ええ, 改札口ではいかがでしょうか。

seg. 05-043 ええ, 南口の, ええ, 改札口ではいかがでしょうか。

seg. 09-013 ええ, 1250円です。

seg. 15-020 ええ, それが, 先週, 出張があつたり, えつ, いろいろと……。

seg. 22-027 ええ, 少々お待ちください。

seg. 23-017 ええ, 3年前だから, ちょっと古くなっているかも知れませんけど。

seg. 36-001 ええ, それでは, ここでのみなさんにインタビューをしてみましょう。

seg. 36-003 ええ, みなさんは, それぞれ大学に入学して, 6ヵ月たつたわけですが, 大学の生活はいかがでしょうか。

3 あいづちとして用いる。

(「ええ」のみ) seg. 13-025 seg. 33-002 seg. 34-017

ええっ [感]

seg. 15-002 ええっ?

seg. 15-015 ええっ?

エーティーエー [固] ATA (架空 ストーリーⅢで, 旅行会社ヤングトラベルの取引先の会社名)

seg. 05-051 あのう, ATAのキムさんとの打ち合せですが。

seg. 05-058 はい, ATAでございます。

ええと/ええっと [感]

(「ええと」の形)

seg. 01-028 ええと, 調布で乗り換えですね。

seg. 03-052 ええと, どこですか。

seg. 04-015 ええと, 先月の, はじめ?

seg. 05-007 ええと, 5日はいかがですか。

seg. 09-008 それから, ニンジンと, ええと, あ, プチトマト, あります?

seg. 18-012 本社は北海道の, ええと, 札幌で, 中野は支店だって。

seg. 03-006 seg. 03-016 seg. 03-042 seg. 05-004 seg. 08-007 seg. 10-002 seg. 10-016

seg. 10-019 seg. 12-010 seg. 13-008 seg. 13-036 seg. 13-037 seg. 14-033 seg. 16-005

seg. 17-010 seg. 17-017 seg. 17-024 seg. 21-015 seg. 21-018 seg. 21-036 seg. 22-029

seg. 23-014 seg. 23-019 seg. 23-021 seg. 27-019 seg. 30-023 seg. 33-022 seg. 36-040

seg. 39-001 seg. 39-011

(「ええっと」の形)

seg. 05-054 ええっと, ちょっと無理だなあ。

seg. 14-019 あのう, それ, ……, ええっと, お花を……

seg. 22-001 ええっとお, 池田さん, いらっしゃいます?

seg. 13-029 seg. 14-035 seg. 15-005 seg. 16-010 seg. 21-041

(「えと」の形)

seg. 09-023 えと, お母さんです。

えき 駅

seg. 13-029 ええっと, 水道橋の駅から……歩いて, 10分ぐらいですね。

seg. 19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。

seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

えぐち [固] 江口 (架空 江口徹。ストーリーⅢに登場。ヤングトラベルの社員)

seg. 03-020 江口君。

seg. 05-022 あ, ええ, ヤングトラベルの江口と申しますが,

seg. 15-003 江口さん, 徳島のホテルの予約金, 払ってないの?

seg. 15-017 ホテルの担当は……, 江口君か?

seg. 17-002 あ、江口だけど。

seg. 17-003 ああ、江口さん。

seg. 22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんんですけど、池田さんから聞いてますか。

えさ

seg. 12-018 動物にえさをやるそうですよ。

seg. 12-021 えさをやるところが見られるんです。

seg. 33-048 生の魚はネコのえさ！

エスピワール [固] (架空 ストーリーⅡで、喫茶店の名)

seg. 39-002 ……今、エスピワールにいるんです。

えつ [感]

seg. 02-015 えつ、でも……。

seg. 02-036 えつ、そうですか。

seg. 06-030 えつ、まつですか。

seg. 15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えつ、いろいろと……。

seg. 16-021 えつ、ハングル。

seg. 29-028 えつ、これから？

seg. 29-031 えつ、あしたの朝……。

seg. 32-008 えつ？

seg. 34-041 えつ？

えり 横

seg. 26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。

エレン [固] (架空 エレン・ソウザ。ストーリーⅢに登場。ブラジル人)

seg. 03-035 エレンさん、

seg. 05-061 ヤングトラベルのエレンです。

seg. 15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。

seg. 27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

えん 園 →動物園

えん [接尾] 円

seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg. 09-013 えー、1250円です。

seg. 09-019 4397円になります。

seg. 09-020 あ、7円あります。

seg. 09-021 はい、610円のお返しになります。

seg. 16-018 10万8千円で、けっこう安いですよねえ。

seg. 19-003 予算は一人2500円です。

seg. 19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。

えんりょ 遠慮

seg. 06-033 そんな、遠慮しないで。

seg. 12-031 わたし、ちょっと遠慮します。

お [接頭] (→お返し、お帰り、お嬢さん、お宅、おはよう、おみやげ)

1 「お(名詞)」の形。

(おいくつ) seg. 32-032 (おいくら) seg. 09-011 (お医者さん) seg. 06-009 (おうち) seg. 40-010
 (お母さん) seg. 07-001 seg. 09-023 seg. 35-001 seg. 35-021 (お菓子) seg. 13-046
 (お金) seg. 02-028 seg. 19-029 seg. 21-042 (お着物) seg. 26-001
 (お客様) seg. 26-001 seg. 27-019 (お国) seg. 02-046 (お財布) seg. 28-015
 (お魚) seg. 10-013 seg. 10-014 (お酒) seg. 10-034 (お刺身) seg. 21-022 seg. 33-039
 (お仕事) seg. 30-022 (お邪魔) seg. 09-031 seg. 14-041 (お正月) seg. 08-016 seg. 26-028
 (お食事) seg. 27-019 (お世話) seg. 05-023 seg. 09-026 seg. 14-026 seg. 40-001 seg. 40-018
 (お葬式) seg. 38-003 (お寺) seg. 20-003 seg. 20-004 seg. 20-005 seg. 20-025
 (お友達) seg. 14-026 seg. 08-021 (お昼) seg. 12-006 (お茶) seg. 03-066 seg. 13-047 seg. 13-050
 (お花) seg. 14-019 seg. 37-022 (お話) seg. 05-005 (お弁当) seg. 27-007 (お約束) seg. 22-016
 (お湯) seg. 10-001 (お礼) seg. 14-029 (お礼状) seg. 14-027 seg. 14-028 seg. 14-044

2 「お(動詞)する」「お(動詞)いたす」の形。

seg. 04-011 どうぞよろしくお願ひします。

seg. 04-029 よろしくお願ひします。

seg. 04-030 よろしくお願ひします。

seg. 05-025 桜井さんをお願いします。

seg. 05-062 打ち合せの件でお電話しました。

seg. 06-034 松、3人前、お願いします。

seg. 08-015 お待たせしました。

seg. 09-029 よろしくお願いします。

seg. 12-023 お願いします。

seg. 13-035 あ、ぜひお願いします。

seg. 14-040 写真ができたので、お送りします。

seg. 16-001 お待たせしました。

seg. 16-034 じゃ、よろしくお願いします。

seg. 22-030 お待たせいたしました。

seg. 22-034 何かお伝えいたしましょうか。

seg. 22-036 はい、よろしくお願いいたします。

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。

seg. 38-026 え、後でお電話します。

3 「お(動詞) ください」の形。

seg. 05-026 はい、少々お待ちください。

seg. 05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。

seg. 22-018 少々お待ちください。

seg. 22-024 こちらでちょっとお待ちください。

seg. 22-027 ええ、少々お待ちください。

4 「お(動詞) になる」の形。

seg. 05-023 お世話になっております。

seg. 09-026 あ、王さんがいつもお世話になります。

seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話なんだったのねえ。

seg. 16-009 どういったことにお使いになるんですか。

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しんなるんですね。

seg. 40-001 お世話になりました。

seg. 40-018 いろいろお世話になりました。

5 「お(動詞) だ」などの形。

seg. 18-013 お決まりですか。

6 「お(形容詞／形容動詞)」の形。

seg. 05-016 どうも、お忙しいところを。

seg. 09-032 お久しぶり。

seg. 13-053 中国茶はお好きですか。

seg. 14-042 お元気で、とかね。

seg. 26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

seg. 31-011 ええ、さすがにお上手ですねえ。

おいしい

seg. 06-037 おいしいですね。

seg. 10-041 うん、おいしい。

seg. 10-042 うん、おいしい。

seg. 21-022 お刺身にすると、おいしいよね。

seg. 21-024 どれどれ。タイもおいしいんですよ。

seg. 24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

seg. 33-049 おいしいになあ。

おう [固] 王 (架空 王崇梁。ストーリーⅡに登場。中国人。南海大学大学院生)

seg. 02-040 わたくし、教育行政の王と申します。

seg. 06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。

seg. 09-026 あ、王さんがいつもお世話になります。

seg. 10-018 王さん、ニンジンはどんなふうに切れます?

seg. 10-044 王さん、料理、上手ですねえ。

seg. 29-002 ああ、王さん。

seg. 29-024 ああ、王さん。

seg. 32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

seg. 38-022 王さん、今日は授業ですか。

おうせつしつ 応接室

seg. 22-021 応接室へご案内して。

おおい 多い

seg. 02-006 あ、あの、多いという字です。
 seg. 16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

おおきい 大きい

seg. 17-024 ええと、この大きいボタンですね。
 seg. 21-017 わりに大きくて、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
 seg. 24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。
 seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。

おおきさ 大きさ

seg. 10-015 あの、切る大きさは？

おおきな 大きな

seg. 33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。
 seg. 38-021 ふーん。大きな夢ですよねえ。

オーケー OK

seg. 17-028 あ、じゃそれでOKだ。
オーストラリア [固] (実在 国名)

seg. 24-009 オーストラリアです。

おおの [固] 大野 (架空 ストーリーⅡで、病院の名)

seg. 06-007 大野中央病院に勤めています。

おおみそか 大晦日

seg. 08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

おかあさん お母さん →お [接頭] , 母さん**おかえし お返し**

seg. 09-021 はい、610円のお返しになります。

おかえり／おかえりなさい お帰り／お帰りなさい

seg. 10-023 あ、お帰り。

seg. 07-024 まあ、お帰り。

seg. 07-023 お帰りなさい。

おかしい

seg. 03-059 え、おかしいな。

seg. 29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

おがわ [固] 小川 (架空 小川明美。ストーリーⅡに登場。山田康浩のガールフレンド)

seg. 06-006 こちらが小川明美さん。

seg. 09-027 こちら、小川さんです。

seg. 09-028 小川と申します。

seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

seg. 10-027 小川です。

seg. 21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

おきる 起きる

seg. 37-007 まだ、起きられないんですか。

おく 置く

seg. 20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。

seg. 37-023 あ、こっち、おいとくわね。

おく [補動]

seg. 15-032 一応、部長にも話しこう。

seg. 37-023 あ、こっち、おいとくわね。

おくる 送る

seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

seg. 03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。

seg. 14-040 写真ができたので、お送ります。

seg. 17-012 これを、送るんですね。

おくれる 遅れる

seg. 34-010 ちょっと、遅れちゃったんだ。

seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg. 37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。

おごる

seg. 06-022 今日はね、ばくがおごります。

おしい 憎しい

seg. 32-036 本当に惜しいことです。

おしえかた 教え方

seg. 38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

おしえる 教える

seg. 10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。

seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからします。

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

おじさん

seg. 33-013 でも、やっぱり、おじさん。

おじょうさん お嬢さん

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

おす 押す

seg. 03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。

seg. 17-023 よし、じゃあ、送信っていうのを押して。

おそい 遅い

seg. 06-003 遅くなりました。

seg. 14-039 遅くなって、失礼いたしました。

おそく 遅く

seg. 33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。

おそわる 教わる

seg. 14-024 友達に教わって。

おたく お宅

seg. 13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

おだいじに お大事に [感]

seg. 40-004 お大事に。

seg. 40-005 金沢さんも、お大事に。

seg. 40-026 それじゃ、お大事に。

おちつく 落着く

seg. 12-009 もう少し落着いて食べられるところはありませんか。

おちる 落ちる

seg. 35-007 帽子が落ちた。

おつかれさま [感] お疲れさま

seg. 30-001 お疲れさま。

seg. 32-024 朴さん、お疲れさま。

おつり

seg. 02-009 あのう、すいません、おつり、ありますか。

おとす 落とす

seg. 35-013 これも落として。

おとなしい

seg. 26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。

おどろく 驚く

seg. 20-012 ああ、驚いた。

seg. 36-028 ちょっと驚きました。

おなか

seg. 30-004 おなかすいちゃった。

おなじ 同じ

seg. 13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

seg. 36-030 うちの大学も同じです。

おはよう／おはようございます [感]

(「おはようございます」の形) seg. 03-001 seg. 03-002 seg. 03-004 seg. 03-019 seg. 04-001

seg. 04-002 seg. 38-002

(「おはよう」の形) seg. 03-005

おび 帯

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

seg. 26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。

おびじめ 帯締め

seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

おみやげ

seg. 14-008 これ、おみやげです。

おめでとう／おめでとうございます [感]

seg. 08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けましておめでとうございます。

seg. 28-038 卒業、おめでとう。

seg. 40-002 おめでとう。

おもしい 重い

seg. 14-010 重いのねえ。

おもう 思う

1 「(文)と思う」の形。

seg. 04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。

seg. 16-015 ううん、イラストは書かないと思います。

seg. 18-018 たぶん、今日のどこに入ると思うな。

seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。

seg. 19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg. 19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

seg. 19-026 雨は降らないと思います。

seg. 19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。

seg. 22-004 帰ってこないと思うな。

seg. 22-029 あ、ええと、トイレだと思います。

seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すぐもどると思いますが。

seg. 23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

seg. 33-010 こわいと思うこと、ない?

seg. 34-018 1階だと思ったんだ。

seg. 38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。

seg. 39-017 この大学ではむずかしいと思います。

2 「ではないかと思う」などの形。

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。

seg. 29-004 帰ってしまったかと思いました。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

3 「(動詞)う／よう(か)と思う」の形。

seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg. 29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。

seg. 38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。

seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

4 「(動詞)たいと思う」の形。

seg. 14-041 またいつか、おじやましたいと思います。

seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいつしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

おもしろい

seg. 12-017 あ、おもしろそう。

seg. 21-003 おもしろい。

seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

おやすみなさい [感]

seg. 06-055 おやすみなさい。

およぐ 泳ぐ

seg. 08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

およげる 泳げる

seg. 21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

おる [補動]

- seg. 05-023 お世話になっております。
 seg. 05-059 ただいま留守にしております。
 seg. 22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。
 seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりますして、すぐもどると思いますが。
 seg. 27-025 行っております、かなあ。
 seg. 36-006 はい、楽しくやっております。

おれ 僕

- seg. 40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

おれ 折れ

- seg. 31-003 ここは、折れですね。

おれる 折れる

- seg. 37-026 足は、骨が折れてて。
 seg. 40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

おろす 下ろす

- seg. 31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
 seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。
 seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

おわり 終わり

- seg. 24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。

おわる 終わる

- seg. 03-063 課長、終わりました。
 seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

おんなのこ 女の子

- seg. 20-015 それは、一人の女の子でした。
 seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
 seg. 20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。
 seg. 20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

か [終助]

- 1 上昇音調で、肯定／否定の答えを求める質問を表す。

(肯定の形につくもの)

- seg. 02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
 seg. 04-022 日本は、はじめてですか?
 seg. 08-002 待ちましたか。

- seg. 19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。

- seg. 15-017 ホテルの担当は……、江口君か?

- | | | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| seg. 02-009 | seg. 02-025 | seg. 02-032 | seg. 06-009 | seg. 06-038 | seg. 08-008 | seg. 11-004 |
| seg. 12-011 | seg. 13-053 | seg. 14-029 | seg. 15-001 | seg. 16-003 | seg. 16-007 | seg. 18-007 |
| seg. 18-013 | seg. 18-016 | seg. 22-019 | seg. 23-019 | seg. 23-020 | seg. 24-003 | seg. 26-026 |
| seg. 28-010 | seg. 28-011 | seg. 29-016 | seg. 29-025 | seg. 31-031 | seg. 36-007 | seg. 36-017 |
| seg. 38-022 | | | | | | |

(否定の形につくもの)

- seg. 01-026 府中は、止まりませんか。
 seg. 02-011 細かいのありませんか。
 seg. 12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
 seg. 16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。

(「のですか」などの形)

- | | | | | | | |
|-------------|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| seg. 02-050 | 来年は、大学院を受けるんですか。 | | | | | |
| seg. 18-023 | ……北海道、行っちゃうんですか。 | | | | | |
| seg. 26-031 | これは、振り袖っていうんですか。 | | | | | |
| seg. 29-033 | だれか、他の人には頼まなかつたんですか。 | | | | | |
| seg. 13-023 | seg. 18-019 | seg. 27-007 | seg. 28-024 | seg. 33-040 | seg. 37-007 | seg. 39-016 |
| seg. 40-010 | seg. 29-032 | | | | | |

- 2 上昇音調で、疑問詞を含む質問。

- seg. 01-002 あかもつしようはどこですか。
 seg. 04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
 seg. 06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

seg. 09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。

seg. 09-011 じゃ、おいくらですか。

seg. 13-028 じんぼうちょうって、どの辺ですか。

seg. 14-033 ええと、どんなふうに書けばいいですか。

seg. 36-013 それでは、パチャリーさんはいかがですか。

seg. 01-021 seg. 03-037 seg. 04-019 seg. 12-013 seg. 19-004 seg. 19-016 seg. 21-034

seg. 24-006 seg. 24-008 seg. 24-023 seg. 26-012 seg. 26-019 seg. 29-011 seg. 31-010

seg. 36-026 seg. 37-005

(「のですか」などの形)

seg. 01-032 張さん、どうしたんですか。

seg. 02-052 教育行政って、どんなことするんですか。

seg. 03-015 これ、どのくらいあるんですか。

seg. 19-025 雨が降ったらどうするんですか。

seg. 31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。

seg. 04-024 seg. 04-038 seg. 12-028 seg. 16-009 seg. 18-010 seg. 24-002 seg. 26-008

seg. 28-019 seg. 37-009 seg. 37-011 seg. 37-024 seg. 38-005

3 「でしょうか」などの形で、やわらげながら尋ねる。

seg. 13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg. 22-013 池田さんは、いらっしゃいますでしょうか。

seg. 23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヶ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

4 相手のことばに対して、問い合わせる。

(繰り返しによる)

seg. 01-003 あかまつしょう、ですか。

seg. 01-022 ああ、次ですか。

seg. 02-005 た、ですか。

seg. 04-016 先月のはじめですか？

seg. 06-030 えっ、まつですか。

seg. 12-027 船ですか。

seg. 14-048 なにもないんですか。

(指示詞や言いかえなどによる)

seg. 01-007 あ、小学校ですか。

seg. 01-010 あのごみのところですか。

seg. 03-054 これですか。

seg. 09-002 ああ、プチトマトのことですか。

seg. 13-037 ええと、金曜日ですか。

seg. 21-035 え、あれですか。

seg. 23-004 あ、貿易ですか。

seg. 31-020 こうですか。

seg. 31-023 こんなふうですか。

seg. 36-005 あ、わたくしですか。

seg. 39-011 ええと、言語教育っていうことですか。

(「そうですか」の形)

seg. 02-018 seg. 14-006 seg. 16-016 seg. 31-029 seg. 33-043

(疑問詞を含むもの)

seg. 03-052 ええと、どこですか。

seg. 13-021 え、何ですか。

seg. 21-015 ええと、どれですか。

seg. 29-005 え、何か用ですか。

seg. 36-014 ええ、なんですか。

5 注目表示を表す。

(下降音調の繰り返しなどによって、理解や納得を表す)

seg. 02-007 あ、多42ですか。

seg. 02-039 国語ですか。

seg. 02-049 研究生ですか。

(主に下降音調の「そうですか」などの形で、理解・納得を表す)

seg. 01-034	seg. 02-027	seg. 02-034	seg. 02-048	seg. 05-001	seg. 10-037	seg. 13-016
seg. 14-032	seg. 16-011	seg. 21-043	seg. 22-005	seg. 27-013	seg. 33-037	seg. 36-025
seg. 37-003	seg. 38-009	seg. 40-013				

(上昇音調で、驚きなどを表す)

seg. 02-036 えっ、そうですか。

- 6 自問などの形で、感情的な反応を示したり相手に聞かせたりする。

seg. 12-016 ……ま、いっか。

seg. 33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

seg. 37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。

- 7 「じゃないかと思う」の形で、やわらげながら主張する。

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。

- 8 「かと思う」の形で、そのように推測したことを表す。

seg. 29-004 帰ってしまったかと思いました。

- 9 「かと思う」の形で、意志を表す。

seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

- 10 「(動詞) ましょうか」などの形で、提案したり意向を尋ねたりする。

seg. 03-066 ちょっと、お茶にしようか。

seg. 04-033 先生に言いましょうか。

seg. 08-024 ああ、わたっちゃやいましょうか。

seg. 10-047 じゃあ、やりましょうか。

seg. 13-034 今度いっしょに行きましょうか。

seg. 18-003 行こうか。

seg. 18-005 飲んでみようか。

seg. 20-021 じゃあ、いっしょにやろうか。

seg. 21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。

seg. 22-034 何かお伝えいたしましょうか。

seg. 30-023 ええと、そろそろ入りましょうか。

- 11 「(動詞) ませんか」の形で、勧める。

seg. 38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

- 12 「どうですか」等の形で、相手の意向を尋ねたり提案して勧めたりする。

seg. 05-007 ええと、5日はいかがですか。

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg. 05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。

seg. 05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。

seg. 13-036 ええと、あさって、どうですか。

seg. 13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。

seg. 16-017 じゃあ、これはいかがですか。

seg. 19-010 じゃ、動物園はどうですか。

seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

seg. 23-013 こんなのはどうですか。

- 13 「いいですか」などの形で、相手の許可や了承を求める。

seg. 05-010 うーん、その日は、午後的新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg. 10-021 これくらいでいいですか。

seg. 13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。

- 14 「(動詞) ていただけますか／ませんか」などの形で、依頼する。

seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。

seg. 31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。

seg. 32-019 朴さんに聞いていただけますか。

seg. 39-003 来ていただけますか。……

- 15 「(文) か」などの形で、名詞句化する。

seg. 18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろ

な問題がありますよねえ。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg. 26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。

seg. 32-031 これからどうすればいいか……。

seg. 36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知っています？

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

か [接尾] →いつか、だれか、どうか、どなたか、なにか

か [接尾] 課 →企画課

が [格助] (→ 気)

1 動作性動詞が表す動作の主体を表す。

seg. 06-022 今日はね、ぼくがおぎります。

seg. 06-025 ボーナスが出たんですよ。

seg. 33-046 それから、変なにおいがするでしょう。

seg. 35-010 あんたが倒したの？

seg. 39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

seg. 02-004	seg. 03-027	seg. 04-043	seg. 06-046	seg. 07-001	seg. 09-026	seg. 14-040
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 17-020	seg. 19-013	seg. 19-013	seg. 19-014	seg. 19-019	seg. 19-025	seg. 19-027
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 19-035	seg. 20-009	seg. 20-011	seg. 20-023	seg. 24-018	seg. 26-033	seg. 27-001
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 29-034	seg. 31-004	seg. 31-027	seg. 32-005	seg. 33-024	seg. 34-014	seg. 35-001
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 35-007	seg. 35-020	seg. 36-022	seg. 37-034	seg. 38-006	seg. 38-008	seg. 38-023
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 38-025						
-------------	--	--	--	--	--	--

2 「がある／ない」などの形で、存在の有無を表す。

seg. 04-036 熱があります。

seg. 07-006 きれいな花がたくさんあります。

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg. 13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

seg. 21-031 目がない魚？

seg. 23-021 ええと、ちょっと時間がないので、

seg. 04-041	seg. 15-020	seg. 16-024	seg. 18-004	seg. 19-022	seg. 20-026	seg. 21-017
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 21-030	seg. 23-007	seg. 24-032	seg. 28-008	seg. 29-014	seg. 30-006	seg. 32-017
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 38-023						
-------------	--	--	--	--	--	--

3 「がいる」などの形で、生物の存在を表す。

seg. 19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。

seg. 33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。

seg. 36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。

seg. 39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

4 状態性動詞などが表す状態の主体を表す。

(「ことがある／ない」の形で、経験や機会の有無を表す)

seg. 14-005 あら、わたし行ったことがないわ。

seg. 19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。

seg. 19-038 でも他の人は行ったことがありません。

seg. 26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

(「が（動詞）ている」の形)

seg. 07-002 まだ、雨が降っています。

seg. 08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

seg. 20-007	seg. 21-055	seg. 23-003	seg. 33-022	seg. 33-024	seg. 37-026	seg. 38-007
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 39-019						
-------------	--	--	--	--	--	--

(「が～になる／なっている」などの形)

seg. 12-002 その右の方があなたになります。

seg. 18-002 授業が長くなっちゃって。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつたりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになつたみたいで。

seg. 33-015 今の若い人が中年になつたら、どうなるのかな。

(「が（可能動詞）」などの形)

seg. 12-021 えさをやるところが見られるんです。

seg. 16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

seg. 16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

(その他の形)

seg. 01-027 あ、府中は方向が違いますよ。

seg. 19-029 それに、お金が足りないでしょ。

seg. 20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。

seg. 24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょ。

seg. 30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

seg. 36-021 友達ができないって、言ってましたね。

seg. 40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

5 形容詞／形容動詞が表す状態の主体を表す。

seg. 04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg. 06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。

seg. 19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。

seg. 04-039 seg. 06-040 seg. 06-041 seg. 07-011 seg. 13-002 seg. 16-013 seg. 19-023

seg. 20-008 seg. 23-016 seg. 24-013 seg. 26-024 seg. 31-033 seg. 36-019 seg. 38-012

seg. 38-014

(「(名詞) がいい」の形で、好みや選択を表す)

seg. 06-018 定食がいいかな。

seg. 19-012 え、それがいいですね。

seg. 19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg. 13-046 seg. 19-005 seg. 19-007 seg. 19-013 seg. 19-033 seg. 24-029 seg. 24-030

6 「方が」などの形で比較を表す。

(「方がいい」の形)

seg. 04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。

seg. 16-006 まあ、安い方がいいんですけど。

seg. 05-052 seg. 06-041 seg. 13-008 seg. 13-014 seg. 29-018 seg. 40-008

(その他の形)

seg. 26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいでかしら。

seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。

7 名詞述語の主体を表す。

seg. 06-006 こちらが小川明美さん。

seg. 13-030 こっちが新宿、こっちが東京。

seg. 19-030 それが問題です。

seg. 39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

seg. 07-022 seg. 12-001 seg. 13-030 seg. 17-032 seg. 17-032 seg. 17-032 seg. 21-021

seg. 21-050 seg. 26-033 seg. 34-016 seg. 38-015

が [接助]

1 前件と後件の対立が認められる逆接の意味を表す。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

2 後件の前提となる事情や気持ちなどを述べる。

seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売っていないらしいんですよ。

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6カ月たつたわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

3 文末に用いる終助詞的な用法

(談話を開始したり新しい話題を持ち出す)

seg. 05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、

seg. 05-027 もしもし、桜井ですが。

seg. 05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。

seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーナんですが、

seg. 15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、

- seg. 22-012 サクラツアーズの山内でございますが、……
 seg. 22-025 はい、ヤングトラベル企画課でございます。
 seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
 seg. 34-002 あ、あのう深沢ですが、亜紀子さん……。
 seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

(相手に配慮しながら述べる)

- seg. 09-034 あのう、つまらないものですが。
 seg. 12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。
 seg. 15-025 高松ならまだ空いているそうですが。
 seg. 17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。
 seg. 22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。
 seg. 22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。
 seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりますが、すぐもどると思いますが。

かあさん 母さん

- seg. 07-001 お母さんが帰ってきました。
 seg. 09-023 えと、お母さんです。
 seg. 35-001 お母さん、スタンドが消えた。
 seg. 35-021 お母さん！

カード

- seg. 23-027 貸し出しカードはありますね。

かい 会 →送別会

かい [接尾] 階

- seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
 seg. 34-018 1階だと思ったんだ。
 seg. 34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

かいがん 海岸

- seg. 19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

がいこく 外国

- seg. 24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。
 seg. 24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。
 seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

- seg. 36-034 外国のこと？

かいさつぐち 改札口

- seg. 05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
 seg. 05-044 南口の、改札口ね。

かいしゃ 会社

- seg. 15-028 それからバス会社に連絡します。
 seg. 18-007 今日もある広告会社ですか。
 seg. 18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
 seg. 28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ？

かいもの 買物

- seg. 07-004 肉屋で買物をします。

がいらいご 外来語

- seg. 13-013 明治時代の外来語です。

かう 買う

- seg. 07-005 挽肉を買いました。
 seg. 07-007 花は買いません。
 seg. 07-010 牛乳を買います。
 seg. 07-014 蕎はいつもこの薬屋で買います。

かえす 戻す

- seg. 23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

かえる 帰る

- seg. 03-048 ただいま帰りました。
 seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
 seg. 07-001 お母さんが帰ってきました。

seg. 07-017 早く帰りましょう。
 seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋できがそうと思うんですけど、
 seg. 14-031 帰つてきたらすぐに書かなくっちゃ。
 seg. 22-004 帰つてこないと思うな。
 seg. 28-029 早く来ないと、帰つちやうから。
 seg. 29-004 帰つてしまつたかと思いました。
 seg. 30-015 休みが取れたら、東京に帰つてくるよ。
 seg. 33-034 先に帰りますけども、
 seg. 33-038 帰りにくいんですよね。
 seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰つてしまつて、
 seg. 38-017 わたしはね、国へ帰つたら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
 seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思つたんですけどね。

かお 顔

seg. 04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。

かかる

seg. 40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

かく 書く

seg. 14-031 帰つてきたらすぐに書かなくっちゃ。
 seg. 14-033 ええと、どんなふうに書けばいいですか。
 seg. 14-044 じゃあ、すぐにお礼状書きます。
 seg. 16-010 ええっと、レポートを書いてたり、資料を作つたり。
 seg. 16-015 ううん、イラストは描かないと思います。
 seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……
 seg. 29-014 僕も、ちょっと書かなきやならない原稿があるんですよ。
 seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
 seg. 31-001 点は、小さな三角を描くように。
 seg. 31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。
 seg. 31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。
 seg. 31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。

がく [接尾] 学 →教育学, 心理学**がくしゅう 学習 →校外学習****がくせい 学生**

seg. 33-012 学生は、ときどきいるよね。
 seg. 36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
 seg. 38-007 内田先生が指導なさっていた学生は?
 seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

がくぶ 学部 →教育学部, 経済学部, 商学部**かげつ カ月**

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入學して、6カ月たつたわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

かける 掛ける

seg. 22-032 あらあ、じゃあ、またかけます。
 seg. 26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

かける 書ける

seg. 16-013 イラストが描けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。
 seg. 31-035 でも、うまく書けていますよ。

かさい [固] 葛西 (実在 地名)

seg. 19-017 葛西です。
 seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

かし 菓子

seg. 13-046 やっぱりお菓子がいいかな。

かしこまりました

seg. 06-015 かしこまりました。
 seg. 06-035 かしこまりました。

かしだし 貸し出し

seg. 23-027 貸し出しカードはありますね。
 seg. 23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

かしゅ 歌手

seg. 18-021 歌手なんっても、生活できないよ。
 seg. 18-019 じゃあ、歌手はあきらめるんですか？

かしら [終助]

seg. 10-004 これでいいかしら。
 seg. 14-013 何かしら。
 seg. 21-014 なんていう魚かしら。
 seg. 26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

かす 貸す

seg. 23-025 それじゃ、ちょっと貸してください。
 seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

かぜ 風

seg. 20-009 涼しい風が吹きました。

かた 肩

seg. 20-011 だれかが肩にさわりました。
 seg. 26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

かた 方

seg. 02-032 あのう、南海大学の方ですか。
 seg. 40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。

かた [接尾] 方 → 教え方、使い方**がた [接尾] 方**

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですが、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

かたち 形

seg. 16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。

かちょう 課長

seg. 03-063 課長、終わりました。
 seg. 05-053 課長、今週は。
 seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、
 seg. 17-034 課長。
 seg. 22-028 クラウディアさん、課長は？

がつ [接尾] 月

seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。
 seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、
 seg. 15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、
 seg. 17-035 9月26日、美香誕生日。
 seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg. 19-023 10月はもみじがきれいです。
 seg. 23-031 貸し出しが2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。
 seg. 24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。

がっか 学科 → 国語学科**がっかり**

seg. 34-031 あーあ。がっかり。

がっこう 学校

seg. 04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
 seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg. 24-027 あした、学校で書いてみましょう。
 seg. 38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

かど 角

seg. 01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……

かな 仮名

seg. 31-031 あら、仮名ですか。
 seg. 31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。

かな [終助]

seg. 03-016 ええと、700部だったかなあ。
 seg. 03-060 あ、これかな。
 seg. 06-018 定食がいいかな。
 seg. 10-016 ええと、これぐらいかな。

seg. 13-046 やっぱりお菓子がいいかな。

seg. 13-051 じゃ、そうしようかな。

seg. 21-006 壊れないかな。

seg. 21-053 僕もやってみようかな。

seg. 26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。

seg. 27-025 行っております、かなあ。

seg. 28-009 気に入って、くれるかな。

seg. 28-012 ネクタイかなあ。

seg. 29-015 読めるかなあ。

seg. 33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。

seg. 40-033 どうなるかなあ。

かなざわ [固] 金沢 (架空 金沢省二。ストーリーIVに登場。深沢良昭と同室の入院患者)

seg. 40-005 金沢さんも、お大事に。

かならず 必ず

seg. 39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

かなり

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。

かね 金

seg. 02-028 じゃ、今度、お金を……。

seg. 19-029 それに、お金が足りないでしょう。

seg. 21-042 小判って、ほら、昔のお金。

かねもち 金持ち

seg. 06-026 今日は金持ちですから。

かまぼこ

seg. 21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

かもしれない／かもしれません

seg. 13-049 あ、いいかもしれませんね。

seg. 16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。

seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。

seg. 23-015 それから、これもいいかも知れません。

seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。

seg. 33-052 ああ、人によっても違うかもしれませんね。

かよう 火曜

seg. 13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。

かようび 火曜日

seg. 13-041 じゃあ、火曜日。

seg. 29-017 たぶん、火曜日となるなあ。

seg. 29-019 いえ、火曜日なら大丈夫です。

seg. 29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。

から [格助]

1 移動など動作の起点や基準となる場所を表す。

seg. 04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。

seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。

seg. 19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。

seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……

seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

seg. 31-006 これは、左下からやや右上に。

2 出どころを表す。

seg. 22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんんですけど、池田さんから聞いてますか。

3 原料を表す。

seg. 21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

4 始まりの時を表す。

seg. 02-033 ええ、今月から研究生になりました。

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg. 08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

seg. 22-003 今日は、朝から出かけてる。

seg. 29-027 今から読ませてもらいます。

seg. 32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。

seg. 39-006 来月からアメリカへ行きます。

5 「(動詞) てから」の形で、時の前後関係を表す。

seg. 08-013 でも、春になってからね。

seg. 13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg. 26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

から [接助]

1 理由・原因を表す。

seg. 13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg. 19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。

seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。

seg. 19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。

seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。

seg. 23-031 貸し出しさは2週間ですから、3月についたちまでに返してください。

seg. 24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。

seg. 29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。

(「～は～からだ」の形)

seg. 04-026 入りたいからです。

seg. 21-044 丸い小判みたいだからですね。

(文末に用いる終助詞的な用法)

seg. 06-026 今日は金持ちですから。

seg. 13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

seg. 29-009 ええ……、いいんですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。

seg. 29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。

seg. 33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。

seg. 34-027 けっこう動いてたから。

seg. 40-034 大丈夫よ、信じてるから。

3 事情などを述べる。

seg. 03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。

seg. 06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。

seg. 08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

seg. 29-020 ジやあ、ちょっと急ぎますから、これで。

seg. 39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。

(文末に用いる終助詞的な用法)

seg. 02-016 いえ、いいですから。

seg. 08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。

seg. 14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。

seg. 16-032 また来ますから。

seg. 16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

seg. 24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。

seg. 28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。

seg. 29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

seg. 32-020 中にいますから。

seg. 33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。

seg. 37-014 深澤さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

seg. 37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。

seg. 40-027 ほんとに、心配したんだから。

カラー

seg. 16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

カラオケ

- seg. 19-005 カラオケがいいです。
- ガラス**
seg. 21-005 ねえ、これ、ガラスでしょ。
- からだ 体**
seg. 04-039 少し体が熱いです。
seg. 30-026 体に気をつけてね。
- からっぽ**
seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。
- かりる 借りる**
seg. 23-020 それとも、借りてゆきますか。
- がる [接尾]**
seg. 20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。
- カレイ [鰯]**
seg. 21-028 カレイとか、タコとか。
seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。
- かわ 皮**
seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
- がわ 側 →左側**
- かわせぶ 為替部**
seg. 05-021 はい、東光銀行為替部でございます。
- かわだ [固] 川田** (架空ストーリーⅡで、南海大学国語学科の教員)
seg. 13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
seg. 13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。
- かわりに**
seg. 08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けましておめでとうございまーす。
- かわった 変わった**
seg. 33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。
- かん [接尾] 館 →水族館、図書館**
- かんがえる 考える**
seg. 16-008 いや、別に考えていません。
- かんけい 関係**
seg. 28-026 関係ないでしょ。
seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、
- かんこくりょうり 韓国料理**
seg. 10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。
- かんごふ 看護婦**
seg. 06-010 いえ、看護婦です。
- かんじ 感じ**
seg. 03-026 こんな感じですけど。
- かんたん 簡単**
seg. 17-008 簡単だよ。
- がんたん 元旦**
seg. 08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？
- かんてん 觀点**
seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
- がんばる**
seg. 03-017 がんばってね。
seg. 30-022 お仕事、がんばってね。
seg. 32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。
- き 気**
(気がする)
seg. 33-036 ちょっとお、悪いような気がして。
(気が付く)
seg. 34-020 うん。全然気がつかなかつたんだ。
seg. 37-033 わたし、全然気が付かなかつた。
seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がつい

たんです。

(気に入る)

seg. 28-007 うーんと、気に入ってくれるといいんですけど。

seg. 28-009 気に入つて、くれるかな。

(気にする)

seg. 02-030 気にしないでください。

(気になる)

seg. 32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

seg. 34-025 気になって、下へ見にいったの。

(気をつける)

seg. 30-026 体に気をつけてね。

きいろい 黄色い

seg. 21-017 わりに大きくて、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

seg. 21-018 ええと、黄色い線。

キウイ

seg. 18-004 あ、キウイのワインがある。

見える 消える

seg. 35-001 お母さーん、スタンドが消えた。

きかくか 企画課

seg. 17-001 はい、ヤングトラベル企画課でございます。

seg. 22-025 はい、ヤングトラベル企画課でございますが。

きく 聞く

seg. 04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんきいてくださいね。

seg. 05-057 向こうの都合を聞いてみます。

seg. 11-005 ああ、聞いてました。

seg. 19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg. 22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんんですけど、池田さんから聞いていますか。

seg. 22-020 あ、聞いててる、聞いててる。

seg. 22-020 あ、聞いててる、聞いててる。

seg. 24-025 先生の都合をきかなくちゃ。

seg. 24-027 あした、学校できいてみましょう。

seg. 32-019 朴さんに聞いていただけますか。

seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

きける 聞ける

seg. 13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

きのう 機能

seg. 16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

きのう 昨日

seg. 34-008 きのう、4時だったよね。

きまる 決まる

seg. 18-013 お決まりですか。

seg. 18-016 就職、決まりそうですか。

seg. 33-024 仕事が始まる時間が決まってますけどお、

きみ 君

seg. 20-013 君だれ？

seg. 37-003 ああ、君か。

キム [固] (架空 ストーリーⅢで、ヤングトラベルの取引先ATAの担当者)

seg. 05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。

きめる 決める

seg. 16-007 メーカーは、決めてらっしゃいますか。

seg. 19-039 では、手をあげて決めましょう。

きもちいい 気持ちいい

seg. 12-030 気持ちいいですよ。

きもちわるい 気持ち悪い

seg. 21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。

seg. 33-042 なんか、気持ち悪くて。

きもの 着物

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

きやく 客

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 27-019 ええと、お客様とお食事にいらっしゃいました。

キャンセル

seg. 15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。

seg. 15-016 キャンセルになってしまったんです。

きゅう 九

seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいちいち。

seg. 17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1.

seg. 17-022 4 9 0 7 5 2 1 1.

seg. 28-031 1 0, 9, 8, 7, 6, 5,

seg. 32-033 まだ、4 9 歳。

きゅうじゅう 九十

seg. 09-019 4 3 9 7 円になります。

ぎゅうにゅう 牛乳

seg. 07-010 牛乳を買います。

seg. 07-011 ぼくは、牛乳が大好きです。

きょう 今日

seg. 03-030 今日、届きます。

seg. 06-022 今日はね、ぼくがおごります。

seg. 06-026 今日は金持ちですから。

seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

seg. 07-019 でも、今日は寒いです。

seg. 09-009 あ、今日はもう.....。

seg. 18-007 今日もあの広告会社ですか。

seg. 18-018 たぶん、今日のどこに入ると思うな。

seg. 22-003 今日は、朝から出かけてる。

seg. 22-015 池田は、今日外へ出でておりますが。

seg. 22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが.....。

seg. 29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。

seg. 38-022 王さん、今日は授業ですか。

きょういく 教育 (→ 言語教育)

seg. 29-009 ええ.....、いいんですけど.....、僕は教育のこと、わからないからなあ。

seg. 39-009 ええ。.....教育には、必ずことばが使われるでしょう。

seg. 39-014 なるほど。教育の手段としての言語。

きょういくがく 教育学

seg. 38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。

きょういくがくぶ 教育学部

seg. 13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょ。

seg. 29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。

きょういくぎょうせい 教育行政

seg. 02-040 わたくし、教育行政の王と申します。

seg. 02-052 教育行政って、どんなことするんですか。

seg. 38-015 それが、教育行政っていうわけですね。

きょうかん 教官 →指導教官

きょうじゅ 教授

seg. 38-006 ええ、林教授がなさるそうです。

きょく 曲

seg. 25-002 曲は、南部牛追い唄。

きらい 嫌い

seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

きる 切る

seg. 10-006 じゃあ、ぼく、野菜を切ります。

seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

seg. 10-015 あの、切る大きさは？

seg. 10-017 切つたら塩こしょうしてくださいね。

seg. 10-018 王さん、ニンジンはどんなふうに切りります？

seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。

seg. 35-020 だれが切ったの。

きる 着る

seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。

seg. 26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

seg. 26-028 お正月にも着ないし。

seg. 26-029 成人式の時に着ましたけど。

きれい

seg. 07-006 きれいな花がたくさんあります。

seg. 19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。

seg. 19-023 10月はもみじがきれいです。

seg. 20-008 月がきれいでした。

seg. 21-012 あ、あれ、きれいねえ。

seg. 26-020 うん、きれい。

seg. 26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいでしから。

きれる 切れる

seg. 35-018 ほら、切れた。

seg. 37-031 あ、これはちょっと切れただけ。

ぎんいろ 銀色

seg. 21-017 わりに大きくなって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

ぎんこう 銀行

seg. 05-021 はい、東光銀行為替部でございます。

きんよう 金曜

seg. 13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。

seg. 29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。

きんようび 金曜日

seg. 13-037 ええと、金曜日ですか。

seg. 24-024 来週の金曜日はどう？

く 九 (→ きゅう)

seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。

seg. 17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg. 17-035 9月26日、美香誕生日。

seg. 37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

ぐあい 具合

seg. 40-019 具合はどう？

くさばな 草花

seg. 31-037 くさ、ばな。

くすり 薬

seg. 07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。

seg. 07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。

ください [補動]

1 「ください」の形で、指示や依頼をする。

(てください)

seg. 02-030 気にしないでください。

seg. 02-042 今度、遊びに来てくださいよ。

seg. 03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。

seg. 03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。

seg. 04-006 それじゃ、自己紹介してください。

seg. 04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにおきいてくださいね。

seg. 04-044 え、じゃ、張さん、いつしょに行つてください。

seg. 06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。

seg. 06-049 ぜひごちそうしてくださいよ。

seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取つて、適当に切つてください。

seg. 10-017 切つたら塩こしょうしてくださいね。

seg. 10-033 ちょっとまってください。

- seg. 10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。
 seg. 12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
 seg. 14-012 開けてみてください。
 seg. 17-010 ええと、ちょっと待ってください。
 seg. 19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。
 seg. 21-011 やめてくださいよお。
 seg. 23-025 それじゃ、ちょっと貸してください。
 seg. 23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。
 seg. 26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。
 seg. 26-036 日本文化、勉強してください。
 seg. 27-021 もどったら、電話するように言ってください。
 seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg. 31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。
 seg. 31-017 ちょっと筆を持ってみてください。
 seg. 31-019 寝かさないでくださいね。
 seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。
 seg. 32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。
- (お(動詞)ください)
 seg. 05-026 はい、少々お待ちください。
 seg. 05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
 seg. 22-018 少々お待ちください。
 seg. 22-024 こちらでちょっとお待ちください。
 seg. 22-027 ええ、少々お待ちください。

2 その他の形。

- seg. 01-015 毎度ご利用くださいまして、ありがとうございます。
 seg. 28-007 うーんと、気に入ってくれるといいんですけど。
 seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。
 seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
 seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

くち 口 (→改札口、南口)

- seg. 33-044 口に入れると、冷たくて。

くに 国

- seg. 02-046 失礼ですけど、お国は?
 seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
 seg. 33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。
 seg. 38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
 seg. 38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
 seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

くらい／ぐらい [接尾]

- seg. 10-016 ええと、これくらいかな。
 seg. 10-021 これくらいでいいですか。
 seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分くらいですね。
 seg. 19-018 東京駅から電車で10分くらいです。
 seg. 19-031 たぶん、一人2000円くらい集めなければなりません。
 seg. 19-034 東京駅から電車で10分くらいの葛西というところにあります。
 seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本くらいしめるんですか。
 seg. 26-010 5、6本くらいですね。
 seg. 34-011 5分くらい。
 seg. 37-010 あと十日くらいじゃないかなあ。

クラウディア [固] (架空 クラウディア・ロッシ。ストーリーⅢに登場。イタリア人)

- seg. 12-004 クラウディアさん。
 seg. 22-028 クラウディアさん、課長は?
 seg. 27-010 ……ねえ、クラウディアさん、

グラウンド

- seg. 13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。

くる 来る

1 単独の用法。

- seg. 03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送つて。
 seg. 04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。
 seg. 04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
 seg. 04-018 先月の3日に来ました。
 seg. 04-024 なぜ日本へ来たのですか。
 seg. 05-038 やだあ、だれか來たの？
 seg. 07-003 来た、來た。
 seg. 07-003 来た、來た。
 seg. 08-003 いいえ、わたしも今來たところですから。
 seg. 08-023 ……車、来ませんね。
 seg. 16-032 また来ますから。
 seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg. 28-027 もうそろそろ来ますよ。
 seg. 28-028 来ないの？
 seg. 28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。
 seg. 38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
 seg. 39-003 来ていただけますか。……
 seg. 39-023 ……また日本にも来ますよ。

2 「(動詞) てくる」の形。

- seg. 03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。
 seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg. 07-001 お母さんが帰ってきました。
 seg. 10-030 先に手を洗ってきなさい。
 seg. 14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。
 seg. 22-004 帰ってこないと思うな。
 seg. 30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。
 seg. 37-004 ええ、授業、さばって来ちゃった。
 3 「(動詞) くる」などの形で、目的を表す。
 seg. 02-042 今度、遊びに来てくださいよ。
 seg. 06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。
 seg. 08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？
 seg. 30-016 ……夏休みには、遊びにきて。
 seg. 37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

グループ

- seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

くるま 車

- seg. 08-023 ……車、来ませんね。

クレイグ [固] (架空 クレイグ・ホーン。ストーリーIに登場。張玉萍の同級生。アメリカ人)

- seg. 04-004 こちらは、クレイグ・ホーンさんです。

- seg. 04-009 クレイグ ホーンです。

- seg. 04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。

- seg. 04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにおきいてくださいね。

<れる

- seg. 20-020 ばくにもくれるの？

<れる [補動]

- seg. 20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

- seg. 28-009 気に入つて、くれるかな。

- seg. 39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。

<わしい 詳しい

- seg. 05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

- seg. 23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

<ん [接尾] 君

- seg. 03-003 ああ、サイモン君。

- seg. 03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで、

- seg. 03-020 江口君。

- seg. 15-017 ホテルの担当は……、江口君か？

- seg. 25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg. 25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

seg. 27-017 谷山くん、どこにいます？

けいおうたまセンター [固] 京王多摩センター (実在 駅名)

seg. 01-017 次は、京王多摩センターに止まります。

seg. 01-025 京王多摩センターです

けいざい 経済 (→ 現代経済研究所)

seg. 23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。

けいざいがくぶ 経済学部

seg. 25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

けが

seg. 37-024 どこ、けがしたんですか。

けさ 今朝

seg. 11-002 今朝、歌ってたでしょう。

けしき 景色

seg. 12-024 いい景色ですねえ。

げしゅく 下宿

seg. 36-020 わたしの下宿はね、

けす 消す

seg. 35-005 もうスタンドを消しなさい。

けっこう 結構

seg. 16-018 10万8千円で、けっこう安いですよねえ。

seg. 17-033 はい、それでけっこうです。

seg. 22-035 いえっ、結構です。

seg. 34-027 けっこう動いてたから。

けっこん 結婚

seg. 28-024 結婚するんですか。

けど [接助]

1 前件と後件が対立する逆接の意味を表す。

seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

seg. 14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。

seg. 26-029 成人式の時に着ましたけど。

seg. 27-001 それで、スキ一場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

seg. 27-009 毎日じゃないけどね。

seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

seg. 33-024 仕事が始まる時間が決まってますけども、

seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですが、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

seg. 39-022 わたしも残念ですけど、……でもね。

2 後件の前提となる事情や気持ちなどを述べる。

seg. 02-046 失礼ですけど、お国は？

seg. 13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg. 14-047 なんにもありませんけど。

seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

seg. 22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんんですけど、池田さんから聞いてますか。

seg. 32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

seg. 39-007 シカゴの近くの私立大学なんんですけど、いい先生がいるんです。

3 文末に用いる終助詞的な用法。

(談話を開始したり新しい話題を持ち出す)

seg. 17-002 あ、江口だけど。

(相手に配慮しながら述べる)

seg. 01-006 この辺なんんですけどねえ。

seg. 02-012 はあ、これしか無いんですけど。

seg. 03-026 こんな感じですけど。

seg. 16-006 まあ、安い方がいいですけど。
 seg. 16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしませんけど。
 seg. 16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
 seg. 18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
 seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかなと思いますけど。
 seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。
 seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。
 seg. 28-007 うーんと、気に入ってくれるといいんですけど。
 seg. 29-009 ええ……、いいんですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg. 33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。
 seg. 33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。
 seg. 33-034 先に帰りますけどお。

けん 件

seg. 05-062 打ち合せの件でお電話しました。

けん [接尾] 県

seg. 17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

けん [接尾] 軒

seg. 12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。
 seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていきました。

げんかん 玄関

seg. 40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

げんき 元気

seg. 14-042 お元気で、とかね。
 seg. 32-038 朴さん、元気出して。
 seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですが、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

けんきゅう 研究

seg. 39-010 そのことばのことを研究したいんです。
 seg. 39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。
 seg. 39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。

けんきゅうしつ 研究室

seg. 38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

けんきゅうじょ 研究所 →現代経済研究所**けんきゅうせい 研究生**

seg. 02-033 ええ、今月から研究生になりました。
 seg. 02-049 研究生ですか。

げんご 言語 (→言語教育)

seg. 39-014 なるほど。教育の手段としての言語。

げんこう 原稿

seg. 03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。
 seg. 03-022 チラシの原稿、どうなった?
 seg. 29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
 seg. 29-025 原稿、読んでいただけましたか。
 seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
 seg. 32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

げんごきょういく 言語教育

seg. 39-011 ええと、言語教育っていうことですか。

けんさ 検査

seg. 37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

けんしゅう 研修

seg. 18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
 seg. 38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
げんだいけいざいけんきゅうじょ [固] 現代経済研究所 (架空ストーリーⅠで、出版物の発行所名)
 seg. 23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。

こ 子

seg. 20-014 このうちの子?

ご 五

seg. 14-045 あら、もう5時。

seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。

seg. 17-017 じやあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいちいち。

seg. 17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1.

seg. 17-022 4 9 0 7 5 2 1 1.

seg. 26-010 5, 6本ぐらいですね。

seg. 26-011 5本!

seg. 28-031 10, 9, 8, 7, 6, 5, ……

seg. 34-011 5分ぐらい。

ご [接頭] 御

seg. 01-015 毎度ご利用くださいまして、ありがとうございます。

seg. 08-027 ええ、保証人にはございさつしなくちゃ。

seg. 10-028 純子、ございさつは。

seg. 12-022 あとでご案内しますよ。

seg. 16-005 ええと、ご予算はどのくらい。

seg. 16-036 これ、ご参考に。

seg. 22-021 応接室へご案内して。

ご [接尾] 語 →外來語、日本語**こう [副]**

seg. 31-020 こうですか。

こういう

seg. 08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。

seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg. 21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしようねえ。

seg. 26-015 こういうふうにちょっと開けるんですね。

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

こうがいがくしゅう 校外学習

seg. 19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

こうぎ 講義

seg. 13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

こうぎょうせいひん 工業製品

seg. 23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

こうこく 広告

seg. 18-007 今日もあの広告会社ですか。

こうして

seg. 26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

こえ 声

seg. 24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。

seg. 33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。

コーチ

seg. 21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。

こくご 国語

seg. 02-039 国語ですか。

こくごがっか 国語学科

seg. 02-038 国語学科の山田と言います。

ごくろうさま／ごくろうさん ご苦労さま／ご苦労さん

seg. 03-032 ご苦労さん。

seg. 03-049 あ、ご苦労さま。

seg. 03-065 みんな、ご苦労さま。

seg. 03-067 ご苦労さま。

ここ

seg. 03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。

seg. 03-027 あと、ここに写真が入ります。

seg. 03-042 ええと、ここです。

seg. 07-022 ここが僕のうちです。

seg. 12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。

seg. 13-001 ここは静かでいいですねえ。

seg. 23-019 ええと、ここで見ますか。

seg. 26-005 ここをひもでしめて。

seg. 31-003 ここは、折れですね。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg. 31-026 こことか、こことかね。

seg. 31-026 こことか、こことかね。

seg. 36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

ごご 午後

seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg. 13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。

ございます (→ 申し訳ございません)

seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

ございます [補動] (→ ありがとうございます、おはようございます、おめでとうございます)

seg. 05-021 はい、東光銀行為替部でございます。

seg. 05-058 はい、A T A でございます。

seg. 17-001 はい、ヤングトラベル企画課でございます。

seg. 22-012 サクラツアーズの山内でございますが、……

seg. 22-025 はい、ヤングトラベル企画課でございます。

seg. 34-001 はい、村井でございます。

ごじゅう 五十

seg. 09-013 えー、1250円です。

こしょう 胡椒 → 塩こしょう

こぜんちゅう 午前中

seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg. 22-007 午前中は、いるはず。

seg. 37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

ごちそう

seg. 06-027 じゃあ、ごちそうになりますよ。

seg. 06-049 ぜひごちそうしてくださいよ。

ごちそうさまでした

seg. 06-042 ごちそうさまでした。

こちら

seg. 04-004 こちらは、クレイグ・ホーンさんです。

seg. 05-063 こちらは、できれば来週、……

seg. 06-006 こちらが小川明美さん。

seg. 09-027 こちら、小川さんです。

seg. 12-003 よろしかったら、こちらへ。

seg. 12-014 あ、どうぞこちらへ。

seg. 22-024 こちらでちょっとお待ちください。

seg. 23-022 じゃ、こちらへどうぞ。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

こっち

seg. 06-002 あ、こっち、こっち。

seg. 06-002 あ、こっち、こっち。

seg. 13-030 こっちが新宿、こっちが東京。

seg. 13-030 こっちが新宿、こっちが東京。

seg. 37-023 あ、こっち、おいとくわね。

こと

1 名詞として、ものごとを表す。

seg. 02-052 教育行政って、どんなことするんですか。

seg. 04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにおきいてくださいね。

seg. 09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。……

seg. 15-038 なんか、まずいこと?

seg. 16-009 どういったことにお使いになるんですか。

seg. 32-017 何かお手伝いすることがあつたら、言ってください。

seg. 33-021 困ったことは?

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

seg. 39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。

seg. 39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。

2 「のこと」の形で、それについて問題にすることを表す。

seg. 09-002 ああ、ブチトマトのことですか。

seg. 15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、

seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

seg. 29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

seg. 36-034 外国のこと?

seg. 39-010 そのことばのことを研究したいんです。

3 「ということだ」などの形で、ものごとの内容を述べる。

seg. 15-019 どういうことなんだ。

seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

seg. 39-011 ええと、言語教育っていうことですか。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

4 形式名詞としての用法。

(「ことがある」などの形で、経験があることを表す)

seg. 10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。

seg. 14-005 あら、わたし行ったことがないわ。

seg. 19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。

seg. 19-038 でも他的人は行ったことがありません。

seg. 26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

seg. 33-010 こわいと思うこと、ない?

(「ことができる」の形で、可能の意味を表す)

seg. 19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

(「ことにする」「ことになる」の形で、そのように決定することを表す)

seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

seg. 13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。

seg. 18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。

seg. 20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。

seg. 30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

5 「ことだ」などの形で、終助詞的に用いる。

seg. 32-036 本当に惜しいことです。

ごとう【固】後藤（架空後藤紀子。ストーリーIに登場。張玉萍たちが通う日本語学校の教師）

seg. 24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。

seg. 24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

ことば 言葉

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

seg. 39-009 ええ、……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

seg. 39-010 そのことばのことを研究したいんです。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

こども 子供

seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

ことわる 断る

seg. 29-036 はっきり断ればよかったです。

こないだ →このあいだ／こないだ

この

seg. 01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。

seg. 02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。

seg. 02-025 あのう、いつもこのバスですか。

seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

seg. 03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。

seg. 07-008 この店はいつも開いています。

seg. 07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。

seg. 17-024 ええと、この大きいボタンですね。

seg. 20-014 このうちの子?

seg. 39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。

seg. 39-017 この大学ではむずかしいと思います。

このあいだ／こないだ この間／こないだ

seg. 19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。

seg. 36-036 こないだもね、

このくらい

seg. 09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。

seg. 26-017 そして、前はこのくらい。

このたび この度

seg. 32-014 この度はどうも……。

このつぎ この次

seg. 05-003 この次は、いつ東京へ。

seg. 06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。

このへん この辺

seg. 01-006 この辺なんですけどねえ。

このまえ この前

seg. 05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。

こばん 小判

seg. 21-041 ええっと、マル - コバンでしょう。

seg. 21-042 小判って、ほら、昔のお金。

seg. 21-044 丸い小判みたいだからですね。

ごはん ご飯 →朝ご飯、晩ご飯

コピー

seg. 17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。

seg. 17-015 コピーみたいに?

ごひゃく 五百

seg. 19-003 予算は一人 2500 円です。

ごまあぶら ごま油

seg. 10-036 あ、ごま油は最後に。

こまかい 細かい

seg. 02-011 細かいのありませんか。

seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

こまる 困る

seg. 33-021 困ったことは?

ごみ

seg. 01-010 あのごみのところですか。

こむぎこ 小麦粉

seg. 09-014 たら、たまご、小麦粉、ビーフン、とり肉、レタス、プチトマト。

seg. 09-015 とり肉、たら、小麦粉、……。

ごめん

seg. 22-002 あ、ごめん。

seg. 30-010 ……ごめん。

seg. 34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。

ごめんください

seg. 22-011 ごめんください。

ごめんなさい

seg. 08-001 あっ、ごめんなさい。

seg. 11-001 ああ、ごめんなさい。

seg. 14-020 あ、ごめんなさい。

seg. 18-001 ごめんなさい。

seg. 32-003 朝早くごめんなさい。

seg. 37-032 ごめんなさい。

こゆうめいし 固有名詞

seg. 36-009 固有名詞ねえ。

これ

- seg. 02-012 はあ、これしか無いんですけど。
 seg. 02-014 あのう、これ、よかつたらどうぞ。
 seg. 03-015 これ、どのくらいあるんですか。
 seg. 03-054 これですか。
 seg. 03-057 これですね。
 seg. 03-058 え、これ、違いますよ。
 seg. 03-060 あ、これかな。
 seg. 06-036 これは長い。
 seg. 09-018 うん、これで全部。
 seg. 10-004 これでいいかしら。
 seg. 10-016 ええと、これぐらいかな。
 seg. 10-021 これくらいでいいですか。
 seg. 14-008 これ、おみやげです。
 seg. 16-012 これどうでしょう。
 seg. 16-017 じゃあ、これはいかがですか。
 seg. 16-036 これ、ご参考に。
 seg. 17-012 これを、送るんですね。
 seg. 21-005 ねえ、これ、ガラスでしょ。
 seg. 21-019 あ、これでしょう。
 seg. 23-015 それから、これもいいかも知れません。
 seg. 23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。
 seg. 26-003 これ、長すぎますね。
 seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。
 seg. 26-031 これは、振り袖っていうんですか。
 seg. 27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。
 seg. 28-001 これ、あげます。
 seg. 28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。
 seg. 28-036 あの、これ……
 seg. 29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
 seg. 31-006 これは、左下からやや右上に。
 seg. 31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。
 seg. 35-013 これも落として。
 seg. 37-031 あ、これはちょっと切れただけ。
 seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だつて、励ましてくださったんですよ。

これから

- seg. 29-028 えっ、これから？
 seg. 32-031 これからどうすればいいか……。
 seg. 39-024 せっかく友達なんだから、これからもね。
 seg. 40-032 ……これからもねえ。

これで

- seg. 29-020 じゃあ、ちょっと急ぎますから、これで。

ごろ [接尾]

- seg. 05-011 はい、では、10時ごろ。
 seg. 37-009 退院は、いつごろになるんですか。
 seg. 37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

こわい

- seg. 20-010 少しこわくなりました。
 seg. 21-008 でも、やっぱりこわいですよね。
 seg. 33-010 こわいと思うこと、ない？

こわす 壊す

- seg. 35-015 どうして壊すのお。
 seg. 35-016 僕、壊さない。

こわれる 壊れる

- seg. 21-006 壊れないかな。
 seg. 35-017 自然に壊れたんだよ。

こんげつ 今月

seg. 02-033 ええ、今月から研究生になりました。

こんしゅう 今週

seg. 05-053 課長、今週は。

seg. 29-032 今週中じやなかつたんですか。

こんど 今度

seg. 02-028 じゃ、今度、お金を……。

seg. 02-042 今度、遊びに来てくださいよ。

seg. 06-050 今度、連絡します。

seg. 10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。

seg. 13-034 今度いつしょに行きましょうか。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

こんな

seg. 03-026 こんな感じですけど。

seg. 16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

seg. 23-013 こんなのはどうですか。

seg. 31-023 こんなふうですか。

こんにちは

(「こんにちは」のみ) seg. 09-030 seg. 10-026 seg. 10-029

こんや 今夜

seg. 05-031 うん、今夜さあ、どう？

seg. 05-032 こんやあ？

さ [終助]

seg. 05-031 うん、今夜さあ、どう？

seg. 05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。

seg. 18-020 それは夢さ。

seg. 34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。

seg. 34-016 いちばん下がさ。

seg. 40-031 兖談じやなくてさ。

さ [接尾] →大きさ、若さ**さあ／さ [感]**

1 うながす。

seg. 09-033 さあさあ、どうぞ。

seg. 09-033 さあさあ、どうぞ。

seg. 09-038 さ、どうぞ。

seg. 10-039 さあ、食べましょう。

2 考え込む。

seg. 36-032 さあ、それはよくわかりません。

(「さあ」のみ) seg. 01-005 seg. 27-024 seg. 28-020 seg. 28-023

サークル

seg. 11-006 サークルでね、民謡やってるんです。

さい [接尾] 歳

seg. 32-033 まだ、49歳。

さいきん 最近

seg. 21-027 最近は、やってるんですよ。

seg. 21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。

さいご 最後

seg. 10-036 あ、ごま油は最後に。

seg. 24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

さいふ 財布

seg. 28-015 いやっ、お財布！

サイモン [固] (架空 サイモン・マッコイ。ストーリーⅢに登場。オーストラリア人)

seg. 03-003 ああ、サイモン君。

seg. 03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで、

seg. 03-009 じゃ、サイモンさん。

さがす 探す

seg. 07-020 探しています。

seg. 13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
seg. 15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。

さかな 魚

seg. 10-013 お魚って、なんかねえ。
seg. 10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。
seg. 12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。
seg. 19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
seg. 21-014 なんていう魚かしら。
seg. 21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。
seg. 21-030 そうそう、目がない魚ね。
seg. 21-031 目がない魚？
seg. 21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。
seg. 33-048 生の魚はネコのえさ！

さき 先

seg. 31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

さきに 先に

seg. 09-006 先に八百屋へ行きましょう。
seg. 10-030 先に手を洗ってきなさい。
seg. 33-034 先に帰りますけどお、

さくひん 作品

seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
さくらい [固] 桜井 (架空 桜井美香。ストーリーⅢに登場。江口徹のガールフレンド)
seg. 05-025 桜井さんをお願いします。
seg. 05-027 もしもし、桜井ですが。

サクラツアーズ [固] (架空 ストーリーⅢで、旅行社ヤングトラベルの取引先会社名)

seg. 22-012 サクラツアーズの山内でございますが、……
seg. 22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんんですけど、池田さんから聞いてますか。

さけ 酒

seg. 10-034 お酒、塩、砂糖。

さしあげる 差し上げる

seg. 28-003 差し上げます。

さしみ 刺身

seg. 21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
seg. 33-039 お刺身ってね、だめなの。

さすがに

seg. 31-011 ええ、さすがにお上手ですねえ。

さつき

seg. 32-007 さつき、亡くなつたんです。

さっぽろ [固] 札幌 (実在 地名)

seg. 18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。
seg. 18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
seg. 30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになつちやつたんだ。
seg. 34-035 今、札幌？

さてと [感]

seg. 03-033 さてと、それは、もうできた？

さとう 砂糖

seg. 10-034 お酒、塩、砂糖。

さびしい 寂しい

seg. 39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。

さぼる

seg. 37-004 ええ、授業、さぼって来ちゃつた。

さま [接尾] 様

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 27-019 ええと、お客様とお食事にいらっしゃいました。

さむい 寒い

seg. 07-019 でも、今日は寒いです。

seg. 08-014 あ、冬はさむいでしょうね。

サメ [鮫]

seg. 21-036 ええと、サメですね。

seg. 21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

さめる 覚める

seg. 20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。

さわる 觸る

seg. 10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。

seg. 20-011 だれかが肩にさわりました。

さん 三

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg. 06-034 松、3人前、お願ひします。

seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg. 17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg. 17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。

seg. 23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

seg. 25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

seg. 27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

seg. 30-012 少なくとも、2、3年、だろうな。

seg. 32-009 3時20分に……。

seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg. 37-008 あと二~三日は歩いちゃいけないって。

さん [接尾]

1 人名につく。

seg. 01-032 張さん、どうしたんですか。

seg. 03-006	seg. 03-007	seg. 03-009	seg. 03-035	seg. 04-004	seg. 04-014	seg. 04-027
seg. 04-031	seg. 04-035	seg. 04-037	seg. 04-044	seg. 05-025	seg. 05-028	seg. 05-051
seg. 06-006	seg. 06-038	seg. 08-011	seg. 08-016	seg. 08-018	seg. 08-029	seg. 09-026
seg. 09-027	seg. 10-011	seg. 10-018	seg. 10-024	seg. 10-044	seg. 12-004	seg. 12-011
seg. 13-003	seg. 13-020	seg. 13-052	seg. 14-004	seg. 14-046	seg. 15-001	seg. 15-003
seg. 15-030	seg. 17-003	seg. 21-025	seg. 21-026	seg. 21-052	seg. 22-001	seg. 22-013
seg. 22-019	seg. 22-019	seg. 22-026	seg. 22-028	seg. 24-001	seg. 24-012	seg. 24-013
seg. 26-024	seg. 26-026	seg. 27-007	seg. 27-010	seg. 29-001	seg. 29-002	seg. 29-008
seg. 29-023	seg. 29-024	seg. 29-034	seg. 31-015	seg. 32-019	seg. 32-022	seg. 32-024
seg. 32-026	seg. 32-028	seg. 32-038	seg. 32-041	seg. 34-002	seg. 36-002	seg. 36-004
seg. 36-013	seg. 36-026	seg. 36-038	seg. 37-014	seg. 38-001	seg. 38-008	seg. 38-022
seg. 38-023	seg. 39-001	seg. 39-001	seg. 39-004	seg. 39-008	seg. 39-020	seg. 40-005
seg. 40-006	seg. 40-010					

2 人名以外につく。

seg. 06-009 お医者さんですか？

seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

seg. 22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんんですけど、池田さんから聞いてますか。

さんかく 三角

seg. 12-001 あの三角の屋根が水族館です。

seg. 31-001 点は、小さな三角を書くように。

ざんぎょう 残業

seg. 33-029 残業ねえ。

さんこう 参考

seg. 16-036 これ、ご参考に。

さんこうぶんけん 参考文献

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

さんじゅう 三十

seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。

サンディエゴ [固] (実在 地名)

seg. 04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。

seg. 04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。

ざんねん 残念

seg. 24-016 でも、とても残念ですね。

seg. 32-035 残念ですねえ。

seg. 39-022 わたしも残念ですけど、……でもね。

さんぴやく 三百

seg. 09-019 4397円になります。

し [接助]

seg. 16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

seg. 19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

seg. 26-028 お正月にも着ないし。

seg. 33-020 みんな、親切だし。

じ 字

seg. 02-006 あ、あの、多いという字です。

seg. 31-012 立派な字だわ。

じ [接尾] 時

seg. 05-011 はい、では、10時ごろ。

seg. 32-009 3時20分に……。

seg. 05-013 seg. 05-037 seg. 05-040 seg. 14-045 seg. 17-036 seg. 22-016 seg. 34-008

seg. 37-016 seg. 38-024

しお 塩

seg. 10-034 お酒、塩、砂糖。

しおこしょう 塩こしょう

seg. 10-017 切つたら塩こしょうしてくださいね。

しか [副助]

seg. 02-012 はあ、これしか無いんですけど。

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg. 17-005 今、わたししかいないんです。

seg. 27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。

シカゴ [固] (実在 地名)

seg. 39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

しかたがない

seg. 15-026 しかたがない。

seg. 24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。

しがらき [固] 信楽 (実在 地名)

seg. 14-004 張さん、夏休みに信楽へ行ったんですって。

じかん 時間

seg. 13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

seg. 23-021 ええと、ちょっと時間がないので、

seg. 33-022 ええと、仕事の時間がね、

seg. 33-023 時間?

seg. 33-024 仕事が始まる時間が決まってますけどお、

しき 式 →成人式

しく 敷く

seg. 20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

じこ 事故

seg. 37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。

しこく [固] 四国 (実在 地方名)

seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、

じこしょうかい 自己紹介

seg. 04-006 それじゃ、自己紹介してください。

しごと 仕事

seg. 15-021 うーん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。

seg. 30-022 お仕事、がんばってね。

seg. 33-016 仕事はどう?

seg. 33-022 ええと、仕事の時間がね、

seg. 33-024 仕事が始まる時間が決まってますけどお、

seg. 38-019 ……大変な仕事なんなるでしょう。

しづか 静か

seg. 13-001 ここは静かでいいですねえ。

システム

seg. 38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

しせんに 自然に

seg. 35-017 自然に壊れたんだよ。

した 下

seg. 31-006 これは、左下からやや右上に。

seg. 34-016 いちばん下がさ、

seg. 34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

seg. 34-025 気になって、上へ見にいったの。

じだい 時代 →明治時代

したぎ 下着

seg. 26-002 機械って、下着ね。

しつ 室 →応接室

しっかり

seg. 31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

じっさいに 實際に

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

じつは 実は

seg. 15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、

seg. 30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

しっぱい 失敗

seg. 40-028 いやあ、失敗したよ。

しっぽ

seg. 21-017 わりに大きくて、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

しつれい 失礼

seg. 02-046 失礼ですけど、お国は？

seg. 05-019 失礼いたしました。

seg. 13-019 失礼します。

seg. 14-039 遅くなって、失礼いたしました。

seg. 15-034 失礼します。

seg. 22-023 失礼いたしました。

してん 支店

seg. 18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

しどう 指導

seg. 38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？

seg. 39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。

しどうきょうかん 指導教官

seg. 32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。

しばらく

seg. 40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

じぶん 自分

seg. 15-021 うーん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。

seg. 27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

seg. 33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。

しま 島

seg. 12-029 島のまわりをまわるんです。

シマアジ [魚]

seg. 21-020 シマアジだそうですよ。

seg. 21-021 ええ？あれがシマアジ。

しまう [補動]

1 完了することを表す。

seg. 08-024 ああ、わたっちゃいましょうか。

seg. 20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。

seg. 28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。

seg. 31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。

seg. 37-004 ええ、授業、さばって来ちゃった。

2 好ましくないことが起こることを表す。

seg. 15-016 キャンセルになってしまったんです。

seg. 18-002 授業が長くなっちゃって。

seg. 18-023 ……北海道、行っちゃうんですか。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつつもりでしたが、道がわからなくなってしましました。

seg. 24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。

seg. 24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。

seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

seg. 29-004 帰ってしまったかと思いました。

seg. 30-004 おなかすいちゃった。

seg. 30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

seg. 31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。

seg. 32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

seg. 34-010 ちょっと、遅れちゃったんだ。

seg. 36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまう、

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですが、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

しまった [感]

seg. 15-007 しまった。

しめきり 締め切り

seg. 29-012 締め切りは来週なんです。

しめる 締める

seg. 26-005 ここをひもでしめて。

seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

seg. 26-007 わあ、しめて、しめて。

seg. 26-007 わあ、しめて、しめて。

seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

じゃ／じゃあ [接]

1 別れのあいさつとしての用法

seg. 02-019 じゃあ。

seg. 05-048 じゃ、あとでね。

seg. 05-050 じゃあね。

seg. 06-052 じゃ、また。

seg. 16-034 じゃ、よろしくお願ひします。

seg. 29-020 じゃあ、ちょっと急ぎますから、これで。

seg. 30-029 じゃな。

2 結論を出したり談話を切り上げる。

seg. 03-062 あ、じゃ、よろしく。

seg. 06-027 じゃあ、ごちそうになりますよ。

seg. 06-032 じゃあ、わたしは梅にします。

seg. 09-011 じゃ、おいくらですか。

seg. 09-036 じゃあ、いただきます。

seg. 10-047 じゃあ、やりましょうか。

seg. 13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。

seg. 13-032 じゃ、行ってみます。

seg. 13-041 じゃあ、火曜日。

seg. 13-051 じゃ、そうしようかな。

seg. 14-044 じゃあ、すぐにお礼状書きます。

seg. 22-032 あらあ、じゃあ、またかけます。

3 それまでの文脈や状況を受ける。

seg. 02-028 じゃ、今度、お金を……。

seg. 02-041 じゃ、隣の建物だ。

seg. 03-009 じゃ、サイモンさん。

seg. 03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。

- seg.03-046 じゃあ, 封筒に入れて, ラベルを貼って。
 seg.04-044 え, じゃ, 張さん, いつしょに行ってください。
 seg.06-014 じゃ, ビール, もう2本。
 seg.06-029 じゃ, みんな松にしましょう。
 seg.08-029 じゃ, 芳子さんのかわりに, 明けましておめでとうございまーす。
 seg.10-006 じゃあ, ぼく, 野菜を切ります。
 seg.13-039 じゃあ, 来週は, ……火曜の午後, どうですか。
 seg.15-027 じゃまず, 高松のホテルを予約して。
 seg.16-017 じゃあ, これはいかがですか。
 seg.17-017 じゃあ, 番号はね, ええと, よんきゅうゼロななの, ごおにいいちいち。
 seg.17-023 よし, じゃあ, 送信っていうのを押して。
 seg.17-028 あ, じゃそれでOKだ。
 seg.18-019 じゃあ, 歌手はあきらめるんですか?
 seg.19-010 じゃ, 動物園はどうですか。
 seg.20-021 じゃあ, いつしょにやろうか。
 seg.23-022 じゃ, こちらへどうぞ。
 seg.27-006 じゃあ, スキーなんかとんでもないよねえ。
 seg.30-013 じゃ, もう会えませんね。
 seg.34-039 じゃ, 会える?
 seg.38-025 じゃ, 話が済んだら, 僕の部屋に来ませんか。
 seg.40-017 じゃ, いいですね。
 seg.40-022 じゃ, 荷物。

しゃいん 社員

- seg.33-026 社員の人は, なかなか始めませんよねえ。

しゃかい 社会

- seg.39-012 いえ, 数学とか理科とか社会とか, ね。

しゃくはち 尺八

- seg.25-003 尺八伴奏は, 商学部3年, 杉山直樹君です。

しゃしん 写真

- seg.03-027 あと, ここに写真が入ります。
 seg.03-029 写真は?
 seg.03-050 ああ, チラシの写真, 来てるから, 原稿といっしょに送って。
 seg.14-040 写真ができたので, お送りします。
 seg.20-027 仏壇には, 小さな写真がおいてありました。

じゃない [終助]

- seg.27-012 あのう, ですか, はいとかって, 言わなくともいいんじゃない。
 seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。

じゃま 邪魔

- seg.09-031 お邪魔します。
 seg.14-041 またいつか, おじゃましたいと思います。

じゅう 十

- seg.05-011 はい, では, 10時ごろ。
 seg.05-013 6日の10時ですね。
 seg.09-021 はい, 610円のお返しになります。
 seg.13-029 ええっと, 水道橋の駅から……歩いて, 10分ぐらいですね。
 seg.15-012 課長, あのう, 1月の四国ツアーナんですが,
 seg.15-036 実は, 1月の徳島のことなんですが,
 seg.17-032 18日が3台, 19日が3台, 20日が4台ですね。
 seg.17-032 18日が3台, 19日が3台, 20日が4台ですね。
 seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから, 雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg.19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。
 seg.19-023 10月はもみじがきれいです。
 seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
 seg.28-030 あと, 10秒。
 seg.28-031 10, 9, 8, 7, 6, 5, ……

- seg.38-024 11時に会う約束です。

しゅうかん [接尾] 週間

- seg.23-031 貸し出しは2週間ですから, 3月ついたちまでに返してください。

しゅうしょく 就職

seg. 18-016 就職、決まりそうですか。
seg. 18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。

しゅうてん 終点

seg. 01-018 京王多摩センターの次は、終点橋本です。

じゅうまん 十万

seg. 16-018 10万8千円で、けっこう安いですよねえ。

じゅうよう 重要

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

じゅぎょう 授業

seg. 18-002 授業が長くなっちゃって。
seg. 36-007 授業はむずかしいですか。
seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、
seg. 36-027 それにはね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
seg. 37-004 ええ、授業、さぼって来ちゃった。
seg. 38-022 王さん、今日は授業ですか。

しゅだん 手段

seg. 39-014 なるほど。教育の手段としての言語。

しゅっちょう 出張

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
seg. 15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えつ、いろいろと……。

しゅっぱつ 出発

seg. 24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

じゅばん 機材

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。
seg. 26-002 機材って、下着ね。

しゅるい 種類

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。
じゅん【固】純（架空 荒木純子の愛称。ストーリーⅡに登場。王崇梁のホームステイ先の娘）
seg. 10-024 山田さん、純ちやんです。
じゅんこ【固】純子（架空 荒木純子。ストーリーⅡに登場。王崇梁のホームステイ先の娘）
seg. 10-028 純子、ごあいさつは。

しょう 小 →赤松小**じょう 場 →スキーコース****ショウガ [生姜]**

seg. 10-009 あ、あと、しょうがとにんにくもでしょ？

しょうかい 紹介

seg. 04-003 みなさん、紹介します。
seg. 06-005 紹介します。
seg. 21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。

しょうがくぶ 商学部

seg. 25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

しょうがつ 正月

seg. 08-016 張さん、お正月はどうします？
seg. 26-028 お正月にも着ないし。

しょうがっこう 小学校

seg. 01-007 あ、小学校ですか。

しょうしよう 少々

seg. 05-026 はい、少々お待ちください。
seg. 22-018 少々お待ちください。
seg. 22-027 ええ、少々お待ちください。

じょうず 上手

seg. 10-044 王さん、料理、上手ですねえ。
seg. 31-011 ええ、さすがにお上手ですねえ。

しょうたい 招待

seg. 13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。

じょうだん 冗談

seg. 40-031 冗談じゃなくてさ。

しょくじ 食事

seg. 27-019 ええと、お客様とお食事にいらっしゃいました。

じょしゅ 助手

seg. 02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

しらべる 調べる

seg. 03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

しりつ 私立

seg. 39-007 シカゴの近くの私立大学なんんですけど、いい先生がいるんです。

しりょう 資料

seg. 16-010 ええっと、レポートを書いたり、資料を作ったり。

seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

しる 知る

seg. 21-049 へえ、知らなかった。

seg. 24-003 知っていますか。

seg. 24-005 へえ、知りませんでした。

seg. 26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。

seg. 27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。

seg. 36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知ってます？

しれる 知れる →かもしれない

シロクマ

seg. 12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。

じん [接尾] 人 →日本人

しんかんせん 新幹線

seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

じんじゃ 神社

seg. 19-022 日光には有名な神社があります。

しんじゅく [固] 新宿 (実在 地名)

seg. 05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。

seg. 13-030 こっちが新宿、こっちが東京。

しんじる 信じる

seg. 40-034 大丈夫よ、信じてるから。

しんせつ 親切

seg. 33-020 みんな、親切だし。

しんぞう 心臓

seg. 32-011 心臓です。

しんばい 心配

seg. 07-026 心配してたのよ。

seg. 40-027 ほんとに、心配したんだから。

じんぼうちょう [固] 神保町 (実在 地名)

seg. 13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。

seg. 13-028 じんぼうちょうって、どの辺ですか。

しんりがく 心理学

seg. 13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

seg. 13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

すいぞくかん 水族館

seg. 12-001 あの三角の屋根が水族館です。

seg. 19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。

seg. 19-016 どこの水族館ですか。

seg. 19-020 んー、水族館にしましょう。

seg. 19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。

seg. 19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。

すいどうばし [固] 水道橋 (実在 駅名)

seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。

ずいぶん

seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話んなったのねえ。

すいません／すみません

seg. 02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。

seg. 02-009 あのう、すいません、おつり、ありますか。

seg. 16-035 ああ、ちょっとすいません。

seg. 18-014 すいません、ちょっと。

seg. 32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

(「(あ) すいません／すみません」のみ) seg. 01-001 seg. 01-031 seg. 03-025 seg. 09-010

seg. 10-005 seg. 13-004 seg. 13-007 seg. 15-018 seg. 16-033 seg. 23-001 seg. 24-015

seg. 29-035

すいようび 水曜日

seg. 05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。

すうがく 数学

seg. 39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

スーパー

seg. 09-004 卵やビーフンはスーパーでいいですね。

すき 好き (→ 大好き)

seg. 06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。

seg. 06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。

seg. 13-053 中国茶は好きですか。

seg. 31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。

seg. 33-050 他のものは、たいてい好き。

スキー

seg. 27-006 じゃあ、スキーなんかとんでもないよねえ。

スキーじょう スキー場

seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

すぎやま [固] 杉山 (架空 杉山直樹。ストーリーIVで、深沢良昭の後輩)

seg. 25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

すぎる [接尾]

seg. 14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。

seg. 26-003 これ、長すぎますね。

seg. 27-014 ……丁寧すぎますね。

seg. 32-034 早すぎますよ。

すぐ

seg. 30-004 おなかすいっちゃった。

すぐ

seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりますが、すぐもどると思いますが。

seg. 30-019 飛行機なら、すぐよね。

スクール

seg. 21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。

すくなくとも 少なくとも

seg. 30-012 少なくとも、2、3年、だろうな。

すぐに

seg. 03-024 できたものは、すぐに見せる。

seg. 08-004 すぐにわかりました?

seg. 14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。

seg. 14-044 じゃあ、すぐにお札状書きます。

seg. 34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。

seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

スケジュールひょう スケジュール表

seg. 15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。

すごい

seg. 10-038 わあ、すごい。

- seg. 33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。
- すこし 少し**
- seg. 01-012 少し行って、左側にあります。
- seg. 04-039 少し体が熱いです。
- seg. 20-010 少しこわくなりました。
- seg. 26-013 後ろを少し抜いて、
- seg. 31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。
- seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。
- seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。
- すずしい 涼しい**
- seg. 20-009 涼しい風が吹きました。
- すすむ 進む**
- seg. 39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。
- すそ**
- seg. 26-004 あ、あとすそを持ち上げるんですよ。
- スタンド**
- seg. 35-001 お母さん、スタンドが消えた。
- seg. 35-005 もうスタンドを消しなさい。
- スタンプ**
- seg. 03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。
- ずっと**
- seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。
- seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。
- すっかり**
- seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。
- ずっと**
- seg. 32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。
- seg. 39-025 ええ、ずっと友達ですよね。
- すてき**
- seg. 14-015 すてきねえ。
- スマート**
- seg. 21-013 とってもスマート。
- すみ 隅**
- seg. 20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
- すみません →すいません／すみません**
- すむ 濟む**
- seg. 38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
- する**
- 1 「(名詞) をする」などの形で、ある行為を行うことを表す。
- seg. 02-052 教育行政って、どんなことするんですか。
- seg. 05-052 ああ、早くした方がいいね。
- seg. 07-004 肉屋で買物をします。
- seg. 19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。
- seg. 20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
- seg. 20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。
- seg. 21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。
- seg. 24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。
- seg. 35-009 何してるの。
- seg. 36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。
- seg. 37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。
- (職業・役職などを表す)
- seg. 02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。
- 2 やり方を表す。
- seg. 08-016 張さん、お正月はどうします？

- seg. 19-025 雨が降ったらどうするんですか。
 seg. 26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。
 seg. 28-019 どうするんですか。
 seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。
 seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。
 seg. 32-031 これからどうすればいいか……。
 seg. 38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。
- 3 「どうした」などの形で、事態について説明を求める。
 seg. 01-032 張さん、どうしたんですか。
 seg. 04-038 どうしたんですか。
 seg. 05-030 あら、どうしたの。
 seg. 24-002 どうかしたんですか。
 seg. 28-034 どうしたの。
- 4 ある結果への変化を表す。
 seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。
 seg. 21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
- 5 「(名詞)にする」などの形で、選択・決定を表す。
 seg. 06-029 じゃ、みんな松にしましょう。
 seg. 06-032 じゃあ、わたしは梅にします。
 seg. 13-012 卒論は、なんにするの。
 seg. 13-051 じゃ、そうしようかな。
 seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。
 seg. 19-020 んー、水族館にしましょう。
 seg. 24-023 いつにしますか。
 (「ことにする」の形)
 seg. 13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。
 seg. 20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
- 6 「(名詞)がする」の形で、感覚を表す用法
 seg. 33-036 ちょっとお、悪いような気がして。
 seg. 33-046 それから、変なにおいがするでしょう。
- 7 「(動詞)たりする」の形。
 seg. 19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
 seg. 34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。
- 8 「お(動詞連用形)する」「ご(動作性名詞)する」などの形で謙譲を表す。
 seg. 08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。
 seg. 14-040 写真ができたので、お送りします。
 seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。
 seg. 32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。
- (お電話する) seg. 05-062 seg. 38-026
 (お願ひする) seg. 04-011 seg. 04-029 seg. 04-030 seg. 05-025 seg. 06-034
 seg. 09-029 seg. 12-023 seg. 13-035 seg. 16-034
 (お待たせする) seg. 08-015 seg. 16-001 (ご案内する) seg. 12-022 seg. 22-021
- 9 「(動作性名詞)する」などの形で動詞を作る。
 (遠慮する) seg. 06-033 seg. 12-031 (キャンセルする) seg. 15-001 (けがする) seg. 37-024
 (結婚する) seg. 28-024 (研究する) seg. 39-010 seg. 39-015 (ごちそうする) seg. 06-049
 (塩こしょうする) seg. 10-017 (自己紹介する) seg. 04-006 (失敗する) seg. 40-028
 (指導する) seg. 39-016 (就職する) seg. 18-025 (出発する) seg. 24-018
 (紹介する) seg. 04-003 seg. 06-005 seg. 21-055 (招待する) seg. 13-042
 (心配する) seg. 07-026 seg. 40-027 (説明する) seg. 39-013 (相談する) seg. 13-020
 (退院する) seg. 40-007 (チェックする) seg. 03-044 (徹夜する) seg. 29-026
 (電話する) seg. 15-009 seg. 27-021 seg. 30-021 (入学する) seg. 36-003
 (びっくりする) seg. 32-015 (表現する) seg. 39-013 (ファックスする) seg. 17-004
 (勉強する) seg. 04-019 seg. 04-021 seg. 19-002 seg. 26-036 seg. 36-031 seg. 36-041
 seg. 38-014
 (輸入する) seg. 23-003 seg. 23-007 (用意する) seg. 14-046 seg. 26-001
 (予約する) seg. 15-027 (留学する) seg. 08-009 (連絡する) seg. 06-050 seg. 15-028
- 10 その他の慣用的な用法。

seg. 02-030 気にしないでください。
 seg. 03-066 ちょっと、お茶にしようか。
 seg. 05-059 ただいま留守にしております。
 seg. 06-051 うん、楽しみにしてます。
 seg. 34-033 せっかく楽しみにしてたのに。

すわる 座る
 seg. 37-021 すわって。

せ 背
 seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。

せい
 seg. 37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。

せい [接尾] 生 (→ 研究生、大学生)
 seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

せいかつ 生活
 seg. 18-021 歌手なんあっても、生活できないよ。
 seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヶ月たつたわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

せいじんしき 成人式
 seg. 26-029 成人式の時に着ましたけど。

せいひん 製品 →工業製品
せいようりょうり 西洋料理

seg. 06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

せいり 整理
 seg. 38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

せき 席
 seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、すぐもどると思いますが。

せきにん 責任
 seg. 15-021 うーん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。

せつ 節 →その節

せっかく
 seg. 34-033 せっかく楽しみにしてたのに。
 seg. 39-024 せっかく友達なんになったんだから、これからもね。

せつめい 説明
 seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

ぜひ
 seg. 02-043 はい、ぜひ。
 seg. 06-049 ぜひごちそうしてくださいよ。
 seg. 13-035 あ、ぜひお願ひします。

ゼミ
 seg. 13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。

せる [助動]
 seg. 16-001 お待たせしました。
 seg. 16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
 seg. 22-030 お待たせいたしました。
 seg. 29-027 今から読ませてもらいます。
 seg. 32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

ゼロ 0
 seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいいちいち。
 seg. 17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1.
 seg. 17-022 4 9 0 7 5 2 1 1.

せわ 世話
 seg. 05-023 お世話になっております。
 seg. 09-026 あ、王さんがいつもお世話になりました。
 seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話なんったのねえ。
 seg. 40-001 お世話になりました。
 seg. 40-018 いろいろお世話になりました。

せん 千

seg. 09-013 えー、1250円です。

せん 線

seg. 21-017 わりに大きくて、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

seg. 21-018 ええと、黄色い線。

seg. 31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

seg. 31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。

せんぎり 千切り

seg. 10-020 あ、……千切りですね。

せんげつ 先月

seg. 04-015 ええと、先月の、はじめ？

seg. 04-016 先月のはじめですか？

seg. 04-018 先月の3日に来ました。

seg. 16-019 先月出たばかりです。

せんしゅう 先週

seg. 15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えつ、いろいろと……。

せんせい 先生

1 単独の名詞としての用法。

seg. 04-033 先生に言いましょうか。

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg. 24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。

seg. 24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

seg. 24-025 先生の都合をきかなくちゃ。

seg. 32-030 いい先生だったのに……。

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

seg. 38-010 内田先生、いい先生だったようですね。

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

seg. 38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

seg. 39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

(呼びかけの用法)

seg. 04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。

seg. 04-043 先生、私が。

seg. 31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。

seg. 31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。

2 人の名に付く接尾辞的な用法。

seg. 13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。

seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg. 13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。

seg. 13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。

seg. 24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。

seg. 24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

seg. 32-005 内田先生がね、

seg. 32-006 内田先生？

seg. 32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。

seg. 32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。

seg. 32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。

seg. 32-043 内田先生に……。

seg. 38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？

seg. 38-010 内田先生、いい先生だったようですね。

seg. 39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

せんぜん 全然

seg. 26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。

seg. 34-020 うん。全然気がつかなかつたんだ。

seg. 37-033 わたし、全然気が付かなかつた。

せんぱい 先輩

seg. 28-010 深沢先輩ですか。

seg. 28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ？

seg. 37-001 せーんぱい。

ぜんぶ 全部

seg. 09-018 うん、これで全部。

seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

そう

1 連用修飾の用法。

seg. 13-051 じゃ、そうしようかな。

2 「そうです」「そうなんです」などの形で、相手の発言などを肯定する。

(「はい／ええ、そうです」などの形) seg. 01-011 seg. 04-017 seg. 27-008

(「あ、そうです」の形) seg. 10-010

(「そうなんです」の形) seg. 38-016

(「そう」の形) seg. 36-010

(「そうそう」の形) seg. 14-030 seg. 21-030 seg. 31-021 seg. 31-024 seg. 33-008 seg. 36-029

3 「そうですか」などの形。

(下降音調で、相手の発言への納得などを表す)

seg. 01-034 seg. 02-027 seg. 02-034 seg. 02-048 seg. 05-001 seg. 10-037 seg. 13-016

seg. 14-006 seg. 14-032 seg. 16-011 seg. 22-005 seg. 27-013 seg. 36-025 seg. 38-009

seg. 40-013

(下降音調で、相手の発言へのとまどいなどを表す) seg. 31-029

(軽い上昇音調で、相手の発言への不満やとまどいを表す) seg. 02-018 seg. 16-016 seg. 33-043

(上昇音調で、相手の発言への驚きを表す) seg. 02-036

(「そう」の形で、相手の発言への納得などを表す)

seg. 14-017 seg. 27-020 seg. 30-009 seg. 33-018 seg. 34-021

4 「そうですね」などの形で、相手の発言への納得・賛同などを表す。

(「そうですね」の形) seg. 06-039 seg. 10-046 seg. 24-019 seg. 26-022

(「そうだね」「そうね」の形) seg. 06-019 seg. 14-021 seg. 30-018 seg. 34-030 seg. 40-036

5 「そうですね」「そうね」の形で、考えていることを表す。

(「そうですね」の形) seg. 12-007 seg. 13-045 seg. 23-009 seg. 31-016

(「そうね」の形) seg. 14-034 seg. 24-031 seg. 33-031

6 相手の発言などによって気付いたことを表す。

(「そうだ」の形) seg. 06-046 seg. 10-045 seg. 24-032

(「そうか」の形) seg. 21-043 seg. 33-037

(「そうそう」の形) seg. 12-026 seg. 21-037 seg. 36-035

7 「そうでしょう」の形で、確認を求める。

seg. 28-016 そうでしょう。

そうだ／そうです【伝聞】

seg. 12-018 動物にえさをやるそうですよ。

seg. 15-025 高松ならまだ空いているそうですが。

seg. 19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。

seg. 21-020 シマアジだそうですよ。

seg. 21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

seg. 24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。

seg. 24-007 アデレードだそうです。

seg. 38-006 ええ、林教授がなさるそうです。

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

そうだ／そうです【様態】

seg. 12-017 あ、おもしろそう。

seg. 18-016 就職、決まりそうですか。

seg. 20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

seg. 37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。

seg. 40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

そういう

eg. 39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。

そうしき 葬式

seg. 38-003 お葬式の時は、どうも。

そうしん 送信

seg. 17-023 よし、じゃあ、送信っていうのを押して。

seg. 17-027 ソウシンチュウって出ました。

そうだん 相談

seg. 13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。

そうべつかい 送別会

seg. 24-020 送別会。

seg. 24-021 そうべつかい。

そこ [代名]

seg. 03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。

seg. 03-053 その机の上の封筒。

seg. 07-021 そこにはいません。

そこ 底

seg. 21-004 海の底にいるようですねえ。

そして

seg. 26-017 そして、前はこのくらい。

そだてる 育てる

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

そつきょう 卒業

seg. 28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。

seg. 28-038 卒業、おめでとう。

そつきょういわい 卒業祝い

seg. 28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。

そつろん 卒論

seg. 13-012 卒論は、なんにするの。

それで 袖

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

そと 外

seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

seg. 22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。

seg. 27-026 部長って、ソトの人？

その (→ そのかわり、その節、その辺)

seg. 02-051 はい、そのつもりです。

seg. 03-056 その向こう。

seg. 05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg. 05-015 では、またその時に。

seg. 12-002 その右の方が港になります。

seg. 13-038 その日は、ちょっと……。

seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。

seg. 14-037 その時って意味ね。

seg. 18-026 その後、どこへ行くことになるかわからない。

seg. 19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

seg. 30-006 ……その前にな、ちょっと話があるんだ。

seg. 34-029 たぶん、その時ね。

seg. 39-010 そのことばのことを研究したいんです。

その [感]

seg. 36-017 いや、その、勉強はむづかしいですか。

そのかわり

seg. 33-028 そのかわり、すぐ遅くまで働くでしょう。

そのせつ その節

seg. 14-035 ええっと……、その節はありがとうございました。

seg. 14-036 その節？

そのへん その辺

seg. 36-026 その辺、張さんはいかがですかあ。

そば [蕎麦] (→焼きそば)
seg. 07-013 そば屋があります。

ソフト／ソフトウェア

seg. 16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。
seg. 16-027 ワープロのソフトウェアですね。
seg. 16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
seg. 16-029 ソフトっていうと、どんな。
seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
seg. 16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

それ

1 現場にある物を指す。

seg. 03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで
seg. 03-033 さてと、それは、もうできた?
seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
seg. 14-019 あのう、それ、……、ええっと、お花を……
seg. 17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。
seg. 20-015 それは、一人の女の子でした。
seg. 36-002 やあだ、芳子さん、それ、なに?

2 文脈中に示されたことがらを指す。

seg. 01-035 それは大変でしたね。
seg. 02-045 あ、いや、それはもういいですよ。
seg. 06-048 それはいい。
seg. 16-022 それはむずかしいですねえ。
seg. 17-028 あ、じゃそれでOKだ。
seg. 17-033 はい、それでけっこうです。
seg. 18-020 それは夢さ。
seg. 19-012 え、それがいいですね。
seg. 19-030 それが問題です。
seg. 21-051 なんなの、それ。
seg. 29-007 へえ、それはいいですねえ。
seg. 36-032 さあ、それはよくわかりません。
seg. 38-015 それが、教育行政っていうわけですね。
seg. 39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

それが [接]

seg. 15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えつ、いろいろと……。
seg. 34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。
seg. 34-036 いや。それがね、

それから [接]

seg. 09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、あります?
seg. 14-038 それから、とても楽しかったです。
seg. 15-028 それからバス会社に連絡します。
seg. 20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。
seg. 23-015 それから、これもいいかも知れません。
seg. 31-007 それから、左へゆるく払います。
seg. 33-030 それから、付き合いとか。
seg. 33-046 それから、変なにおいがするでしょう。
seg. 36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまします。

それじゃ [感]

seg. 01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……
seg. 04-006 それじゃ、自己紹介してください。
seg. 04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。
seg. 05-020 それじゃ。
seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
seg. 17-031 それじゃ。
seg. 23-025 それじゃ、ちょっと貸してください。
seg. 37-018 それじゃ、あたしは。
seg. 40-026 それじゃ、お大事に。

それぞれ

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヶ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

それで [接]

seg. 15-023 それで、部屋は空いてないの？

seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。

seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

seg. 31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

seg. 32-012 それで、……

seg. 34-034 それでね、

それでは [接]

seg. 36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

seg. 36-004 それでは、まず張さん。

seg. 36-013 それでは、パチャリーさんはいかがですか。

それとも

seg. 23-020 それとも、借りてゆきますか。

それに [接]

seg. 19-029 それに、お金が足りないでしょう。

seg. 36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。

それは [感]

seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。

それより

seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

そろそろ

seg. 28-027 もうそろそろ来ますよ。

seg. 30-023 ええと、そろそろ入りましょうか。

そんな [感]

seg. 02-031 でも、そんな……。

seg. 06-033 そんな、遠慮しないで。

seg. 28-025 そんな。

seg. 30-014 いや、そんな……。

そんな [連体]

seg. 09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。……

seg. 27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

そんなに

seg. 26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。

そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、た [助動]

1 文末で、発話の時点以前に動作が完了したことを表す。

(「(動詞)た／ました」の形)

seg. 02-033 ええ、今月から研究生になりました。

seg. 26-029 成人式の時に着ましたけど。

seg. 29-004 帰つてしまふかと思いました。

seg. 29-034 ええ、山田さんが火曜日って言つたから……。

seg. 40-028 いやあ、失敗したよ。

seg. 03-044 seg. 04-010 seg. 04-014 seg. 04-018 seg. 08-004 seg. 14-023 seg. 15-001

seg. 20-003 seg. 20-004 seg. 20-005 seg. 20-009 seg. 20-011 seg. 20-022 seg. 20-025

seg. 27-019 seg. 27-023 seg. 29-004 seg. 29-025 seg. 32-042 seg. 36-028

(「(動詞)たのだ／です」などの形)

seg. 01-032 張さん、どうしたんですか。

seg. 06-016 もう、頼んだの？

seg. 30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃつたんだ。

seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思つたんですけどね。

seg. 03-011 seg. 04-024 seg. 04-038 seg. 05-030 seg. 06-025 seg. 14-004 seg. 14-026

seg. 14-027 seg. 15-016 seg. 19-014 seg. 20-002 seg. 20-010 seg. 20-024 seg. 24-002

seg. 28-034 seg. 29-033 seg. 32-007 seg. 34-010 seg. 34-018 seg. 34-022 seg. 34-025

seg. 35-010 seg. 35-020 seg. 37-011 seg. 37-024 seg. 38-011 seg. 38-013 seg. 38-014

seg. 40-027

(接続助詞などが続く)

seg. 14-040 写真ができたので、お送りします。

seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。

seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg. 39-024 せっかく友達なんだったんだから、これからもね。

(その他の形)

seg. 34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。

seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

2 文末で、発話の時点に動作が完了することを表す。

seg. 03-063 課長、終わりました。

seg. 05-038 やだあ、だれか来たの？

seg. 05-062 打ち合せの件でお電話しました。

seg. 06-004 seg. 07-001 seg. 07-005 seg. 07-018 seg. 08-002 seg. 08-003 seg. 17-016

seg. 17-020 seg. 17-026 seg. 17-027 seg. 30-002 seg. 35-001 seg. 35-004 seg. 35-007

seg. 35-012 seg. 35-017 seg. 35-018 seg. 35-022 seg. 37-004

3 文末で、発話の時点以前にその状態が存在したことを表す。

seg. 01-035 それは大変でしたね。

seg. 04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。

seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。

seg. 22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。

seg. 32-030 いい先生だったのに……。

seg. 04-021 seg. 06-054 seg. 07-025 seg. 07-026 seg. 11-002 seg. 11-005 seg. 14-007

seg. 14-011 seg. 14-038 seg. 19-015 seg. 20-001 seg. 20-007 seg. 20-008 seg. 20-015

seg. 20-018 seg. 20-019 seg. 20-023 seg. 20-026 seg. 20-027 seg. 27-004 seg. 32-028

seg. 34-008 seg. 34-012 seg. 34-020 seg. 34-027 seg. 34-033 seg. 36-021 seg. 37-033

seg. 38-004 seg. 38-010 seg. 39-015

(接続助詞などが続く)

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらいうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg. 32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

4 文末で、発話の時点に存在または成立する状態を表す。

seg. 07-015 疲れました。

seg. 20-012 ああ、驚いた。

seg. 03-022 seg. 03-033 seg. 03-034 seg. 07-003 seg. 07-003 seg. 10-043 seg. 20-006

seg. 27-023 seg. 30-004 seg. 32-015 seg. 32-025

(存在する状態の発見、確認、想起、また、それについてある感情を抱くことを表す)

seg. 03-016 ええと、700部だったかなあ。

seg. 03-061 ああ、ありました。

seg. 03-064 ああ、割に早かったな。

seg. 21-049 へえ、知らなかつた。

seg. 32-032 おいくつでしたっけ。

seg. 09-012 seg. 09-012 seg. 15-008 seg. 24-005 seg. 29-032 seg. 39-008 seg. 39-021

(「(動詞)ばよかった」の形で、後悔を表す)

seg. 29-036 はっきり断ればよかったですね。

5 連体修飾の用法

seg. 05-034 この前言ってた店さあ、行ってみよう。

seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……

seg. 03-024 seg. 09-017 seg. 33-021 seg. 38-007 seg. 39-015

(「といった」の形)

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

6 形式名詞などに続く用法。

(「(動詞)たことがある／ない」の形)

seg. 10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。

seg. 14-005 seg. 19-037 seg. 19-038

(「(動詞)たほうがいい」の形)

seg. 04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。

seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。

seg. 05-052 seg. 13-008 seg. 13-014 seg. 29-018

(その他の形)

seg. 16-019 先月出たばかりです。

seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヶ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしようか。

seg. 37-031 あ、これはちょっと切れただけ。

seg. 37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。

7 あいさつなどの中の用法

(ありがとうございました) seg. 01-014 seg. 01-030 seg. 02-022 seg. 05-018 seg. 09-022

seg. 14-035 seg. 16-002 seg. 16-039 seg. 23-033 seg. 36-012

(お待たせしました／いたしました) seg. 08-015 seg. 16-001 seg. 22-030

(失礼しました／いたしました) seg. 05-019 seg. 14-039 seg. 22-023

(わかりました) seg. 05-012 seg. 05-056 seg. 15-031 seg. 27-022 seg. 29-038 seg. 37-017

(その他の形)

seg. 02-023 助かりました。

seg. 03-048 ただいま帰りました。

seg. 06-003 遅くなりました。

seg. 06-042 ごちそうさまでした。

seg. 32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

seg. 40-001 いろいろお世話になりました。

seg. 40-018 お世話になりました。

た [バス路線の記号] 多

seg. 02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。

seg. 02-005 た、ですか。

seg. 02-007 あ、多42ですか。

だ [助動] (→ いい、ございます、じゃない、そうだ、ために、のだ、ふうだ、ほかに、本当に、みたいだ、ようだ)

1 名詞述語を作る。

(「だ／だった」などの形)

seg. 02-041 じゃ、隣の建物だ。

seg. 18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

seg. 22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。

seg. 03-016 seg. 04-035 seg. 17-002 seg. 17-028 seg. 21-020 seg. 22-029 seg. 23-017

seg. 24-007 seg. 24-026 seg. 29-013 seg. 31-012 seg. 32-028 seg. 32-030 seg. 33-032

seg. 34-008 seg. 34-018 seg. 34-030 seg. 34-038 seg. 37-034 seg. 38-010 seg. 38-011

seg. 40-036

(「にする／なる」などの形で、変化の結果を表す)

seg. 02-033 ええ、今月から研究生になりました。

seg. 13-012 卒論は、なんにするの。

seg. 19-006 日本語の勉強になります。

seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

seg. 21-022 お刺身にすると、おいしいよね。

seg. 08-013 seg. 11-007 seg. 13-015 seg. 15-016 seg. 18-021 seg. 19-009 seg. 19-019

seg. 29-017 seg. 32-027 seg. 33-015 seg. 38-019 seg. 39-024

(「ことにする／なる」などの形で、決定の内容を表す)

seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

seg. 13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。

seg. 37-009 退院は、いつごろになるんですか。

seg. 18-026 seg. 20-004 seg. 30-008

(「にする」などの形で、選択の結果を表す)

seg. 06-029 じゃ、みんな松にしましょう。

seg. 06-032 seg. 16-031 seg. 19-020 seg. 24-023

(「にする／なる」の形で、その他の意味を表す用法)

seg. 03-066 ちょっと、お茶にしようか。

seg. 05-023 お世話をになっております。

seg. 05-059 ただいま留守にしております。

- seg. 06-027 ジやあ、ごちそうになりますよ。
 seg. 06-051 うん、楽しみにします。
 seg. 09-019 4397円になります。
 seg. 09-021 はい、610円のお返しになります。
 seg. 09-026 あ、王さんがいつもお世話になります。
 seg. 12-002 その右の方が港になります。
 seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。
 seg. 34-033 せっかく楽しみにしてたのに。
 seg. 40-001 お世話になりました。
 seg. 40-018 いろいろお世話になりました。
 (「で」の形で、文を中止する)
 seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg. 21-050 コーチが、ハンサムな人ですねえ。
 seg. 06-031 seg. 16-018 seg. 18-012 seg. 21-017 seg. 26-033
 (「ではない／ありません」などの形)
 seg. 12-015 洋食じゃないなあ。
 seg. 13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
 seg. 26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。
 seg. 37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。
 seg. 27-009 seg. 28-005 seg. 29-032 seg. 35-014 seg. 40-031
 (「で」の形で、その他の意味を表す用法)
 seg. 05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。
 seg. 05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
 seg. 27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかった？
 seg. 39-017 この大学ではむずかしいと思います。
 (「なのだ／です」「なので」などの形)
 seg. 01-006 この辺なんですけどねえ。
 seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、
 seg. 21-051 なんなの、それ。
 seg. 34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。
 seg. 13-011 seg. 13-044 seg. 14-016 seg. 15-019 seg. 15-036 seg. 22-019 seg. 29-012
 seg. 29-026 seg. 34-037 seg. 34-040 seg. 38-016 seg. 38-020 seg. 39-007
- 2 形容動詞語尾としての用法
 (「だ／だった」などの形) (簡単だ) seg. 17-008 (きれいだ) seg. 19-015 (重要だ) seg. 38-014
 (親切だ) seg. 33-020 (だいじょうぶだ) seg. 18-028 (大切だ) seg. 38-012
 (たいへんだ) seg. 14-011 seg. 38-004 (無理だ) seg. 05-054
 (「に」の形で、用言などを修飾する)
 seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
 seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。
 seg. 31-018 あ、筆はね、もっと真っすぐに。
 (「な」の形で、体言などを修飾する) (いろいろな) seg. 23-007 (きれいな) seg. 07-006
 (好きな) seg. 31-015 seg. 38-019 (ハンサムな) seg. 21-050 (プライベートな) seg. 33-009
 (変な) seg. 21-040 seg. 33-046 (便利な) seg. 07-009 (有名な) seg. 19-022
 (りっぱな) seg. 14-018 seg. 31-012
 (「なのだ」などの形)
 seg. 33-039 お刺身ってね、だめなの。
 (「で」の形で、文を中止する)
 seg. 13-001 ここは静かでいいですねえ。
 seg. 14-042 お元気で、とかね。
 (「ではない／ありません」などの形)
 seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。
 seg. 31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。
- たい** [助動]
 1 「(動詞)たい」の形。
 (行きたい) seg. 08-011 seg. 19-004 seg. 19-040 seg. 24-017 seg. 28-022
 (おじやましたい) seg. 14-041 (帰りたい) seg. 05-010 (研究したい) seg. 39-010
 (退院したい) seg. 40-007 (作りたい) seg. 38-017 (習いたい) seg. 24-011

(なりたい) seg.11-007 seg.21-046 (入りたい) seg.04-025 seg.04-026
 (話したい) seg.39-021 (持つて帰りたい) seg.13-024 (やりたい) seg.20-016
 ((動詞)てもらいたい) seg.39-001

2 「(動詞)たがる」の形。
 seg.20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。

タイ [鯛]

seg.21-024 どれどれ。タイもおいしいんですよ。

タイ [固] (実在 国名)

seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知っています？

だい [接尾] 代 →バス代

だい [接尾] 台

seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。
 seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。
 seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

たいいん 退院

seg.37-009 退院は、いつごろになるんですか。
 seg.40-007 僕ももう退院したいなあ。

だいがく 大学

seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。

seg.02-032 あのう、南海大学の方ですか。

seg.04-025 あのう、日本の大学に入りたいです。

seg.06-053 はい、また大学で。

seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

seg.36-015 大学の方は。

seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

seg.36-030 うちの大学も同じです。

seg.39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。

seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんんですけど、いい先生がいるんです。

seg.39-017 この大学ではむずかしいと思います。

だいがくいん 大学院

seg.02-050 来年は、大学院を受けるんですか。

だいがくせい 大学生

seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

たいしたことない

seg.37-025 ああ、腕は、たいしたことない。

だいじょうぶ 大丈夫

seg.04-031 パチャリーさん、大丈夫？

seg.04-034 いいえ、大丈夫です。

seg.05-047 もう大丈夫。

seg.05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。

seg.06-021 大丈夫ですよ。

seg.09-016 大丈夫ですね。

seg.17-007 うん、大丈夫。

seg.18-028 だいじょうぶだよ。

seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

seg.29-019 いえ、火曜日なら大丈夫です。

seg.31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。

seg.40-012 大丈夫ですよ。

seg.40-020 うん、だいじょぶ。

seg.40-034 大丈夫よ、信じてるから。

seg.40-037 だいじょぶよ。

だいすき 大好き

- たいせつ 大切**
- seg. 07-011 ぼくは、牛乳が大好きです。
- だいたい**
- seg. 38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
- たいてい**
- seg. 36-040ええと、だいたい。
- たいふう 台風**
- seg. 21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。
- seg. 21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。
- たいへん 大変**
- seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
- seg. 01-035 それは大変でしたね。
- seg. 14-011 たいへんだったでしょう？
- seg. 38-004 いやあ。いろいろ大変だったでしょう。
- seg. 38-019 ……大変な仕事なんなるでしょう。
- たおす 倒す**
- seg. 35-010 あんたが倒したの？
- たおれる 倒れる**
- seg. 35-012 倒れたんだよ。
- たかい 高い**
- seg. 06-020 でも、高いですね。
- seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
- seg. 13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
- seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。
- たかまつ [固] 高松 (実在 地名)**
- seg. 15-025 高松ならまだ空いているそうですが。
- seg. 15-027 ジャマズ、高松のホテルを予約して。
- だから [接]**
- seg. 38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。
- たくさん**
- seg. 07-006 きれいな花がたくさんあります。
- seg. 13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。
- seg. 19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
- seg. 26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。
- たけ 竹**
- seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
- だけ [副助] (→ できるだけ)**
- seg. 29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。
- seg. 36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまします。
- seg. 37-031 あ、これはちょっと切れただけ。
- だけど [接]**
- seg. 27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。
- seg. 29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。
- たけのこ [筍]**
- seg. 10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。
- タコ [蛸]**
- seg. 21-028 カレイとか、タコとか。
- seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。
- たこやき たこ焼き**
- seg. 12-011 池田さん、タコ焼きって、和食ですか。
- たしかに**
- seg. 33-047 たしかに、ちょっとにおいはあるけどお。
- だす 出す**
- seg. 14-027 お礼状は、出したの？
- seg. 29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
- seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg. 29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。

seg. 32-038 朴さん、元気出して。

seg. 33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。

たすかる 助かる

seg. 02-023 助かりました。

ただいま ただ今

seg. 03-048 ただいま帰りました。

seg. 05-059 ただいま留守にしております。

seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、すぐもどると思いますが。

たたみ 置

seg. 20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

たち [接尾]

seg. 19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg. 19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。

seg. 20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

seg. 33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。

seg. 38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

たつ 経つ

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6カ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

だって [感]

seg. 21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。

だって [副助]

seg. 27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

たて 縦

seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

seg. 31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。

たてもの 建物

seg. 02-041 じゃ、隣の建物だ。

たとえば 例えば

seg. 16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

seg. 36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知っています？

たにやま [固] 谷山 (架空 谷山治男。ストーリーⅢに登場。ヤングトラベル企画課長)

seg. 22-026 あのう、谷山さん、いらっしゃる？

seg. 27-017 谷山くん、どこにいます？

たのしい 楽しい

seg. 06-054 とっても楽しかったわ。

seg. 14-038 それから、とても楽しかったです。

seg. 19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

seg. 33-017 うん、まあ、楽しいですね。

seg. 36-006 はい、楽しくやっております。

たのしみ 楽しみ

seg. 05-002 楽しみですね。……

seg. 06-051 うん、楽しみにします。

seg. 34-033 せっかく楽しみにしてたのに。

たのむ 頼む

seg. 06-016 もう、頼んだの？

seg. 03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで、

seg. 15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。

seg. 20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。

seg. 29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。

seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

seg. 29-033 だれか、他の人には頼まなかつたんですか。

たび 足袋

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

たび 旅

seg. 20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。

たぶん

- seg. 18-018 たぶん, 今日のとこに入ると思うな。
 seg. 18-025 あの会社に就職したら, たぶん, 研修は札幌だろうけど。
 seg. 19-031 たぶん, 一人2000円ぐらい集めなければなりません。
 seg. 29-017 たぶん, 火曜日となるなあ。
 seg. 34-029 たぶん, その時ね。

たべもの 食べ物

- seg. 33-051 まあ, どこの国にも, 変わった食べ物ってあるから。

たべる 食べる

- seg. 06-044 この次は中華料理, 食べに行きましょうよ。
 seg. 06-046 そうだ, わたしが作りますから, 食べにきてください。
 seg. 10-039 さあ, 食べましょう。
 seg. 12-006 お昼は, 一応ここで食べられるんですが。
 seg. 12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
 seg. 20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
 seg. 33-040 食べられないんですか。

たまご 卵

- seg. 09-004 卵やビーフンはスーパーでいいですね。
 seg. 09-014 たら, たまご, 小麦粉, ビーフン, とり肉, レタス, プチトマト。
たまセンター [固] **多摩センター** (実在 駅名。「京王多摩センター」の略)
 seg. 01-023 ええ, 多摩センターでしょう。
 seg. 01-024 たません……。

だめ

- seg. 31-013 ああ, だめ。
 seg. 33-039 お刺身ってね, だめなの。

ために

- seg. 32-040 内田先生のためにもね, がんばらなくちゃ。
 seg. 38-017 わたしはね, 国へ帰つたら, 学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

たら [接助]

- 1 後件が起こる時やそのための条件を表す。

seg. 10-017 切ったら塩こしょうしてくださいね。
 seg. 14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。
 seg. 18-025 あの会社に就職したら, たぶん, 研修は札幌だろうけど。
 seg. 19-025 雨が降つたらどうするんですか。
 seg. 19-027 雨が降つたら, 日光でボーリングをしましょう。
 seg. 27-021 もどつたら, 電話するように言ってください。
 seg. 30-015 休みが取れたら, 東京に帰ってくるよ。
 seg. 32-017 何かお手伝いすることがあつたら, 言ってください。
 seg. 33-015 今の若い人が中年になったら, どうなるのかな。
 seg. 38-017 わたしはね, 国へ帰つたら, 学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
 seg. 38-025 じゃ, 話が済んだら, 僕の部屋に来ませんか。
- 2 すでに起こった後件について述べる。

seg. 27-004 計つてみたら, 8度3分あったんです。
- 3 「たらいい」の形。

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど, どんなものを持っていったらいいでしょうか。
- 4 「たらどう」などの形。

seg. 19-011 みんなで話すより, グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
- 5 副詞的な慣用句を作る。

(「よかつたら」の形)

seg. 02-014 あのう, これ, よかつたらどうぞ。
 seg. 12-003 よろしかつたら, こちらへ。
 (「できたら」の形)

seg. 39-001 山田さん, ……ええと, 朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

たら [副助]

- seg. 24-013 もう, ミーチャさんたら, 声が大きいんだから。

タラ [鱈]

seg. 09-014 たら, たまご, 小麦粉, ピーフン, とり肉, レタス, プチトマト。
 seg. 09-015 とり肉, たら, 小麦粉, ……。

たり [並助]

seg. 15-020 ええ, それが, 先週, 出張があつたり, えつ, いろいろと……。
 seg. 16-010 ええっと, レポートを書いたり, 資料を作つたり。
 seg. 16-010 ええっと, レポートを書いたり, 資料を作つたり。
 seg. 19-024 山にのぼつたり, 湖でボートに乗つたりすると, 楽しいと思います。
 seg. 19-024 山にのぼつたり, 湖でボートに乗つたりすると, 楽しいと思います。
 seg. 33-004 大きな声を出したりい, 人にぶつかつたりねえ。
 seg. 33-004 大きな声を出したりい, 人にぶつかつたりねえ。
 seg. 34-022 時々は, 上の方も見たりしたんだけどね。

たりる 足りる

seg. 19-029 それに, お金が足りないでしょう。

だれ

seg. 20-013 君だれ?
 seg. 35-020 だれが切つたの。

だれか

seg. 05-038 やだあ, だれか來たの?
 seg. 20-011 だれかが肩にさわりました。
 seg. 29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
 seg. 29-022 ああ, 一応読んでみますけど, だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg. 29-033 だれか, 他の人には頼まなかつたんですか。

だろう

seg. 18-025 あの会社に就職したら, たぶん, 研修は札幌だろうけど。
 seg. 20-024 あれ, いつ寝ちゃつたんだろう。
 seg. 30-012 少なくとも, 2, 3年, だろうな。

たんじょうび 誕生日

seg. 17-035 9月26日, 美香誕生日。

だんだんに

seg. 31-009 こちらは, 筆を下ろしてから, 真っすぐに払つて, 今度は, だんだんに力を入れていって,
 ここで一度止めて, 少しずつ少しずつ抜いていきます。

たんとう 担当

seg. 15-017 ホテルの担当は……, 江口君か?

だんボール 段ボール

seg. 03-037 段ボールはどこですか。

ちいさい 小さい

seg. 09-001 あの, このくらいの小さいトマト, なんと言いますか。

ちいさな 小さな

seg. 20-027 仏壇には, 小さな写真がおいてありました。
 seg. 31-001 点は, 小さな三角を書くように。

チェック

seg. 03-044 はい, チェックしました。

ちか 地下

seg. 34-019 ああ, いちばん下は, 地下1階なのよ。

ちかい 近い

seg. 13-002 ああ, 教育学部の方は, グラウンドが近いから, ちょっとうるさいでしょ。
 seg. 19-019 近いし, 雨が降つても行けるし……, 勉強になりますよね。
 seg. 19-035 近いし, 雨が降つてもだいじょうぶです。

ちがう 違う

seg. 01-027 あ, 府中は方向が違いますよ
 seg. 03-055 違う違う。
 seg. 03-055 違う違う。
 seg. 03-058 え, これ, 違いますよ。
 seg. 26-035 うーん, どう違うのか全然知らないなあ。
 seg. 28-013 違うな。
 seg. 33-052 ああ, 人によっても違うかも知れないね。
 seg. 35-011 違うよ。

ちかく 近く

seg. 19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

seg. 39-007 シカゴの近くの私立大学なんんですけど、いい先生がいるんです。

ちから 力

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg. 31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

seg. 31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

ちち 父

seg. 08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

ちや 茶

seg. 13-047 あのう、お茶はどうでしょう。

seg. 13-048 中国茶。

seg. 13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

seg. 13-053 中国茶はお好きですか。

ちゃわん 茶わん

seg. 14-023 わたしも、茶わんを作りました。

ちゃん [接尾]

seg. 10-024 山田さん、純ちゃんです。

ちゅう [接尾] 中 (→ 午前中)

seg. 17-027 ソウシンチュウって出ました。

seg. 29-032 今週中じゃなかったんですか。

ちゅうおう 中央

seg. 06-007 大野中央病院に勤めています。

ちゅうかりょうり 中華料理

seg. 06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。

seg. 06-047 え、中華料理を？

ちゅうごく [固] 中国 (実在 国名)

seg. 02-047 中国です。

seg. 13-048 中国茶。

seg. 13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

seg. 13-053 中国茶はお好きですか。

ちゅうごくりょうり 中国料理

seg. 06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。

ちゅうねん 中年

seg. 33-014 中年の人ね。

seg. 33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

ちょう [固] 張 (架空 張玉泙。ストーリーIに登場。中国人)

seg. 01-032 張さん、どうしたんですか。

seg. 04-044 え、じゃ、張さん、いつしょに行つてください。

seg. 08-016 張さん、お正月はどうします？

seg. 14-004 張さん、夏休みに信楽へ行つたんですって。

seg. 14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。

seg. 24-001 ああ、張さん。

seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。

seg. 31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。

seg. 36-004 それでは、まず張さん。

seg. 36-026 その辺、張さんはいかがですかあ。

ちょうふ [固] 調布 (実在 駅名)

seg. 01-028 ええと、調布で乗り換えですね。

seg. 01-029 調布ですね。

ちょっと

seg. 03-066 ちょっと、お茶にしようか。

seg. 05-054 ええっと、ちょっと無理だなあ。

seg. 10-033 ちょっとまってください。

seg. 12-031 わたし、ちょっと遠慮します。

seg. 13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売つてないらしいんですよ。

seg. 13-038 その日は、ちょっと……。

- seg. 14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。
 seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。
 seg. 16-035 ああ、ちょっとすいません。
 seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
 seg. 17-010 ええと、ちょっと待ってください。
 seg. 18-014 すいません、ちょっと。
 seg. 22-024 こちらでちょっとお待ちください。
 seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりますが、すぐもどると思いますが。
 seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。
 seg. 23-021 ええと、ちょっと時間がないので、
 seg. 23-025 それじゃ、ちょっと貸してください。
 seg. 26-015 こういうふうにちょっと開けるんですね。
 seg. 26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。
 seg. 26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。
 seg. 29-014 僕も、ちょっと書かなきやならない原稿があるんですよ。
 seg. 29-020 じゃあ、ちょっと急ぎますから、これで。
 seg. 30-003 うん、ちょっとね。
 seg. 30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。
 seg. 31-017 ちょっと筆を持ってみてください。
 seg. 31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。
 seg. 33-036 ちょっとお、悪いような気がして。
 seg. 33-047 たしかに、ちょっとにおいはあるけどお。
 seg. 34-010 ちょっと、遅れちゃったんだ。
 seg. 36-028 ちょっと驚きました。
 seg. 36-037 ちょっと待って。
 seg. 37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。
 seg. 37-029 まだ、ちょっとね。
 seg. 37-031 あ、これはちょっとと切れただけ。

ちらし チラシ

- seg. 03-022 チラシの原稿、どうなった?
 seg. 03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。

チングンサイ

- seg. 09-007 はい、ネギにピーマンにチングンサイね。

ツアー

- seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーナんですが、

ついたち 一日

- seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg. 23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

つかう 使う (→ 使い方)

- seg. 16-009 どういったことにお使いになるんですか。
 seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg. 39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

つかえる 使える

- seg. 16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。
 seg. 16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。
 seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

つかれる 疲れる

- seg. 07-015 疲れました。
 seg. 20-006 ああ、疲れた。
 seg. 32-025 なんだか、本当に疲れました。
 seg. 36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまします。

つき 月

- seg. 20-008 月がきれいでした。

つき 次 (→ この次)

seg. 01-017 次は、京王多摩センターに止まります。

seg. 01-018 京王多摩センターの次は、終点橋本です。

seg. 01-021 次は、どこに止まりますか。

seg. 01-022 ああ、次ですか。

seg. 25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

つきあい 付き合い

seg. 33-030 それから、付き合いとか。

つきあう 付き合う

seg. 40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

つく 就く →について

つく 着く

seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

つく 付く

seg. 34-020 うん。全然気がつかなかつたんだ。

seg. 35-004 ついたあ。

seg. 37-033 わたし、全然気が付かなかつた。

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

つくえ 机

seg. 03-053 そこの机の上の封筒。

seg. 17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

つくる 作る

seg. 06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。

seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg. 14-023 わたしも、茶わんを作りました。

seg. 16-010 ええっと、レポートを書いたり、資料を作ったり。

seg. 21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

seg. 27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

seg. 38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

つけ [終助]

seg. 32-032 おいくつでしたつけ。

seg. 39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたつけ。

つけさげ 付け下げ

seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

つける 付ける

seg. 20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

seg. 21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。

つごう 都合

seg. 05-057 向こうの都合を聞いてみます。

seg. 24-025 先生の都合をきかなくちゃ。

つたえる 伝える

seg. 22-034 何かお伝えいたしましょうか。

つづける 続ける

seg. 18-022 ……歌は、続けるよ。

つとめる 勤める

seg. 06-007 大野中央病院に勤めています。

つまらない

seg. 09-034 あのう、つまらないものですが。

つめたい 冷たい

seg. 33-044 口に入れると、冷たくて。

つもり

seg. 02-051 はい、そのつもりです。

seg. 08-012 ええ、行くつもりです。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

て 手

seg. 10-030 先に手を洗ってきなさい。

seg. 19-039 では、手をあげて決めましょう。

seg. 19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。
 seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
 seg. 26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

て [引用]

1 発話などを表す動詞の前で、発せられたことばの形や内容を表す。

seg. 17-027 ソウシンチュウって出ました。
 seg. 27-012 あのう、ですか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。
 seg. 29-034 ええ、山田さんが火曜日って言つたから……。
 seg. 31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。
 seg. 36-021 友達ができないって、言つてましたね。
 seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だつて、励ましてくださったんですよ。
 seg. 38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。
 seg. 39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。

2 「ていう」の形

(名称や内容を表す)

seg. 14-037 その時って意味ね。
 seg. 17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。
 seg. 21-014 なんていう魚かしら。
 seg. 26-031 これは、振り袖っていうんですか。
 (相手の発言の内容などを指す)
 seg. 16-029 ソフトっていうと、どんな。
 seg. 26-014 抜いて、っていうのは……。
 seg. 38-015 それが、教育行政っていうわけですね。
 seg. 39-011 ええと、言語教育っていうことですか。

3 話題を提示する。

seg. 02-052 教育行政って、どんなことするんですか。
 seg. 10-013 お魚って、なんかねえ。
 seg. 12-011 池田さん、タコ焼きって、和食ですか。
 seg. 12-013 レストランって、どちらですか。
 seg. 13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。
 seg. 13-028 じんぼうちょうって、どの辺ですか。
 seg. 21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。
 seg. 21-042 小判って、ほら、昔のお金。
 seg. 24-008 アデレードって、どこですか。
 seg. 26-002 福祉って、下着ね。
 seg. 27-026 部長って、ソトの人?
 seg. 33-005 あれって、なんか、はずかしいよねえ。
 seg. 33-039 お刺身ってね、だめなの。
 seg. 33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。

4 文末で、伝聞を表す。

seg. 14-004 張さん、夏休みに信楽へ行ったんですって。
 seg. 18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。
 seg. 28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ?
 seg. 37-008 あと二、三日は歩いちやいけないって。

て [接助]

(→ ある [補動]，いる [補動]，いく [補動]，いただく [補動]，
 いただける [補動]，いらっしゃる [補動]，いる [補動]，おく [補動]，
 おる [補動]，くださる [補動]，くる，くれる [補動]，しまう [補動]，ほしい，
 みる [補動]，もらう [補動]，やる [補動]
 * これら、補助動詞に続く例は、ここでは列挙を省略している
 → について、にとって)

1 文と文をつなぐ。

(起こる順序に従って述べる)

seg. 01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……
 seg. 01-012 少し行って、左側にあります。
 seg. 03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。
 seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
 seg. 15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

- seg. 20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
 seg. 26-005 ここをひもでしめて。
 seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。
 seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。
 seg. 26-007 わあ、しめて、しめて。
 seg. 26-007 わあ、しめて、しめて。
 seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。
 seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
 seg. 31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
 seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。
 seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。
 seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。
 seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。
 seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だつて、励ましてくださったんですよ。

(動作のやり方などを表す)

- seg. 02-044 バス代を持って。
 seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
 seg. 12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
 seg. 13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
 seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。
 seg. 14-024 友達に教わって。
 seg. 15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。
 seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
 seg. 19-039 では、手をあげて決めましょう。
 seg. 26-013 後ろを少し抜いて、
 seg. 26-014 抜いて、っていうのは……。
 seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
 seg. 31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
 seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。
 seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。
 seg. 31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

(状態を列挙する)

- seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
 seg. 21-017 わりに大きくなって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
 seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。
 seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すぐもどると思いますが。
 seg. 31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。
 seg. 33-044 口に入れると、冷たくて。
 seg. 37-026 足は、骨が折れてて。
 seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。
 seg. 40-031 冗談じゃなくてさ。

(理由・事情などを表す)

- seg. 01-033 あのう、電車を間違えて……。
 seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
 seg. 18-002 授業が長くなっちゃって。
 seg. 19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
 seg. 33-036 ちょっとお、悪いような気がして。
 seg. 33-042 なんか、気持ち悪くて。
 seg. 34-025 気になって、下へ見にいったの。
 seg. 36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまします。
 seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

seg.37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになつて。
(あいさつや感情表現の前に用いる)

seg.01-015 毎度ご利用くださいまして、ありがとうございます。

seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になります。

seg.14-039 遅くなつて、失礼いたしました。

seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまつて、すいませんでした。

seg.34-007 すぐに電話できなく~~工~~、ごめん。

seg.35-013 これも落として。

seg.40-029 でも、よかった、早くよくなつて。

2 「(動詞) てから」の形で、ものごとの前後関係を表す。

seg.08-013 でも、春になつてからね。

seg.13-015 心理学は、4年になつてからも聞けるからね。

seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらつてからにします。

seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払つて、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

3 「(動詞) て」の形で、依頼や指示を表す。

seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで。

seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

seg.03-017 がんばつてね。

seg.03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼つて。

seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送つて。

seg.06-033 そんな、遠慮しないで。

seg.10-001 ピーフンはね、お湯に入れて。

seg.15-009 とにかく、ホテルに電話してみて。

seg.15-027 じやます、高松のホテルを予約して。

seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。

seg.17-023 よし、じゃあ、送信っていうのを押して。

seg.18-027 東京にいて。

seg.22-021 応接室へご案内して。

seg.30-016 ……夏休みには、遊びにきて。

seg.30-022 お仕事、がんばつてね。

seg.30-026 体に気をつけてね。

seg.32-038 朴さん、元気出して。

seg.36-037 ちょっと待つて。

seg.37-021 すわって。

seg.40-009 ゆっくり治してね。

4 「(動詞) ては」「(動詞) なくては」などの形で、義務や必要を表す。

seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちや。

seg.14-031 帰ってきたらすぐに書かなく~~く~~ちや。

seg.15-010 急いで部屋を探さなく~~く~~ちや。

seg.21-052 山田さんも、ダイビング習わなく~~く~~ちや。

seg.24-025 先生の都合をきかなく~~く~~ちや。

seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなく~~く~~ちや。

seg.37-008 あと二～三日は歩いちやいけないって。

5 連語中の用法。

seg.33-052 ああ、人によつても違うかもしれないね。

で [格助]

1 場所を表す。

seg.01-028 ええと、調布で乗り換えですね。

seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。

seg.04-020 どこで?

seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。

seg.05-042 どこで?

seg.06-053 はい、また大学で。

seg.07-004 肉屋で買物をします。

seg.07-014 葉はいつもこの葉屋で買います。

- seg.11-006 サークルでね、民謡やってるんです。
seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。
seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
seg.19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましよう。
seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。
seg.22-024 こちらでちよつとお待ちください。
seg.23-019 ええと、ここで見ますか。
seg.24-027 あした、学校できいてみましょう。
seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、
ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。
seg.33-006 自分のうちに飲むならね、いんだけど。
seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

2 手段・材料などを表す。

- seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですけど、午前中でいいですか。
seg.16-023 ワープロでハングルはねえ。
seg.19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。
seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
seg.26-005 ここをひもでしめて。
seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

3 状況や参加者の範囲などを表す。

- seg.09-018 うん、これで全部。
seg.17-028 あ、じゃそれでOKだ。
seg.17-033 はい、それでけっこうです。
seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。
seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。
seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。
seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

4 原因・理由などを表す。

- seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。
seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

で [接]

- seg.03-007.0 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

ディーエム DM

- seg.03-007.0 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

ていしょく 定食

- seg.06-018 定食がいいかな。
seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

ディスコ

- seg.19-008 あ、ディスコもいいですよ。
seg.19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。

ていねい 丁寧

- seg.27-014 ……丁寧すぎますね。

テーマ

- seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。

でかける 出かける

- seg.22-003 今日は、朝から出かけてる。

てがみ 手紙

- seg.08-008 手紙ですか。
seg.14-029 お礼の……、あ、手紙ですか。

てきとう 適当

seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

できる

1 存在するようになる。

seg. 03-023 一応もう、できてます。

seg. 03-024 できたものは、すぐに見せる。

seg. 03-033 さてと、それは、もうできた？

seg. 03-034 はい、できました。

seg. 03-043 ラベルはできてるの？

seg. 10-043 うまくできましたね。

seg. 14-040 写真ができたので、お送りします。

seg. 36-021 友達ができないって、言ってましたね。

2 可能である。

seg. 05-063 こちらは、できれば来週、……

seg. 13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg. 18-021 歌手なんなっても、生活できないよ。

seg. 19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

seg. 34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。

seg. 38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいいしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

できるだけ

seg. 23-012 できるだけ新しいのを……。

でしょう

1 「でしょう」の形。
(判断や意見を述べる)

seg. 01-023 ええ、多摩センターでしょう。

seg. 21-019 あ、これでしょう。

seg. 21-023 あれは、マダでしょう。

seg. 21-041 ええっと、マル・コ'パンでしょう。

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

seg. 24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。

seg. 38-004 いやあ。いろいろ大変だったでしょう。

seg. 38-019 ……大変な仕事なんなるでしょう。

(推測を述べたりそれについて確認や同意を求める)

seg. 08-011 芳子さん、あそびに行きたいでしょう。

seg. 08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？

seg. 10-009 あ、あと、しょうがとにかくもでしょ？

seg. 11-002 今朝、歌ってたでしょう。

seg. 13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。

seg. 14-011 たいへんだったでしょう？

seg. 19-029 それに、お金が足りないでしょう。

seg. 21-005 ねえ、これ、ガラスでしょう。

seg. 21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。

seg. 28-016 そうでしょう。

seg. 28-022 いっしょに北海道行きたいでしょう。

seg. 28-026 関係ないでしょう。

seg. 33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。

seg. 33-046 それから、変なにおいがするでしょう。

seg. 39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

seg. 40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょう。

(尋ねる)

seg. 13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

seg. 13-047 あのう、お茶はどうでしょう。

seg. 16-012 これどうでしょう。

2 「でしょうね」の形。

(共感、納得を示す)

seg. 08-014 あ、冬はさむいでしょうね。

(尋ねる)

seg. 21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。

3 「でしょうか」の形。

seg. 05-037 6時に新宿でいかがでしょうね。

seg. 05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうね。

seg. 13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうね。

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうね。

seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうね。

seg. 22-013 池田さんは、いらっしゃいますでしょうね。

seg. 23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうね。

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうね。

です (→ でしょう/そうです [伝聞]、そうだ/そうです [様態]、のだ/のです、みたいだ/みたいで、ふうだ/ふうです、ようだ/ようです)

1 名詞述語を作る。

(「(名詞)です/でした」などの形)

seg. 01-016	seg. 01-018	seg. 01-025	seg. 02-005	seg. 02-006	seg. 02-047	seg. 02-051
seg. 03-026	seg. 03-038	seg. 03-042	seg. 04-004	seg. 04-009	seg. 04-023	seg. 04-026
seg. 05-004	seg. 05-027	seg. 05-051	seg. 05-061	seg. 06-010	seg. 06-026	seg. 07-009
seg. 07-022	seg. 08-003	seg. 08-012	seg. 08-028	seg. 09-013	seg. 09-023	seg. 09-024
seg. 09-027	seg. 09-034	seg. 10-024	seg. 10-025	seg. 10-027	seg. 12-001	seg. 13-013
seg. 13-021	seg. 14-008	seg. 16-019	seg. 16-037	seg. 19-002	seg. 19-003	seg. 19-017
seg. 19-018	seg. 19-030	seg. 20-002	seg. 20-015	seg. 21-044	seg. 22-016	seg. 23-031
seg. 24-006	seg. 24-008	seg. 24-009	seg. 25-003	seg. 26-010	seg. 28-005	seg. 28-005
seg. 28-018	seg. 32-002	seg. 32-011	seg. 32-016	seg. 32-032	seg. 32-036	seg. 34-002
seg. 36-014	seg. 38-024	seg. 39-008	seg. 39-013	seg. 39-015		

(「(名詞)ですね/よね」などの形)

seg. 01-028 ええと、調布で乗り換えですね。

seg. 12-024 いい景色ですねえ。

seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。

seg. 38-021 ふーん。大きな夢ですよねえ。

seg. 01-029	seg. 03-057	seg. 05-013	seg. 10-020	seg. 12-020	seg. 16-027	seg. 17-024
seg. 17-032	seg. 21-036	seg. 21-040	seg. 31-003	seg. 31-005	seg. 39-025	

(「(名詞)ですか」などの形)

seg. 01-002 あかまつしようはどこですか。

seg. 02-007 あ、多42ですか。

seg. 02-049 研究生ですか。

seg. 06-030 えっ、まつですか。

seg. 39-011 ええと、言語教育っていうことですか。

seg. 01-003	seg. 01-007	seg. 01-010	seg. 01-022	seg. 02-025	seg. 02-032	seg. 02-039
seg. 03-037	seg. 03-052	seg. 03-054	seg. 04-016	seg. 04-022	seg. 06-009	seg. 08-008
seg. 09-002	seg. 09-011	seg. 11-004	seg. 12-011	seg. 12-013	seg. 12-027	seg. 13-028
seg. 13-037	seg. 14-029	seg. 16-003	seg. 18-007	seg. 19-016	seg. 21-015	seg. 21-035
seg. 23-004	seg. 28-010	seg. 28-011	seg. 29-005	seg. 29-011	seg. 31-031	seg. 36-005
seg. 38-022						

2 「(形容動詞語幹)です」の形。

(同じです) seg. 36-030 (きれいです) seg. 19-023 seg. 20-008 (結構です) seg. 17-033 seg. 22-035

(残念です) seg. 24-016 seg. 32-035 seg. 39-022 (失礼です) seg. 02-046

(上手です) seg. 10-044 seg. 31-011 (好きです) seg. 06-038 seg. 06-040

(大丈夫です) seg. 04-034 seg. 06-021 seg. 09-016 seg. 19-035 seg. 29-019 seg. 31-028 seg. 40-012

(大好きです) seg. 07-011 (大変です) seg. 01-035 (楽しみです) seg. 05-002

(下手です) seg. 19-007 (無理です) seg. 29-016

3 「(形容詞)です」の形。

(暑いです) seg. 14-001 (熱いです) seg. 04-039

(いいです) seg. 02-016	seg. 02-029	seg. 02-045	seg. 04-042	seg. 05-010	seg. 06-041	seg. 08-010
seg. 08-020	seg. 09-004	seg. 10-021	seg. 10-035	seg. 13-001	seg. 13-005	seg. 13-020

seg.13-045 seg.14-033 seg.16-006 seg.19-005 seg.19-007 seg.19-008 seg.19-012
 seg.19-037 seg.26-012 seg.26-030 seg.29-007 seg.29-009 seg.29-010 seg.29-018
 seg.40-017

(よかったです) seg.14-007 seg.29-036 (おいしいです) seg.06-037
 (気持ちいいです) seg.12-030 (こわいです) seg.21-008 (寒いです) seg.07-019
 (高いです) seg.06-020 (楽しいです) seg.33-017 (楽しかったです) seg.14-038
 (ないです) seg.02-010 (むずかしいです) seg.16-022 seg.36-007 seg.36-017 seg.36-018
 (やすいです) seg.16-018 (悪いです) seg.06-028 ((動詞)たいです) seg.04-025 seg.19-004

4 「(副詞) です」などの形。

(そうです) seg.01-011 seg.04-017 seg.10-010
 (そうですか) seg.01-034 seg.02-018 seg.02-027 seg.02-034 seg.02-036 seg.02-048
 seg.05-001 seg.10-037 seg.13-016 seg.14-006 seg.14-032 seg.16-011 seg.16-016
 seg.22-005 seg.27-013 seg.31-029 seg.33-043 seg.36-025 seg.38-009 seg.40-013
 (そうですね) seg.06-039 seg.10-046 seg.12-007 seg.13-045 seg.23-009 seg.24-019
 seg.26-022 seg.31-016
 (こうですか) seg.31-020
 (どう／いかがですか) seg.05-007 seg.05-009 seg.13-036 seg.13-039 seg.16-017
 seg.19-010 seg.23-013 seg.26-019 seg.31-010 seg.36-013 seg.36-026 seg.37-005

5 その他の形。

(「お～です」)
 seg.13-053 中国茶はお好きですか。
 seg.18-013 お決まりですか。
 seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいでですかしら。
 ((動詞)ませんでした)
 seg.24-005 へえ、知りませんでした。
 seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。
 (その他)
 seg.06-042 ごちそうさまでした。
 seg.27-012 あのう、ですか、はいとかって、言わなくともいいんじゃない。

てつだう 手伝う

seg.32-017 何かお手伝いすることがあつたら、言ってください。
 seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

てつや 徹夜

seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

では [接]

seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。
 seg.05-011 はい、では、10時ごろ。
 seg.05-015 では、またその時に。
 seg.19-039 では、手をあげて決めましょう。

ても [接助]

seg.18-021 歌手んなあっても、生活できないよ。
 seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
 seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。
 seg.27-012 あのう、ですか、はいとかって、言わなくともいいんじゃない。

でも [接]

seg.02-015 えっ、でも……。
 seg.02-031 でも、そんな……。
 seg.06-020 でも、高いですね。
 seg.06-028 でも、悪いですねえ。
 seg.07-019 でも、今日は寒いです。
 seg.08-013 でも、春になってからね。
 seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
 seg.21-008 でも、やっぱりこわいですよね。
 seg.23-018 あ、でも、一応見てみます。
 seg.24-016 でも、とても残念ですね。
 seg.26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。
 seg.31-035 でも、うまく書けていますよ。

seg. 33-013 でも, やっぱり, おじさん。

seg. 33-032 ……でも, わたしたちは, アルバイトだから。

seg. 36-033 でもね, 悪いけど, 日本の大学生は, 外国のこと, あまり知らないんじやないかと思いますね。

seg. 39-022 わたしも残念ですけど, ……でもね。

seg. 40-029 でも, よかった, 早くよくなつて。

てら 寺

seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので, 中に入つていきました。

seg. 20-004 お寺の人に頼んで, 一晩泊めてもらうことにしました。

seg. 20-005 お寺の人は, 広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

seg. 20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。

でる 出る

seg. 06-025 ボーナスが出たんですよ。

seg. 13-008 ええと, 川田先生のゼミ, 出たほうがいいでしょうか。

seg. 13-017 じゃ, やっぱり川田先生, 出ることにします。

seg. 16-019 先月出たばかりです。

seg. 17-020 番号が出た?

seg. 17-027 ソウシンチュウって出ました。

seg. 22-015 池田は, 今日外へ出ておりますが。

seg. 23-024 あと, その本の参考文献のリストを見ると, もつといろんな本が出てるでしょう。

seg. 27-001 それで, スキー場に着いたんですけど, 次の朝, 熱が出てしまつて。

seg. 35-022 出た……。

seg. 36-027 それにね, あまり授業に出ない学生がいるんですね。

てん 点

seg. 31-001 点は, 小さな三角を書くように。

でんしゃ 電車

seg. 01-016 この電車は, 特急橋本ゆきです。

seg. 01-033 あのう, 電車を間違えて……。

seg. 19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。

seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg. 33-001 夜, 電車に乗るとな,

でんわ 電話

seg. 05-062 打ち合せの件でお電話しました。

seg. 15-009 とにかく, ホテルに電話してみて。

seg. 27-021 もどったら, 電話するように言ってください。

seg. 30-021 ……電話するよ。

seg. 34-007 すぐに電話できなくて, ごめん。

seg. 38-026 え, 後でお電話します。

と [引用]

1 発話や思考を表す動詞に続いて, ことばの形や内容を表す。

(「と思う」の形)

seg. 04-035 先生, パチャリ一さんは病気だと思います。

seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで, 古本屋でさがそうと思うんですけど,

seg. 14-041 またいつか, おじやましたいと思います。

seg. 16-015 ううん, イラストは書かないと思います。

seg. 18-018 たぶん, 今日のとこに入ると思うな。

seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから, 雨が降つても行けるところがいいと思うんです。

seg. 19-021 わたしたちは, 日光へ行くのがいいと思います。

seg. 19-024 山のぼったり, 湖でボートに乗ったりすると, 楽しいと思います。

seg. 19-026 雨は降らないと思います。

seg. 19-028 日光は, かなり遠いんじゃないかなと思いますけど。

seg. 19-033 わたしたちは, 水族館がいいと思います。

seg. 22-004 帰つてこないと思うな。

seg. 22-029 あ, ええと, トイレだと思います。

seg. 22-031 ただ今, ちょっと席を外しておひまして, すぐもどると思いますが。

seg. 23-016 工業製品については, これがいちばん詳しいと思いますよ。

seg. 29-004 帰つてしまつたかと思いました。

seg. 29-006 ええ, これ, 教育学部の論文集に出そうと思うんです。

- seg. 33-010 こわいと思うこと、ない？
 seg. 34-018 1階だと思ったんだ。
 seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。
 seg. 38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
 seg. 38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。
 seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいいしょに聞いてもらいたいと思うんですが。
 seg. 39-017 この大学ではむずかしいと思います。
 seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。
 (「と言う」の形)
 seg. 02-038 国語学科の山田と言います。
 seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
 seg. 09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。
 seg. 21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
 (「と申す」の形)
 seg. 02-040 わたくし、教育行政の王と申します。
 seg. 05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、
 seg. 09-025 はじめまして、山田と申します。
 seg. 09-028 小川と申します。

(その他の動詞)

- seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。
 2 「という（名詞）」などの形で、ことばの形や内容を表す。
 seg. 02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。
 seg. 02-006 あ、あの、多いという字です。
 seg. 05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
 seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
 seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
 seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

3 終助詞的な用法。

- seg. 26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

と [並助]

- seg. 08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。
 seg. 09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、あります？
 seg. 10-009 あ、あと、しうがとにんにくもでしょ？
 seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
 seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg. 23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。
 seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけます。
 seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけます。
 seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけます。

と [格助]

- 1 互いに、または、ともに動作をする対象を表す。
 seg. 05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。
 seg. 08-021 お友達と？
 seg. 27-019 ええと、お客様とお食事にいらっしゃいました。
 seg. 40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。
 (「といっしょに」の形)
 seg. 03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。

seg. 20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
 seg. 21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。
 seg. 21-047 え、イルカといっしょに？

2 比較を表す。

seg. 06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。
 seg. 06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。
 seg. 13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

と [接助]

seg. 15-021 うーん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。
 seg. 16-029 ソフトっていうと、どんな。
 seg. 19-024 山のぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
 seg. 20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。
 seg. 20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
 seg. 21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
 seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
 seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。
 seg. 28-007 うーんと、気に入ってくれるといいんですけど。
 seg. 28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。
 seg. 33-001 夜、電車に乗るとね、
 seg. 33-044 口に入れると、冷たくて。
 seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、
 seg. 39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。

ど [接尾] 度

seg. 27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

トイレ

seg. 22-029 あ、ええと、トイレだと思います。

とう 島 → パリ島

どう

1 「どう？／どうですか」などの形。
 seg. 05-031 うん、今夜さあ、どう？
 seg. 13-036 ええと、あさって、どうですか。
 seg. 13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。
 seg. 13-047 あのう、お茶はどうでしょう。
 seg. 16-012 これどうでしょう。
 seg. 19-010 じゃ、動物園はどうですか。
 seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
 seg. 23-013 こんなのはどうですか。
 seg. 24-024 来週の金曜日はどう？
 seg. 26-019 どうですか。
 seg. 31-010 どうですか。
 seg. 33-016 仕事はどう？
 seg. 37-005 どうですかあ。
 seg. 40-019 具合はどう？

2 「どうする」などの形。

seg. 08-016 張さん、お正月はどうします？
 seg. 19-025 雨が降ったらどうするんですか。
 seg. 28-019 どうするんですか。
 seg. 32-031 これからどうすればいいか……。
 seg. 38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。
 (「どうしたの（ですか）」などの形)
 seg. 01-032 張さん、どうしたんですか。
 seg. 04-038 どうしたんですか。
 seg. 05-030 あら、どうしたの。
 seg. 28-034 どうしたの。

3 「どうなる」などの形。

seg. 03-022 チラシの原稿、どうなった？
 seg. 17-026 どうなった。

seg. 33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg. 40-033 どうなるかな。

4 その他の形。

seg. 26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。

どういう／どういった

seg. 15-019 どういうことなんだ。

seg. 16-009 どういったことにお使いになるんですか。

どういたしまして

seg. 06-043 どういたしまして。

どうか

seg. 24-002 どうかしたんですか。

とうきょう [固] 東京 (実在 地名)

seg. 05-003 この次は、いつ東京へ。

seg. 13-030 こっちが新宿、こっちが東京。

seg. 18-027 東京にいて。

seg. 19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。

seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg. 30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

seg. 34-037 東京なの?

seg. 34-038 東京だよ。

とうこう [固] 東光 (架空 ストーリーⅢで、江口徹のガールフレンドが勤める銀行の名)

seg. 05-021 はい、東光銀行為替部でございます。

どうして

seg. 12-032 どうして。

seg. 13-010 どうして。

seg. 32-010 ……どうして。

seg. 35-015 どうして壊すの。

seg. 35-019 どうして。

seg. 37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。

どうしても

seg. 31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がつてしまうんです。

どうぞ

seg. 02-014 あのう、これ、よかつたらどうぞ。

seg. 02-017 どうぞ。

seg. 04-011 どうぞよろしくお願ひします。

seg. 09-033 さあさあ、どうぞ。

seg. 09-038 さ、どうぞ。

seg. 12-014 あ、どうぞこちらへ。

seg. 13-006 どうぞ。

seg. 14-002 麦茶、どうぞ。

seg. 23-022 じゃ、こちらへどうぞ。

seg. 23-029 はい、どうぞ。

seg. 28-002 どうぞ。

seg. 36-038 パチャリーさん、どうぞ。

とうなんアジア [固] 東南アジア (実在 地域名)

seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

どうなんじょうほう [固] 道南情報 (架空 ストーリーⅣで、深沢良昭が就職する会社の名)

seg. 18-009 道南情報。

どうぶつ 動物

seg. 12-018 動物にえさをやるそですよ。

seg. 12-019 え、動物?

どうぶつえん 動物園

seg. 19-010 じゃ、動物園はどうですか。

どうも

(「どうもありがとうございます／ました」) の形) seg. 01-030 seg. 14-009 seg. 02-008

seg. 02-022 seg. 16-002 seg. 17-029 seg. 23-033 seg. 32-013 seg. 37-020

(「どうも」のみ) seg. 05-024 seg. 13-018 seg. 16-038 seg. 22-009 seg. 23-030

(他の形)

seg. 05-016 どうも、お忙しいところを。

seg. 32-014 この度はどうも……。

seg. 38-003 お葬式の時は、どうも。

どうやって

seg. 21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

とおい 遠い

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかなと思いますけど。

seg. 36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

とおか 十日

seg. 37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。

とおる 通る

seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

とか [並助]

seg. 14-042 お元気で、とかね。

seg. 16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

seg. 21-028 カレイとか、タコとか。

seg. 21-028 カレイとか、タコとか。

seg. 21-029 ウナギとかね。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

seg. 27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。

seg. 27-012 あのう、ですか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。

seg. 31-026 こことか、こことかね。

seg. 31-026 こことか、こことかね。

seg. 33-007 パーティーとかね。

seg. 33-030 それから、付き合いとか。

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

seg. 39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

seg. 39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

seg. 39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

とき 時

seg. 05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

seg. 05-015 では、またその時に。

seg. 08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。

seg. 14-037 その時って意味ね。

seg. 26-029 成人式の時に着ましたけど。

seg. 32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。

seg. 34-029 たぶん、その時ね。

seg. 38-003 お葬式の時は、どうも。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

ときどき 時々

seg. 33-012 学生は、ときどきいるよね。

seg. 34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

とくしま [固] 徳島 (実在 地名)

seg. 15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。

seg. 15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？

seg. 15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

seg. 15-024 徳島はもういっぱいのようです。

seg. 15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、

とくに 特に

seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

どこ

seg. 01-002 あかもつしようはどこですか。

seg. 01-021 次は、どこに止りますか。

seg. 03-037 段ボールはどこですか。

seg. 03-052 ええと、どこですか。

seg. 04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。

seg. 04-020 どこで？

seg. 05-042 どこで？

seg. 07-025 どこへ行ってたの、1週間も。

seg. 12-028 どこへ行くんですか。

seg. 13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

seg. 18-010 どこにあるんですか。

seg. 18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。

seg. 19-004 みなさん、どこへ行きたいですか。

seg. 19-016 どこの水族館ですか。

seg. 24-006 どこですか。

seg. 24-008 アデレードって、どこですか。

seg. 24-029 どこがいい？

seg. 27-017 谷山くん、どこにいます？

seg. 33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物つてあるから。

seg. 36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知っています？

seg. 37-024 どこ、けがしたんですか。

ところ/とこ

seg. 01-010 あのごみのところですか。

seg. 05-016 どうも、お忙しいところを。

seg. 08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。

seg. 12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。

seg. 12-021 えさをやるとこが見られるんです。

seg. 18-018 たぶん、今日のとこに入ると思うな。

seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。

seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg. 21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしようねえ。

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをおしていただけませんか。

seg. 29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg. 31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

ところで

seg. 13-052 ところで、山田さんは？

として

seg. 29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

seg. 39-014 なるほど。教育の手段としての言語。

としょかん 図書館

seg. 13-023 図書館にも無いんですか。

どちら

seg. 06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

seg. 12-013 レストランって、どちらですか。

とっきゅう 特急

seg. 01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。

とても／とっても

seg. 06-054 とっても楽しかったわ。

seg. 07-009 とても便利な店です。

seg. 14-038 それから、とても楽しかったです。

seg. 19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。

seg. 20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

seg. 21-013 とってもスマート。

seg. 24-016 でも、とても残念ですね。

seg. 24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

とどく 届く

seg. 03-030 今日、届きます。

どなたか

seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

となり 隣

seg. 02-041 じゃ、隣の建物だ。

とにかく

seg. 15-009 とにかく、ホテルに電話してみて。

どのくらい

seg. 03-015 これ、どのくらいあるんですか。

seg. 16-005 ええと、ご予算はどのくらい。

どのへん どの辺

seg. 13-028 じんぼうちょううって、どの辺ですか。

トマト

seg. 09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。

とまる 止まる

seg. 01-017 次は、京王多摩センターに止まります。

seg. 01-021 次は、どこに止りますか。

seg. 01-026 府中は、止まりませんか。

とめそで 留め袖

seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

とめる 止める

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。

とめる 泊める

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg. 20-004 お寺の人々に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。

とも [接尾]

seg. 26-030 うーん、二人とも、いいですね。

ともだち 友達

seg. 08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

seg. 08-021 お友達と？

seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg. 14-024 友達に教わって。

seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。

seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg. 19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg. 36-021 友達ができないって、言つてましたね。

seg. 39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。

seg. 39-025 ええ、ずっと友達ですよね。

とりにく 鶏肉

seg. 09-014 たら、たまご、小麦粉、ビーフン、とり肉、レタス、プチトマト。

seg. 09-015 とり肉、たら、小麦粉、……。

seg. 10-008 入れるもののは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。

とる 取る

seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取つて、適当に切つてください。

seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取つた方がいいな。

どれ

seg. 21-015 ええと、どれですか。

どれどれ [感]

seg. 21-024 どれどれ、タイもおいしいんですよ。

とれる 取れる

seg. 30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

とんでもない

seg. 27-006 じゃあ、スキーなんかとんでもないよねえ。

どんな

seg. 02-052 教育行政って、どんなことするんですか。

seg. 10-018 王さん、ニンジンはどんなふうに切れます？

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですが、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg. 14-033 ええと、どんなふうに書けばいいですか。

seg. 16-029 ソフトっていうと、どんな。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg. 26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。

seg. 39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

な [終助]

seg. 03-059 え、おかしいな。

seg. 03-064 ああ、割に早かったな。

seg. 05-054 ええっと、ちょっと無理だなあ。

seg. 12-015 洋食じゃないなあ。

seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg. 17-037 いいなあ、若い人は。

seg. 18-018 たぶん、今日のとこに入ると思うな。

seg. 21-045 いいなあ。

seg. 22-004 帰ってこないとと思うな。

seg. 26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。

seg. 28-013 違うな。

seg. 29-009 ええ……、いいんですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。

seg. 29-017 たぶん、火曜日となるなあ。

seg. 30-012 少なくとも、2、3年、だろうな。

seg. 30-029 じゃな。

seg. 31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。

seg. 33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

seg. 33-049 おいしいのになあ。

seg. 37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。

seg. 39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。

seg. 39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。

seg. 40-007 僕ももう退院したいなあ。

ない [助動] (→じゃない、ならない)

1 「(動詞)ない」の形。

(会えない) seg. 39-020 (焦らない) seg. 40-008 (いない) seg. 17-005 seg. 33-011 seg. 39-016

(いらっしゃらない) seg. 40-010 (遠慮しない) seg. 06-033 (起きられない) seg. 37-007

(下ろさない) seg. 31-022 (帰ってこない) seg. 22-004 (書かない) seg. 16-015

(気がつかない) seg. 34-020 seg. 37-033 (気にしない) seg. 02-030 (着ない) seg. 26-028

(来ない) seg. 28-028 seg. 28-029 (壊さない) seg. 35-016 (壊れない) seg. 21-006

(知らない) seg. 21-049 seg. 26-035 seg. 27-016 seg. 36-033 (しない) seg. 21-025

(生活できない) seg. 18-021 (頼まない) seg. 29-033 (食べられない) seg. 33-040

(足りない) seg. 19-029 (できない) seg. 36-021 (出ない) seg. 36-027 (電話できない) seg. 34-007

(寝かさない) seg. 31-019 (話せない) seg. 36-024 (降らない) seg. 19-026

(わからない) seg. 04-027 seg. 17-006 seg. 18-024 seg. 18-026 seg. 20-002 seg. 27-027

seg. 29-009 seg. 36-011

(「(動詞)ていない」などの形)

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg. 15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの?

seg. 15-023 それで、部屋は空いてないの?

seg. 32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていませんですよ。

seg. 36-031 あんまり勉強してない。

(「(動詞)ないと/なければ/なくては」などの形で、義務・必要を表す)

seg. 08-027 ええ、保証人にはございさつしなくちゃ。

seg. 14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。

seg. 15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。

seg. 15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。

seg. 19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。

seg. 21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。

seg. 24-025 先生の都合をきかなくちゃ。

seg. 29-014 僕も、ちょっと書かなきやならない原稿があるんですよ。

seg. 29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。

seg. 32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。

seg. 36-041 うん、もっともっと勉強しなければ。

(「(動詞)なくていい」の形で不需要を表す)

seg. 27-012 あのう、ですか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。

2 「(名詞)ではない」などの形。

seg. 12-015 洋食じゃないなあ。

seg. 13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。

seg. 27-009 毎日じゃないけどね。

seg. 28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。

seg. 29-032 今週中じゃなかったんですか。

seg. 31-008 まっすぐじゃなくて、少しおくれますね。

seg. 35-014 僕じゃないよ。

seg. 40-031 冗談じゃなくてさ。

3 「のではないか」などの形で、推測や意見を述べる。

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかなと思いますけど。

seg. 26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

seg. 37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。

ない [形] (→ たいしたことない)

seg. 02-012 はあ、これしか無いんですけど。

seg. 02-010 無いですね。

seg. 09-017 何か忘れた物はない?

seg. 10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。

seg. 13-023 図書館にも無いですか。

seg. 14-005 あら、わたし行ったことがないわ。

seg. 14-048 なにもないですか。

seg. 14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。

seg. 21-030 そうそう、目がない魚ね。

seg. 21-031 目がない魚?

seg. 23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。

seg. 23-021 ええと、ちょっと時間がないので、

seg. 28-008 ああ、若さがない!

seg. 28-026 関係ないでしょ。

seg. 30-024 忘れ物はないの?

seg. 33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。

seg. 33-010 こわいと思うこと、ない?

なおき [固] 直樹 (架空 杉山直樹。ストーリーIVに登場。深沢良昭の歌の伴奏をする後輩)

seg. 25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

なおす 治す

seg. 40-009 ゆっくり治してね。

なおす 直す

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをお直していただけませんか。

なか 中

seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。

seg. 20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。

seg. 24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

seg. 32-020 中にいますから。

seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

ながい 長い

seg. 06-036 これは長い。

seg. 18-002 授業が長くなっちゃって。

seg. 26-003 これ、長すぎますね。

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

なかなか

seg. 33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。

なかの [固] 中野 (実在 地名)

seg. 18-011 中野の方。

seg. 18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

なく 鳴く

seg. 20-007 秋の虫が鳴いていました。

なくす 無くす

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

なくなる 亡くなる

seg. 32-007 さっき、亡くなったんです。

なさい

seg. 10-030 先に手を洗ってきなさい。

seg. 35-003 早く寝なさいよ。

seg. 35-005 もうスタンドを消しなさい。

seg. 35-008 早く寝なさい。

なさる

seg. 38-006 ええ、林教授がなさるそうです。

seg. 38-007 内田先生が指導なさっていた学生は?

なぜ

seg. 04-024 なぜ日本へ来たのですか。

なつやすみ 夏休み

seg. 14-004 張さん、夏休みに信楽へ行つたんですって。

seg. 30-016 ……夏休みには、遊びにきて。

なな 七

seg. 09-019 4 3 9 7円になります。

seg. 09-020 あ、7円あります。

seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいちいち。

seg. 17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1。

seg. 17-022 4 9 0 7 5 2 1 1。

seg. 28-031 1 0, 9, 8, 7, 6, 5, ……

ななひゃく 七百

seg. 03-016 ええと、700部だったかなあ。

な／なん 何

seg. 09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。

seg. 13-012 卒論は、なんにするの。

seg. 13-021 え、何ですか。

seg. 14-013 何かしら。

seg. 21-014 なんていう魚かしら。

seg. 21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。

seg. 21-051 なんなの、それ。

seg. 24-030 プレゼントは、何がいい?

seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

seg. 31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。

seg. 35-002 なあに?

seg. 35-009 何してるの。

seg. 36-002 やあだ、芳子さん、それ、なに?

seg. 36-014 ええ、なんですか。

なにか／なんか 何か

seg. 09-017 何か忘れた物はない?

seg. 15-038 なんか、まずいこと？
 seg. 22-034 何かお伝えいたしましょうか。
 seg. 23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
 seg. 29-005 え、何か用ですか。
 seg. 31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてください。
 seg. 32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。

なにも／なんにも 何も／何にも

seg. 08-017 ああ、何も予定はありません。
 seg. 14-047 なんにもありませんけど。
 seg. 14-048 なんにもないんですか。
 seg. 14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。

なま 生

seg. 33-048 生の魚はネコのえさ！

なまえ 名前

seg. 21-040 変な名前ですねえ。
 seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

なら

seg. 16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。
 seg. 15-025 高松ならまだ空いているそうですが。
 seg. 24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。
 seg. 29-019 いえ、火曜日なら大丈夫です。
 seg. 30-019 飛行機なら、すぐよね。
 seg. 33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。
 seg. 33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。

ならう 習う

seg. 21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。
 seg. 21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。
 seg. 24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

ならない／なりません

seg. 19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。
 seg. 29-014 僕も、ちょっと書かなきやならない原稿があるんですよ。
 seg. 29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。

なる

1 変化を表す。

(「(名詞)になる」など)

seg. 02-033 ええ、今月から研究生になりました。
 seg. 08-013 でも、春になつてからね。
 seg. 11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。
 seg. 13-015 心理学は、4年になつてからも聞けるからね。
 seg. 15-016 キャンセルになつてしまつたんです。
 seg. 18-021 歌手なんつても、生活できないよ。
 seg. 29-017 たぶん、火曜日んなるなあ。
 seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになつたみたいで。
 seg. 33-015 今の若い人が中年になつたら、どうなるのかな。
 seg. 37-009 退院は、いつごろになるんですか。
 seg. 37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになつて。
 seg. 38-019 ……大変な仕事なんなるでしょう。
 seg. 39-024 せっかく友達なんつたんだから、これからもね。

(「(形容詞)くなる」など)

seg. 18-002 授業が長くなつちゃつて。
 seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなつてしまいました。
 seg. 20-010 少しこわくなりました。
 seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなつてているかも知れませんけど。
 seg. 31-008 まつすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。
 seg. 39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。
 seg. 40-029 でも、よかった、早くよくなつて。

(「(動詞)ようになる」)

seg. 21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

2 時間の経過に沿った変化を意味しない用法。

(「世話になる」)

seg. 05-023 お世話になつております。

seg. 09-026 あ、王さんがいつもお世話になりまして。

seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話なつたのねえ。

seg. 40-001 お世話になりました。

seg. 40-018 いろいろお世話になりました。

(「勉強になる」)

seg. 19-006 日本語の勉強になります。

seg. 19-009 ポーリングやディスコは勉強になりますか。

seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

(状態の記述)

seg. 09-019 4397円になります。

seg. 09-021 はい、610円のお返しになります。

seg. 12-002 その右の方が港になっています。

(その他の用法)

seg. 06-003 遅くなりました。

seg. 06-027 じゃあ、ごちそうになりますよ。

seg. 14-039 遅くなつて、失礼いたしました。

3 「ことになる」「どうなる」等の形で、決定・決着を表す。

seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

seg. 03-022 チラシの原稿、どうなつた?

seg. 17-026 どうなつた。

seg. 18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。

seg. 30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになつちやつたんだ。

seg. 33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

seg. 40-033 どうなるかなあ。

4 「お(動詞)になる」の形で、尊敬語として用いる。

seg. 16-009 どういったことにお使いになるんですか。

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しんなるんですね。

なるほど

seg. 31-034 なるほどね。

seg. 39-014 なるほど、教育の手段としての言語。

なんか [副]

seg. 10-013 お魚って、なんかねえ。

seg. 33-005 あれって、なんか、はずかしいよねえ。

seg. 33-042 んなんか、気持ち悪くて。

なんか [副助]

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけます。

seg. 27-006 じゃあ、スキーナンカとんでもないよねえ。

seg. 38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそ�ですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

なんかい [固] 南海 (架空 ストーリーⅡで、王・山田・朴が所属する大学の名)

seg. 02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。

seg. 02-032 あのう、南海大学の方ですか。

seg. 02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

なんだ [感]

seg. 40-016 あ、なんだ。

なんだか 何だか

seg. 32-025 なんだか、本当に疲れました。

seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

なんにも → 何も

なんぶうしおいうた [固] 南部牛追唄 (実在 民謡の曲名)

seg. 25-002 曲は、南部牛追い唄。

なんばん 何本

seg. 20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

seg. 20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

に [並助]

seg. 09-007 はい, ネギにピーマンにチングンサイね。
 seg. 09-007 はい, ネギにピーマンにチングンサイね。
 seg. 10-008 入れるものは, にんじんに, たけのこに, ねぎに, とり肉に,
 seg. 12-008 アイスクリームに, 焼きそばに, ハンバーガー,
 seg. 12-008 アイスクリームに, 焼きそばに, ハンバーガー,

に [格助] (→ だ, までに)

1 存在の場所を表す。

(「(名詞)にいる」の形)

seg. 17-004 今ね, 浅野交通さんにいるんだけど, ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

seg. 18-027 東京について。

seg. 21-004 海の底にいるようですねえ。

seg. 07-021 seg. 20-023 seg. 27-017 seg. 32-020 seg. 39-002

(「(名詞)にある」の形)

seg. 12-010 ええと, レストランは山の向こうに4軒あります。

seg. 13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

seg. 21-017 わりに大きくって, 銀色で, しっぽの方に黄色い線がある。

seg. 33-051 まあ, どこの国にも, 変わった食べ物ってあるから。

seg. 01-012 seg. 18-010 seg. 19-022 seg. 19-034 seg. 20-026 seg. 24-032 seg. 36-039

(「(名詞)ない」などの形)

seg. 13-023 図書館にも無いんですか。

(その他の形)

seg. 20-027 仏壇には, 小さな写真がおいてありました。

2 移動の帰着点などを表す。

(移動などを表す動詞に続く)

(に行く) seg. 13-027 seg. 19-014 (に入れる) seg. 03-046 seg. 10-001 seg. 33-044

(にうかがう) seg. 13-044 (に帰る) seg. 30-015 (にかける) seg. 26-018

(に来る) seg. 04-014 seg. 38-025 seg. 39-023 (に就職する) seg. 18-025

(に招待する) seg. 13-042 (に出す) seg. 29-006 (に着く) seg. 27-001 (に勤める) seg. 06-007

(に出る) seg. 36-027 (に止まる) seg. 01-017 seg. 01-021 (に入学する) seg. 36-003

(に乗っける) seg. 16-024 (に乗せる) seg. 16-030 seg. 17-014 (に登る) seg. 19-024

(に乗る) seg. 12-026 seg. 19-024 seg. 33-001

(に入る) seg. 03-027 seg. 04-025 seg. 18-018 seg. 20-003 (に曲がる) seg. 01-009

(に持ってくる) seg. 03-039 (に留学する) seg. 08-009

(その他)

seg. 31-006 これは, 左下からやや右上に。

seg. 16-026 パソコンに.....

(動作の結果が存在する場所などを表す)

seg. 03-013 まず, ここにこのスタンプを押してください。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつつもりでしたが, 道がわからなくなってしまいました。

seg. 20-005 お寺の人は, 広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

seg. 20-017 女の子は, 浴衣を着て, 手に花火を持っていました。

seg. 26-006 その上にこれをしめて, 帯をしめて, 帯締めをしめると。

3 時を表す。

(時刻・日付などにつく)

seg. 04-018 先月の3日に来ました。

seg. 05-037 6時に新宿でいかがでしようか。

seg. 37-016 9時半ごろに, 呼びに来ます。

seg. 05-009 seg. 32-009 seg. 38-024

(時を表す名詞につく)

seg. 08-026 元旦には, うちへあいさつに来るでしょう?

seg. 14-004 張さん, 夏休みに信楽へ行つたんですって。

seg. 24-010 2月の終わりに行つてしまうんです。

seg. 26-028 seg. 30-016 seg. 37-014

(「～時に」の形)

seg. 05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

seg. 32-042 あ、印刷のとき見ていたきました……内田先生に。

seg. 05-015 seg. 26-029 seg. 39-013

(前後関係などを表す名詞につく)

seg. 05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。

seg. 10-036 あ、ごま油は最後に。

seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg. 24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

seg. 30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。

seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

4 動作・作用の対象を表す。

(にあいさつする) seg. 08-027 (に遭う) seg. 37-011 (に会える) seg. 39-020 (に言う) seg. 04-033

(にインタビューをする) seg. 36-001 (に気をつける) seg. 30-026 (にきく) seg. 04-027 seg. 32-019

(にくれる) seg. 20-020 (に触る) seg. 20-011 (に責任を持つ) seg. 15-021

(にぶつかる) seg. 33-004 (に頼む) seg. 03-006 seg. 20-004 seg. 29-018 seg. 29-022 seg. 29-033

(に電話する) seg. 15-009 (に話す) seg. 15-032 (に払う) seg. 15-014 (にやる) seg. 12-018

(に連絡する) seg. 15-028

5 性質が顯れる対象を表す。

seg. 12-033 わたし、船に弱いんです。

seg. 31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。

6 受け身・やりもらいなどの文で、動作の主体を表す。

seg. 14-024 友達に教わって。

seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。

seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg. 24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

seg. 32-042 あ、印刷のとき見ていたました……内田先生に。

seg. 32-043 内田先生に……。

7 「(動詞) に (移動動詞)」などの形で、目的を表す。

(「に行く」の形)

(遊びに) seg. 08-011 (泳ぎに) seg. 08-019 (食べに) seg. 06-044 (見に) seg. 34-025

(「に来る」の形)

(あいさつに) seg. 08-026 (遊びに) seg. 02-042 seg. 30-016 (食べに) seg. 06-046

(呼びに) seg. 37-016

(その他の形)

seg. 27-019 ええと、お客様まとお食事にいらっしゃいました。

8 目的・用途などを表す。

seg. 14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。

seg. 16-009 どういったことにお使いになるんですか。

seg. 16-036 これ、ご参考に。

seg. 37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになつて。

seg. 39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

9 その他

seg. 33-052 ああ、人によつても違うかもしれないね。

に 二

seg. 02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。

seg. 02-007 あ、多42ですか。

seg. 06-014 じゃ、ビール、もう2本。

seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいちいち。

seg. 17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1.

seg. 17-022 4 9 0 7 5 2 1 1.

seg. 22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。

seg. 23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

seg. 24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。

seg. 30-012 少なくとも、2, 3年、だろうな。

seg. 34-012 私も2, 3分遅れたけど、1階の入り口で待つたのよ。

seg. 37-008 あと三～三日は歩いちゃいけないって。

にあう 似合う

seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。

において

seg. 33-046 それから、変なにおいてがするでしょう。

seg. 33-047 たしかに、ちょっとにおいてはあるけどお。

にく 肉 (→ とり肉)

seg. 07-004 肉屋で買物をします。

にくい [接尾]

seg. 33-038 帰りににくいんですね。

にじゅう 二十

seg. 17-035 9月26日、美香誕生日。

seg. 32-009 3時20分に……。

にせん 二千

seg. 19-003 予算は一人2500円です。

seg. 19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。

にち [接尾] 日

seg. 17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg. 17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg. 17-035 9月26日、美香誕生日。

seg. 37-008 あと二~三日は歩いちやいけないって。

について

seg. 19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……

seg. 23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

にっこり [固] 日光 (実在 地名)

seg. 19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg. 19-022 日光には有名な神社があります。

seg. 19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましよう。

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかなと思いますけど。

seg. 19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。…

にとって

seg. 38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。

にひゃく 二百

seg. 09-013 えー、1250円です。

にほん [固] 日本 (実在 国名)

seg. 04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。

seg. 04-022 日本は、はじめてですか？

seg. 04-024 なぜ日本へ来たのですか。

seg. 04-025 あのう、日本の大学に入りたいです。

seg. 13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

seg. 23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。

seg. 39-023 ……また日本にも来ますよ。

にほんご 日本語

seg. 04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。

seg. 04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg. 19-006 日本語の勉強になります。

seg. 21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。

seg. 23-010 日本語でいいんですね。

seg. 27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。

seg. 29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

にほんじん 日本人

seg. 08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。

seg. 27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

にほんぶんか 日本文化

seg. 26-036 日本文化、勉強してください。

にほんりょうり 日本料理

seg. 06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。

にもつ 荷物

seg. 40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

seg. 40-022 じゃ、荷物。

にゅうがく 入学

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

にんき 人気

seg. 13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

ニンジン

seg. 09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、あります？

seg. 10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。

seg. 10-018 王さん、ニンジンはどんなふうに切れます？

ニンニク

seg. 10-009 あ、あと、しうがとにんにくもでしょ？

にんまえ [接尾] 人前

seg. 06-034 松、3人前、お願いします。

ぬく 抜く

seg. 26-013 後ろを少し抜いて、

seg. 26-014 抜いて、っていうのは……。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

ね [終助]

1 相手の発言について問い合わせたり確認する。

(相手のことばを繰り返す)

seg. 01-029 調布ですね。

seg. 05-040 6時ね。

seg. 05-044 南口のお、改札口ね。

(言い換えたりまとめたりする)

seg. 10-020 あ、……千切りですね。

seg. 17-024 ええと、この大きいボタンですね。

seg. 23-010 日本語でいいんですね。

seg. 36-021 友達ができるないって、言ってましたね。

seg. 03-057 seg. 05-013 seg. 09-007 seg. 17-012 seg. 17-032 seg. 38-015 seg. 40-017

2 相手の発言に納得して補足したりする。

seg. 08-014 あ、冬はさむいでしょうね。

seg. 14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。

seg. 21-044 丸い小判みたいだからですね。

seg. 36-009 固有名詞ねえ。

(「そうね」など) seg. 14-021 seg. 30-018 seg. 33-031

(「なるほどね」) seg. 31-034

(「まあね」など) seg. 33-027 seg. 33-045

(その他) seg. 21-030 seg. 27-006 seg. 27-014 seg. 30-019 seg. 33-029 seg. 38-021

3 相手の状況に共感や同情を示す。

seg. 01-035 それは大変でしたね。

seg. 05-002 楽しみですね。……

(「いいですね」など) seg. 08-010 seg. 08-020 seg. 29-007

4 相手の提案や意見に賛成する。

- seg. 06-045 ああ、いいね。
 seg. 13-049 あ、いいかもしませんね。
 seg. 19-012 え、それがいいですね。
 seg. 39-025 ええ、ずっと友達ですよね。
 (「そう(だ／です)ね」など) seg. 06-019 seg. 10-046 seg. 24-019 seg. 34-030 seg. 40-036
- 5 相手の質問に対して肯定的の答えをする。
 seg. 06-039 そうですね。
 seg. 30-003 うん、ちょっとね。
 seg. 37-029 まだ、ちょっとね。
- 6 相手の意見や状態を確認したり質問する。
 seg. 21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。
- 7 情報を伝える。
 (相手が知らない情報内容を教える)
 seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。
 seg. 14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。
 seg. 21-050 コーチが、ハンサムな人ですねえ。
 seg. 26-002 横糾って、下着ね。
 seg. 36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
 seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。
 seg. 01-028 seg. 02-010 seg. 09-016 seg. 12-020 seg. 14-037 seg. 14-042 seg. 16-022
 seg. 16-023 seg. 16-027 seg. 16-030 seg. 21-036 seg. 26-010 seg. 26-015 seg. 26-027
 seg. 26-033 seg. 31-003 seg. 31-005 seg. 31-008 seg. 33-017 seg. 34-022
- (自分が認識している容を述べ、確認や同意を求める)
 seg. 08-023 ……車、来ませんね。
 seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
 seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
 seg. 30-013 じゃ、もう会えませんね。
 seg. 34-008 きのう、4時だったよね。
 seg. 04-037 seg. 08-025 seg. 09-004 seg. 14-026 seg. 21-022 seg. 23-027 seg. 26-024
 seg. 29-013 seg. 32-028 seg. 33-012 seg. 33-014 seg. 33-026
- 8 自分から感想や評価を述べ、同意を求めたりする。
 seg. 06-020 でも、高いですね。
 seg. 10-044 王さん、料理、上手ですねえ。
 seg. 21-004 海の底にいるようですねえ。
 seg. 28-004 うーん、変ね。
 seg. 29-036 はっきり断ればよかったです。
 seg. 06-028 seg. 06-037 seg. 10-043 seg. 12-024 seg. 13-001 seg. 14-001 seg. 14-010
 seg. 14-015 seg. 14-018 seg. 16-018 seg. 21-008 seg. 21-012 seg. 21-040 seg. 24-016
 seg. 26-003 seg. 26-030 seg. 31-011 seg. 31-014 seg. 32-035 seg. 33-005 seg. 33-038
 seg. 36-011
- 9 意見を述べる。
 seg. 04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。
 seg. 33-052 ああ、人によっても違うかもしれないね。
 seg. 34-029 たぶん、その時ね。
 seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。
 seg. 38-010 内田先生、いい先生だったようですね。
 seg. 05-052 seg. 06-041 seg. 15-021
- 10 意志を表明する。
 seg. 05-048 じゃ、あとでね。
 seg. 05-050 じゃあね。
 seg. 26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。
 seg. 37-023 あ、こっち、おいとくわね。
- 11 自分の発言を補足する。
 seg. 01-006 この辺なんですかねえ。
 seg. 08-013 でも、春になってからね。
 seg. 13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

seg. 38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

seg. 21-029 seg. 27-009 seg. 31-026 seg. 33-004 seg. 33-007

12 発話の途中で、相手の反応を求めたり理解を確認する。

seg. 06-022 今日はね、ぼくがおごります。

seg. 08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

seg. 10-013 お魚って、なんかねえ。

seg. 34-036 いや、それがね、

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

seg. 39-024 せっかく友達なったんだから、これからもね。

seg. 03-006 seg. 10-001 seg. 11-006 seg. 17-004 seg. 17-017 seg. 22-016 seg. 30-006

seg. 30-008 seg. 31-018 seg. 32-005 seg. 32-040 seg. 33-001 seg. 33-006 seg. 33-022

seg. 33-039 seg. 34-023 seg. 34-034 seg. 36-020 seg. 36-027 seg. 36-036 seg. 38-011

seg. 38-017 seg. 39-004 seg. 39-022 seg. 40-032

13 相手に行為を求める。

(「(動詞)てね」)

seg. 30-022 お仕事、がんばってね。

seg. 03-017 seg. 30-026 seg. 40-009

(「(動詞)てくださいね」)

seg. 12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。

seg. 31-019 寝かさないでくださいね。

seg. 04-027 seg. 10-017 seg. 26-018 seg. 29-022

(その他の形)

seg. 08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

14 「そう(です)ね」などの形で、相手の質問などを受けて考える。

seg. 13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。

seg. 12-007 seg. 14-034 seg. 23-009 seg. 24-031 seg. 26-022 seg. 31-016

ね [感]

seg. 39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

ねえ [感]

seg. 21-005 ねえ、これ、ガラスでしょ。

seg. 24-014 ねえ。

seg. 27-010 ……ねえ、クラウディアさん、

seg. 27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかった?

seg. 37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。

ねがう 願う

(「よろしくお願いします」の形)

seg. 04-011 seg. 04-029 seg. 04-030 seg. 09-029 seg. 16-034 seg. 22-036

(その他の形)

seg. 05-025 桜井さんをお願いします。

seg. 06-034 松、3人前、お願いします。

seg. 12-023 お願いします。

seg. 13-035 あ、ぜひお願いします。

ねかす 寝かす

seg. 31-019 寝かさないでくださいね。

ネギ [葱]

seg. 09-007 はい、ネギにピーマンにチンゲンサイね。

seg. 10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。

ネクタイ

seg. 28-012 ネクタイかなあ。

ネコ 猫

seg. 33-048 生の魚はネコのえさ!

ねつ 热

seg. 04-041 热があるわ。

seg. 04-036 热があります。

seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、热が出てしまって。

seg. 27-003 ひどい热?

ねる 寝る

seg. 20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。
 seg. 32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。
 seg. 35-003 早く寝なさいよ。
 seg. 35-008 早く寝なさい。

ねん [接尾] 年

seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
 seg. 13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。
 seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。
 seg. 25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。
 seg. 25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。
 seg. 30-012 少なくとも、2、3年、だろうな。

の [格助] (→ 例の)

1 「(名詞) の (名詞)」の形。

(所有や帰属を表す)

seg. 07-022 ここが僕のうちです。
 seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
 seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいいちいち。
 seg. 19-001 来月の校外学習について、みなさんのお意見を聞きます。
 seg. 21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。

seg. 05-057	seg. 13-008	seg. 13-042	seg. 13-044	seg. 15-021	seg. 17-009	seg. 20-002
seg. 24-025	seg. 29-026	seg. 32-028	seg. 33-006	seg. 36-008	seg. 38-011	seg. 38-025
seg. 39-001	seg. 39-008					

(人の所属を表す)

seg. 02-032 あのう、南海大学の方ですか。
 seg. 20-004 お寺の人にお願いして、一晩泊めてもらうことにしました。
 seg. 27-026 部長って、ソトの人?
 seg. 02-038 seg. 02-040 seg. 05-022 seg. 05-051 seg. 05-061 seg. 20-005 seg. 20-014
 seg. 20-025 seg. 22-012 seg. 36-033 seg. 38-017

(位置・場所を表す)

seg. 02-041 じゃ、隣の建物だ。
 seg. 03-053 そこの机の上の封筒。
 seg. 04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。
 seg. 05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
 seg. 19-016 どこの水族館ですか。
 seg. 03-053 seg. 04-021 seg. 04-025 seg. 05-044 seg. 15-001 seg. 15-003 seg. 15-014
 seg. 15-027 seg. 17-009 seg. 17-009 seg. 18-012 seg. 19-036 seg. 20-026 seg. 23-024
 seg. 26-023 seg. 28-018 seg. 30-008 seg. 33-051 seg. 34-012 seg. 39-007

(「(時)の(名詞)」の形で、時を表す)

seg. 04-018 先月の3日に来ました。
 seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
 seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、
 seg. 04-015 seg. 04-016 seg. 05-013 seg. 13-039 seg. 15-036 seg. 19-001 seg. 24-010
 seg. 24-024 seg. 29-030 seg. 29-031

(「の(動作性名詞)」の形)

seg. 15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。
 seg. 17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。
 seg. 19-006 日本語の勉強になります。
 seg. 21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。
 seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヶ月たつたわけですが、大学の生活はいかがでしようか。

seg. 38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

(「(数)の(名詞)」「(名詞)の(数)」の形)

seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。
 seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。
 seg. 20-015 それは、一人の女の子でした。

(「(抽象的関係)の(名詞)」の形)

seg. 19-038 でも他の人は行ったことがありません。
 seg. 27-001 それで、スキーチームに着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

seg. 29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
 seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg. 29-033 だれか、他の人には頼まなかつたんですか。
 seg. 36-030 うちの大学も同じです。

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。
 (その他、属性を表す)

seg. 03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

seg. 08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

seg. 12-001 あの三角の屋根が水族館です。

seg. 13-013 明治時代の外来語です。

seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。

seg. 14-029 お礼の……、あ、手紙ですか。

seg. 18-004 あ、キウイのワインがある。

seg. 20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

seg. 31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

seg. 03-022	seg. 03-050	seg. 13-011	seg. 13-050	seg. 15-003	seg. 15-017	seg. 16-027
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 16-030	seg. 16-030	seg. 20-007	seg. 21-004	seg. 21-042	seg. 22-016	seg. 23-014
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 23-024	seg. 24-032	seg. 29-006	seg. 31-002	seg. 31-004	seg. 31-004	seg. 31-027
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 32-041	seg. 33-014	seg. 33-015	seg. 33-022	seg. 33-048	seg. 33-048	seg. 36-008
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 36-008	seg. 36-020	seg. 36-022	seg. 38-017	seg. 39-014		
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--	--

(同格など)

seg. 09-021 はい、610円のお返しになります。

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg. 33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。

2 「(名詞) の (形式名詞)」などの形。

(のあと) seg. 05-060 (の上) seg. 03-053 seg. 16-028 seg. 17-009 (のうちに) seg. 13-014

(のかた) seg. 40-010 (のかわりに) seg. 08-029 (の件) seg. 05-062

(のこと) seg. 09-002 seg. 15-036 seg. 23-003 seg. 23-008 seg. 29-009 seg. 36-033

seg. 36-034 seg. 39-010

(のそと) seg. 19-002 (のために) seg. 32-040 seg. 38-017 (近く) seg. 39-007

(の次) seg. 01-018 (の時) seg. 26-029 seg. 32-042 seg. 38-003

(のところ/とこ) seg. 01-010 seg. 18-018 (の中) seg. 20-023 seg. 24-032 seg. 32-027

(のほう) seg. 12-002 seg. 13-002 seg. 18-011 seg. 19-007 seg. 21-017 seg. 26-001

seg. 26-023 seg. 26-024 seg. 34-022 seg. 36-015

(のまわり) seg. 12-029 (の向こう) seg. 12-010 (のもの) seg. 33-050 (のようだ) seg. 15-024

3 「(助詞) の (名詞)」などの形。

seg. 05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。

seg. 09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。

seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……

seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

seg. 39-014 なるほど、教育の手段としての言語。

4 主格を表す。

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをお直していただけませんか。

の [終助] → のだ / のです / の

の [準体]

1 「(文)の」の形で、「～こと」の意味を表す。

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg. 15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

seg. 19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg. 40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

2 「～もの / 人」などの意味を表す。

(「(動詞)の」)

seg. 16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。

seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。

seg.39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

(「という」など)

seg.02-004 あ、た、よんにいといいうのが行きます。

seg.17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。

seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

seg.26-014 抜いて、っていうのは……。

(「(形容詞)の」)

seg.02-011 細かいのありませんか。

seg.23-012 できるだけ新しいのを……。

seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

(「(名詞)の」)

seg.27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかった？

(「(連体詞)の」)

seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg.16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

seg.23-013 こんなのはどうですか。

seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

のこす 残す

seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

のせる 乗せる

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。

seg.17-016 はい、乗せました。

のつける 乗つける

seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。

のだ／のです／の

1 「のだ／のです／の」で文を終止する。

(「の／んです」の形)

seg.08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

seg.12-033 わたし、船に弱いんです。

seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg.38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。

seg.38-016 そうなんです。

seg.10-014 seg.11-006 seg.12-021 seg.12-029 seg.13-011 seg.13-042 seg.15-016

seg.17-005 seg.19-013 seg.19-014 seg.24-010 seg.24-032 seg.27-004 seg.29-006

seg.29-012 seg.29-026 seg.31-027 seg.31-033 seg.32-007 seg.36-024 seg.38-012

seg.38-014 seg.38-017 seg.39-002 seg.39-007 seg.39-010

(「の／んだ」の形)

seg.11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。

seg.15-019 どういうことなんだ。

seg.34-040 今、病院なんだ。

seg.17-004 seg.30-006 seg.30-008 seg.34-010 seg.34-018 seg.34-020

(「の」の形で、情報内容を伝える)

seg.21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。

seg.33-039 お刺身ってね、だめなの。

seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。

(「の」の形で、尋ねる)

seg.03-043 ラベルはできるの？

seg.06-023 あら、いいの？

seg.07-025 どこへ行ってたの、一週間も。

seg.34-037 東京なの？

seg.05-030 seg.05-038 seg.06-016 seg.13-012 seg.14-027 seg.15-003 seg.15-023

seg.20-016 seg.20-020 seg.21-051 seg.28-028 seg.28-034 seg.30-024 seg.35-009

seg.35-010 seg.35-015 seg.35-020 seg.37-027

2 終助詞「か」を伴う形。

(「の／んですか」の形)

seg. 01-032 張さん、どうしたんですか。

seg. 02-052 教育行政って、どんなことするんですか。

seg. 04-024 なぜ日本へ来たのですか。

seg. 29-032 今週中じゃなかったんですか。

seg. 02-050	seg. 03-015	seg. 04-038	seg. 12-028	seg. 13-023	seg. 14-048	seg. 16-009
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 18-010	seg. 18-019	seg. 18-023	seg. 19-025	seg. 24-002	seg. 26-008	seg. 26-031
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 27-007	seg. 28-019	seg. 28-024	seg. 29-033	seg. 31-036	seg. 33-040	seg. 37-007
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 37-009	seg. 37-011	seg. 37-024	seg. 38-005	seg. 39-016	seg. 40-010	
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--

(「のかな」の形)

seg. 33-015 今の若い人が中年になつたら、どうなるのかな。

3 終助詞「ね」「よ」を伴う形

(「の／んですよ」の形)

seg. 02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg. 38-020 まあ、夢なんですよ。

seg. 02-024	seg. 03-011	seg. 06-025	seg. 08-009	seg. 13-022	seg. 13-033	seg. 14-049
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 16-013	seg. 21-024	seg. 21-027	seg. 21-033	seg. 26-004	seg. 27-016	seg. 29-014
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 29-030	seg. 32-026	seg. 38-011	seg. 39-019	seg. 40-015		
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--	--

(「の／んだよ」の形)

seg. 35-012 倒れたんだよ。

seg. 35-017 自然に壊れたんだよ。

(「のよ」の形)

seg. 07-026 心配してたのよ。

seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg. 34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

(「の／んですね」の形)

seg. 17-012 これを、送るんですね。

seg. 23-010 日本語でいいんですね。

seg. 26-015 こういうふうにちょっと開けるんですね。

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

seg. 32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。

seg. 36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。

(「のね」の形)

seg. 14-010 重いのねえ。

seg. 14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話んなったのねえ。

(「の／んですよね」の形)

seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。

seg. 33-038 帰りにくいんですよね。

(「のよね」の形)

seg. 21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。

4 接続助詞に由来する終助詞を伴う形

(「の／んです が／けど」などの形)

seg. 02-012 はあ、これしか無いんですけど。

seg. 12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。

seg. 17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですけど。

seg. 22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。

seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですね。

seg. 28-007 うーんと、気に入ってくれるとといいんですけど。

seg. 33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。

seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

(「の／んですけどね」などの形)

seg. 01-006 この辺なんですけどねえ。

seg. 34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

(「の／んだから」の形)

seg. 24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。

seg. 40-027 ほんとに、心配したんだから。

5 その他の終助詞を伴う。

seg. 14-004 張さん、夏休みに信楽へ行ったんですって。

6 「の／ん でしょう／だろう」の形。

(「の／んでしょう」の形)

seg. 13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

seg. 21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

(「の／んでしょうね」などの形)

seg. 21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。

(「の／んだろう」の形)

seg. 20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。

7 「の／んじゃない（か）」などの形。

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。

seg. 26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。

seg. 27-012 あのう、ですか、はいとかって、言わなくともいいんじゃない。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。

8 従属節で用いる。

(「の／んですが」など)

seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売っていないらしいんですよ。

seg. 15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、

seg. 15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、

(「の／んですけど」など)

seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

seg. 22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんんですけど、池田さんから聞いてますか。

seg. 27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

seg. 32-041 王さん、ずっと気になっていたんですけど、……いつかの原稿。

seg. 39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

(「の／んですから」など)

seg. 39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。

9 名詞相当句を作る。

seg. 26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。

ので

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg. 13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg. 14-040 写真ができたので、お送りします。

seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。

seg. 23-021 ええと、ちょっと時間がないので、

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

seg. 38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。

のに

seg. 09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。……

seg. 32-030 いい先生だったのに……。

seg. 33-049 おいしいのになあ。

seg. 34-033 せっかく楽しみにしてたのに。

のぼる 登る

seg. 19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

のむ 飲む

seg. 18-005 飲んでみようか。

seg. 33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。

のりかえ 乗り換え

seg. 01-028 ええと、調布で乗り換えですね。

のる 乗る

seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。

seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

seg.33-001 夜、電車に乗るとね、

は [副助]

1 自分から主題を提示しそれについて述べる。

(「(名詞)は」などの形)

seg.01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。

seg.04-004 こちらは、クレイグ・ホーンさんです。

seg.04-035 先生、パチャリ一さんは病気だと思います。

seg.05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。

seg.06-022 今日はね、ぼくがおぞります。

seg.06-026 今日は金持ちですから。

seg.06-032 じゃあ、わたしは梅にします。

seg.06-036 これは長い。

seg.07-007 花は買いません。

seg.08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。

seg.13-001 ここは静かでいいですねえ。

seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg.37-018 それじゃ、あたしは。

seg.38-003 お葬式の時は、どうも。

seg.01-018	seg.05-055	seg.05-063	seg.06-031	seg.07-008	seg.07-011	seg.07-014
seg.07-016	seg.07-016	seg.07-018	seg.07-019	seg.09-009	seg.10-008	seg.10-014
seg.12-006	seg.12-010	seg.12-025	seg.13-002	seg.13-039	seg.16-030	seg.16-037
seg.17-017	seg.17-037	seg.18-012	seg.18-012	seg.18-022	seg.18-025	seg.19-002
seg.19-003	seg.19-007	seg.19-013	seg.19-021	seg.19-023	seg.19-033	seg.19-037
seg.19-038	seg.20-001	seg.20-002	seg.20-005	seg.20-015	seg.20-017	seg.20-018
seg.20-019	seg.20-022	seg.20-023	seg.21-023	seg.21-027	seg.21-037	seg.22-003
seg.22-007	seg.23-031	seg.24-004	seg.24-011	seg.25-002	seg.25-003	seg.26-001
seg.26-017	seg.27-016	seg.29-009	seg.29-012	seg.29-013	seg.31-001	seg.31-002
seg.31-003	seg.31-004	seg.31-006	seg.31-009	seg.32-026	seg.32-028	seg.33-011
seg.33-012	seg.33-026	seg.33-032	seg.33-048	seg.33-050	seg.36-003	seg.36-020
seg.36-022	seg.36-033	seg.37-008	seg.37-025	seg.37-026	seg.38-011	seg.38-017
seg.39-004	seg.39-019	seg.40-030				

(「(助詞)は」などの形)

seg.07-021 そこにはいません。

seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。

seg.14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。

seg.19-022 日光には有名な神社があります。

seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。

seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。

seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

seg.31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。

seg.39-009 ええ、……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

seg.39-017 この大学ではむずかしいと思います。

2 相手が提示した話題について述べる。

seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ

seg.02-045 あ、いや、それはもういいですよ。

seg.13-038 その日は、ちょっと……。

seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

seg.01-035	seg.05-010	seg.06-048	seg.08-014	seg.08-017	seg.08-019	seg.10-036
seg.13-014	seg.13-015	seg.13-042	seg.13-050	seg.14-026	seg.15-024	seg.16-015
seg.16-022	seg.16-023	seg.18-020	seg.19-026	seg.19-028	seg.22-015	seg.29-007
seg.33-047	seg.36-032	seg.37-031				

3 主題を示して尋ねる。

(「はい／いいえ」の答えを求める)

seg.01-026 府中は、止まりませんか。

seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。

seg. 02-050 来年は、大学院を受けるんですか。

seg. 05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。

seg. 08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？

seg. 23-027 貸し出しカードはありますね。

seg. 03-033	seg. 03-043	seg. 04-022	seg. 05-007	seg. 05-009	seg. 06-038	seg. 09-004
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 09-017	seg. 12-009	seg. 13-047	seg. 13-053	seg. 14-027	seg. 15-017	seg. 15-023
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 16-007	seg. 16-017	seg. 16-020	seg. 18-019	seg. 19-009	seg. 19-010	seg. 21-025
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 22-013	seg. 23-013	seg. 24-024	seg. 26-026	seg. 26-031	seg. 27-007	seg. 29-033
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 30-024	seg. 36-007	seg. 36-017	seg. 36-039	seg. 38-022	seg. 39-016	seg. 40-010
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

(疑問詞を用いたりして情報を求める)

seg. 03-037 段ボールはどこですか。

seg. 10-018 王さん、ニンジンはどんなふうに切れます？

seg. 24-030 プレゼントは、何がいい？

seg. 01-002	seg. 04-014	seg. 08-016	seg. 13-012	seg. 16-005	seg. 23-005	seg. 26-012
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 36-003	seg. 33-016	seg. 36-013	seg. 36-026	seg. 37-009	seg. 39-008	seg. 40-019
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

(「は？」で終わる文)

seg. 02-046 失礼ですけど、お国は？

seg. 03-041 封筒は？

seg. 26-014 抜いて、っていうのは……。

seg. 03-029	seg. 05-053	seg. 08-018	seg. 10-002	seg. 10-015	seg. 10-028	seg. 13-052
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 22-006	seg. 22-028	seg. 24-028	seg. 36-015	seg. 33-021	seg. 37-030	seg. 38-007
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

4 行為を求める。

seg. 03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

seg. 03-024 できたものは、すぐに見せる。

seg. 10-001 ピーフンはね、お湯に入れて。

seg. 19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。…

seg. 03-006	seg. 04-027	seg. 08-028	seg. 15-021	seg. 15-030	seg. 26-001	seg. 30-016
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 31-018	seg. 31-025
-------------	-------------

5 副詞句的な連語。

seg. 01-017 次は、京王多摩センターに止まります。

seg. 01-021 次は、どこに止まりますか。

seg. 05-003 この次は、いつ東京へ。

seg. 06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。

seg. 10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。

seg. 11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。

seg. 12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。

seg. 14-035 ええっと……、その節はありがとうございました。

seg. 25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg. 32-014 この度はどうも……。

seg. 34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

6 「では／じゃない」などの形で、否定する。

seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

seg. 12-015 洋食じゃないなあ。

seg. 13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。

seg. 26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。

seg. 27-009 毎日じゃないけどね。

seg. 28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。

seg. 29-032 今週中じゃなかったんですか。

seg. 31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。

seg. 35-014 僕じゃないよ。

seg. 40-031 冗談じゃないよ。

7 「では／じゃないか（と思う）」などの形で、意見を述べる。

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。

seg. 26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。

seg. 27-012 あのう、ですか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。

seg. 33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじやないかと思いますね。

seg. 37-010 あと十日ぐらいじやないかなあ。

8 「(形容詞) くはない」などの形で、否定する。

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

9 「(動詞) ては」などの形で、義務や必要を表す。

seg. 08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちや。

seg. 14-031 帰ってきたらすぐに書かなくちや。

seg. 15-010 急いで部屋を探さなくちや。

seg. 21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちや。

seg. 24-025 先生の都合をきかなくちや。

seg. 32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちや。

seg. 37-008 あと二~三日は歩いちやいけないって。

ば [接助]

seg. 13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。

seg. 31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

(「(動詞) ばいい」など)

seg. 14-033 ええと、どんなふうに書けばいいですか。

seg. 26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。

seg. 32-031 これからどうすればいいか……。

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

(「(動詞) ばよかった」)

seg. 29-036 はっきり断ればよかったですね。

(「なければならない」など)

seg. 19-031 たぶん、一人 2 0 0 0 円ぐらい集めなければなりません。

seg. 29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。

seg. 29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。

seg. 36-041 うん、もっともっと勉強しなければ。

(「できれば」の形)

seg. 05-063 こちらは、できれば来週、……。

seg. 13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

はあ [感]

seg. 02-012 はあ、これしか無いんですけど。

seg. 05-039 はあ。

seg. 22-017 はあ。

seg. 26-016 はあ。

パーセント

seg. 15-006 料金の 35% を 9 月 5 日までに……。

パーティー

seg. 24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

seg. 33-007 パーティーとかね。

はい [感]

1 他の要素を含む文。

(肯定)

seg. 01-011 はい、そうです。

seg. 02-051 はい、そのつもりです。

seg. 03-034 はい、できました。

seg. 03-044 seg. 04-017 seg. 04-023 seg. 17-033 seg. 23-005 seg. 36-018

(同意・承諾)

seg. 02-043 はい、ぜひ。

seg. 05-011 はい、では、10時ごろ。

seg. 05-026 seg. 06-053

(了承・納得)

seg. 15-022 はい、もうしわけありません。

seg. 22-036 はい、よろしくお願ひいたします。

(呼び掛けなどへの反応)

seg. 05-021 はい, 東光銀行為替部でございます。

seg. 36-006 はい, 楽しくやっております。

seg. 03-021 seg. 03-038 seg. 05-058 seg. 17-001 seg. 22-025 seg. 34-001

(了解)

seg. 10-003 はいはい。

seg. 27-022 はい, わかりました。

seg. 09-021 seg. 10-003 seg. 23-023

(動作に伴う合図)

seg. 10-035 はい, いいですよ。

seg. 09-007 seg. 17-016 seg. 23-029 seg. 36-042

(その他)

seg. 27-012 あのう, ですか, はいとかって, 言わなくともいいんじゃない。

2 「はい／はあい」のみの文。

seg. 01-013	seg. 01-020	seg. 02-002	seg. 03-008	seg. 03-010	seg. 03-012	seg. 03-014
seg. 03-018	seg. 03-036	seg. 03-040	seg. 03-047	seg. 03-051	seg. 04-007	seg. 04-013
seg. 04-032	seg. 05-006	seg. 05-014	seg. 05-036	seg. 10-012	seg. 10-022	seg. 10-031
seg. 12-005	seg. 13-031	seg. 13-040	seg. 14-043	seg. 15-011	seg. 15-035	seg. 17-011
seg. 17-018	seg. 17-021	seg. 17-030	seg. 22-008	seg. 22-022	seg. 23-002	seg. 23-026
seg. 23-028	seg. 23-011	seg. 23-032	seg. 26-032	seg. 27-011	seg. 31-032	seg. 32-021
seg. 32-029	seg. 34-005	seg. 37-015				

バイク

seg. 20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。

はいざら 灰皿

seg. 14-018 立派な灰皿ねえ。

seg. 14-022 灰皿には, ちょっと深すぎるわね。

はいる 入る

seg. 04-025 あのう, 日本の大学に入りたいです。

seg. 03-027 あと, ここに写真が入ります。

seg. 04-026 入りたいからです。

seg. 18-018 たぶん, 今日のどこに入ると思うな。

seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので, 中に入つていきました。

seg. 30-023 ええと, そろそろ入りましょうか。

ばかり [副助]

seg. 16-019 先月出たばかりです。

はかる 計る

seg. 27-004 計つてみたら, 8度3分あったんです。

パク [固] 朴 (架空 朴海煥。ストーリーIIに登場。南海大学の大学院生。韓国人)

seg. 21-026 朴さん! もう。

seg. 32-002 朴です。

seg. 32-019 朴さんに聞いていただけますか。

seg. 32-024 朴さん, お疲れさま。

seg. 32-026 朴さんは, ゆうべから寝ていないんですよ。

seg. 32-028 内田先生は, 朴さんの指導教官だったんですね。

seg. 32-038 朴さん, 元気出して。

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですが, 朴さんなんか, すっかり元気をなくしてしまって。

seg. 38-023 いえ, 朴さんが話があるっていうんで。

seg. 39-001 山田さん, ……ええと, 朴さんの話……できたらいつしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

seg. 39-004 朴さんはね, この大学をやめるって言うんです。

seg. 39-008 朴さんのテーマは, どんなことでしたっけ。

seg. 39-020 朴さんに会えなくなると, 寂しいなあ。

はげます 励ます

seg. 38-011 ええ, ……私の例の論文もね, 読んでくださって, これは非常におもしろい, いい観点だって, 励ましてくださったんですよ。

はこぶ 運ぶ

seg. 23-007 うーん, 輸入というと, どんな物を輸入しているかとか, どうやって運ぶかとか, いろいろな問題がありますよねえ。

はじまる 始まる

seg. 33-024 仕事が始まる時間が決まってますけどお、
はじめ 初め

seg. 04-015 ええと、先月の、はじめ？
seg. 04-016 先月のはじめですか？

はじめて 初めて

seg. 04-023 はい、はじめてです。
seg. 04-022 日本は、はじめてですか？

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

はじめまして 初めまして

seg. 09-025 はじめまして、山田と申します。
seg. 04-008 はじめまして。
seg. 06-008 はじめまして。

はじめる 始める

seg. 33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。

はしもと [固] 橋本 (実在 駅名)

seg. 01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。
seg. 01-018 京王多摩センターの次は、終点橋本です。

ばしょ 場所

seg. 24-028 場所は？
seg. 33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。
seg. 34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。

はしる 走る

seg. 16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。

はず

seg. 22-007 午前中は、いるはず。
seg. 24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

バス

seg. 02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
seg. 02-025 あのう、いつもこのバスですか。
seg. 15-028 それからバス会社に連絡します。

バスだい バス代

seg. 02-044 バス代を持って。

はずかしい 恥ずかしい

seg. 33-005 あれって、なんか、はずかしいよねえ。

はずす 外す

seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、すぐもどると思いますが。

パソコン

seg. 16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。
seg. 16-026 パソコンに……。
seg. 16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

はたらく 働く

seg. 33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。

はち 八

seg. 17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。
seg. 27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

seg. 28-031 10, 9, 8, 7, 6, 5,

パチャリー [固] (架空 パチャリー・ラタナーワン。ストーリーⅠに登場。張玉萍の同級生。タイ人)

seg. 04-031 パチャリーさん、大丈夫？
seg. 04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。
seg. 04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。
seg. 36-013 それでは、パチャリーさんはいかがですか。
seg. 36-038 パチャリーさん、どうぞ。

はつか 二十九

seg. 17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

はっきり

seg. 29-036 はっきり断ればよかったです。

はっせん 八千

seg. 16-018 10万8千円で、けっこう安いですよねえ。

はな 花 (→ 草花)

seg. 07-006 きれいな花がたくさんあります。

seg. 07-007 花は買いません。

seg. 14-019 あのう、それ、……、ええっと、お花を……

seg. 37-022 お花。

はなし 話

seg. 05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

seg. 30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。

seg. 38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。

seg. 38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいいしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

はなす 話す

seg. 15-032 一応、部長にも話しこう。

seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

seg. 39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。

はなせる 話せる

seg. 36-024 話せないんです。

はなび 花火

seg. 20-016 花火やりたいの？

seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。

seg. 20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。

seg. 20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

はね [撥ね]

seg. 31-005 はねですね。

はは 母

seg. 08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

はやい 早い (→ 朝早く)

seg. 03-064 ああ、割に早かったな。

seg. 05-052 ああ、早くした方がいいね。

seg. 07-017 早く帰りましょう。

seg. 21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

seg. 28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。

seg. 32-034 早すぎますよ。

seg. 35-003 早く寝なさいよ。

seg. 35-008 早く寝なさい。

seg. 40-029 でも、よかった、早くよくなつて。

はやし [固] 林 (架空 ストーリーⅡで、南海大学教育学部教授)

seg. 38-006 ええ、林教授がなさるそうです。

はらう 払う

seg. 15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？

seg. 15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

seg. 31-007 それから、左へゆるく払います。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。

バリとう [固] バリ島 (実在 地名)

seg. 08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

はる 貼る

seg. 03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。

はる 春

seg. 08-013 でも、春になってからね。

ハワイ [固] (実在 地名)

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

はん 半

seg. 37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

ばん 晩 →ひと晩

ハングル

seg. 16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。

seg. 16-021 えっ、ハングル。

seg. 16-023 ワープロでハングルはねえ。

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

ばんごう 番号

seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいいちいち。

seg. 17-020 番号が出た?

ばんごはん 晩ご飯

seg. 14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。

ハンサム

seg. 21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。

ばんそう 伴奏

seg. 25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

ハンバーガー

seg. 12-008 アイスクリームに、焼きそばに、ハンバーガー、……。

パンフレット

seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

ひ 火

seg. 20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

ひ 日

seg. 05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg. 13-038 その日は、ちょっと……。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

ピー [擬音語]

seg. 05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。

ピーフン

seg. 09-004 卵やピーフンはスーパーでいいですね。

seg. 09-014 たら、たまご、小麦粉、ピーフン、とり肉、レタス、チトマト。

seg. 10-001 ピーフンはね、お湯に入れて。

ピーマン

seg. 09-007 はい、ネギにピーマンにチンゲンサイね。

ビール

seg. 06-012 ビールでいい?

seg. 06-014 じゃ、ビール、もう2本。

ひきにく 挽肉

seg. 07-005 挽肉を買いました。

ひく 引く

seg. 31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

ひこうき 飛行機

seg. 30-019 飛行機なら、すぐよね。

ひさしぶり 久しぶり

seg. 09-032 お久しぶり。

ひじょうに 非常に

seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だつて、励ましてくださったんですよ。

ひだり 左

seg. 31-006 これは、左下からやや右上に。

seg. 31-007 それから、左へゆるく払います。

ひだりがわ 左側

seg. 01-012 少し行って、左側にあります。

びっくり

seg. 32-015 びっくりしました。

ひと 人

- seg. 14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
 seg. 17-037 いいなあ、若い人は。
 seg. 19-038 でも他の人は行ったことがありません。
 seg. 19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。…
 seg. 20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
 seg. 20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
 seg. 20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
 seg. 21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。
 seg. 27-026 部長って、ソトの人？
 seg. 29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
 seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg. 29-033 だれか、他の人には頼まなかつたんですか。
 seg. 33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。
 seg. 33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。
 seg. 33-011 幸い人は、あんまりいないかなあ。
 seg. 33-014 中年の人ね。
 seg. 33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg. 33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。
 seg. 33-052 ああ、人によっても違うかも知れないね。
 seg. 38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
 seg. 39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。

ひどい

- seg. 27-003 ひどい熱？

ひとばん 一晩

- seg. 20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。

ひとり 一人

- seg. 19-003 予算は一人2500円です。
 seg. 19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。
 seg. 20-015 それは、二人の女の子でした。

ひも

- seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。
 seg. 26-005 ここをひもでしめて。
 seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

ひょう 表 →スケジュール表**びょう [接尾] 秒**

- seg. 28-030 あと、10秒。

びょういん 病院

- seg. 06-007 大野中央病院に勤めています。
 seg. 34-040 今、病院なんだ。

びょうき 病気

- seg. 04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。

ひょうげん 表現

- seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

ひる 昼

- seg. 12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。

ビル

- seg. 24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

ひろい 広い

- seg. 20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

ひん [接尾] 品 →輸入品**ふ [接尾] 部 (→ 為替部)**

- seg. 03-016 ええと、700部だったかなあ。

ぶ [接尾] 分

- seg. 27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

ファックス

- seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。

seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。

ふうだ／ふうです

seg.10-018 王さん、ニンジンはどんなふうに切れます？

seg.14-033 ええと、どんなふうに書けばいいですか。

seg.26-015 こういうふうにちょっと開けるんですね。

seg.26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。

seg.31-023 こんなふうですか。

seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

ふうとう 封筒

seg.03-041 封筒は？

seg.03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。

seg.03-053 その机の上の封筒。

ふうん [感]

seg.38-021 ふーん。大きな夢ですよねえ。

(「ふうん」のみ) seg.03-028 seg.08-022 seg.37-013

ふかい 深い

seg.14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。

ふかざわ [固] 深沢 (架空 深沢良昭。ストーリーIVに登場。村井亜紀子の恋人)

seg.25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg.28-010 深沢先輩ですか。

seg.28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ？

seg.34-002 あ、あのう深沢ですが、亜紀子さん……。

seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

seg.40-006 深沢さん、うらやましいよ。

seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。

ふく 吹く

seg.20-009 涼しい風が吹きました。

ふたり 二人

seg.26-030 うーん、二人とも、いいですね。

プチトマト

seg.09-002 ああ、プチトマトのことですか。

seg.09-003 あ、プチトマト。

seg.09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、あります？

seg.09-014 たら、たまご、小麦粉、ビーフン、とり肉、レタス、プチトマト。

ふちゅう [固] 府中 (実在 駅名)

seg.01-026 府中は、止まりませんか。

seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ

ぶちょう 部長

seg.15-032 一応、部長にも話しこう。

seg.27-018 あ、部長。

seg.27-026 部長って、ソトの人？

ぶつかる

seg.33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。

ぶつだん 仏壇

seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。

seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。

ふで 筆

seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しづつ少しづつ抜いていきます。

seg.31-017 ちょっと筆を持ってみてください。

seg.31-018 あ、筆はね、もっと真っすぐに。

ふとん 布団

seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。

ふね 船

seg. 12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
 seg. 12-027 船ですか。
 seg. 12-033 わたし、船に弱いんです。

ふゆ 冬

seg. 08-014 あ、冬はさむいででしょうね。

プライベート

seg. 33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。

ふりそで 振り袖

seg. 26-031 これは、振り袖っていうんですか。
 seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

ふる 降る

seg. 07-002 まだ、雨が降っています。
 seg. 19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
 seg. 19-025 雨が降ったらどうするんですか。
 seg. 19-026 雨は降らないと思います。
 seg. 19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。
 seg. 19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

ふるい 古い

seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。

ふるほん 古本

seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
 seg. 13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

プレゼント

seg. 24-030 プレゼントは、何がいい?
 seg. 28-006 プレゼント!
 seg. 28-011 プレゼントですか。

プロ

seg. 11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。

ふん [接尾] 分

seg. 13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。
 seg. 19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。
 seg. 19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
 seg. 32-009 3時20分に……。
 seg. 34-011 5分ぐらい。
 seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

ぶんか 文化 →日本文化**ぶんけん 文献 →参考文献****へ [格助]**

(「行く／来る」に伴う)

seg. 02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
 seg. 04-024 なぜ日本へ来たのですか。
 seg. 08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。
 seg. 08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう?
 seg. 04-042 seg. 07-025 seg. 09-006 seg. 12-028 seg. 14-004 seg. 18-026 seg. 19-004
 seg. 19-021 seg. 19-037 seg. 19-040 seg. 24-004 seg. 24-026 seg. 30-008 seg. 34-025
 seg. 36-019 seg. 39-006

(他の動詞に伴う)

seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
 seg. 22-015 池田は、今日外へ出でておりますが。
 seg. 22-021 応接室へご案内して。
 seg. 31-007 それから、左へゆるく払います。
 seg. 38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
 seg. 39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

(動詞を伴わない)

seg. 05-003 この次は、いつ東京へ。
 seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg. 12-003 よろしかったら、こちらへ。
 seg. 12-014 あ、どうぞこちらへ。
 seg. 23-022 じゃ、こちらへどうぞ。

へえ [感]

seg. 08-010 へえ、いいですねえ。
 seg. 21-049 へえ、知らなかった。
 seg. 24-005 へえ、知りませんでした。
 seg. 29-007 へえ、それはいいですねえ。
 (「へえ／へええ」のみ) seg. 13-043 seg. 14-025 seg. 21-002 seg. 21-038 seg. 39-005

へた 下手

seg. 19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。

べつに 別に

seg. 16-008 いや、別に考えていません。
 seg. 28-021 ……別に。

へや 部屋

seg. 15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。
 seg. 15-023 それで、部屋は空いてないの？
 seg. 20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
 seg. 20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
 seg. 38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

ベルト

seg. 28-014 ベルト！

へん 変

seg. 21-040 変な名前ですねえ。
 seg. 28-004 うーん、変ね。
 seg. 33-046 それから、変なにおいがするでしょう。

へん 辺 →この辺、その辺**へん [接尾] 編**

seg. 23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。

べんきょう 勉強

seg. 04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
 seg. 04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
 seg. 19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg. 19-006 日本語の勉強になります。
 seg. 19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。
 seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
 seg. 26-036 日本文化、勉強してください。
 seg. 36-017 いや、その、勉強はむずかしいですか。
 seg. 36-031 あまり勉強してない。
 seg. 36-041 うん、もっともっと勉強しなければ。
 seg. 38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。
 seg. 38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

ペンギン

seg. 12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。

べんとう弁当

seg. 27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

べんり 便利

seg. 07-009 とても便利な店です。

ほう 方

1 方向や場所を表す。

seg. 12-002 その右の方が港になります。
 seg. 13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。
 seg. 18-011 中野の方。
 seg. 21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

seg. 34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

2 比較を表す。

seg. 26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

- seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。
- 3 「方がいい」の形で、選択を表す。
- seg. 04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。
- seg. 05-052 ああ、早くした方がいいね。
- seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
- seg. 13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
- seg. 13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
- seg. 16-006 まあ、安い方がいいですけど。
- seg. 19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。
- seg. 29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
- seg. 40-008 焦らないほうがいいよ。
- 4 ある範囲などを漠然と指す。
- seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。
- seg. 36-015 大学の方は。
- ほう** [感]
- seg. 40-023 ほお二。
- ぼうえき 貿易**
- seg. 23-004 あ、貿易ですか。
- ほうこう 方向**
- seg. 01-027 あ、府中は方向が違いますよ
- ぼうし 帽子**
- seg. 35-007 帽子が落ちた。
- ほうもんぎ 訪問着**
- seg. 26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。
- ポート**
- seg. 19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
- ボーナス**
- seg. 06-025 ボーナスが出たんですよ。
- ボーリング**
- seg. 19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。
- seg. 19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。
- seg. 19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。
- ボール**
- seg. 10-002 ええと、ボールは……。
- ホーン** [固] (架空 クレイグ・ホーン。ストーリーIに登場。張玉萍の同級生。アメリカ人)
- seg. 04-004 こちらは、クレイグ・ホーンさんです。
- seg. 04-009 クレイグ・ホーンです。
- ほか 他**
- seg. 19-038 でも他の人は行ったことがありません。
- seg. 29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
- seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
- seg. 29-033 だれか、他の人には頼まなかつたんですか。
- seg. 33-050 他のものは、たいてい好き。
- seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですが、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。
- ほかに 他に**
- seg. 39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。
- ぼく 僕**
- seg. 05-029 ぼく。
- seg. 06-022 今日はね、ぼくがおごります。
- seg. 07-011 ぼくは、牛乳が大好きです。
- seg. 07-022 ここが僕のうちです。
- seg. 10-006 じゃあ、ぼく、野菜を切ります。
- seg. 13-033 ぼくも、よく行くんですよ。
- seg. 17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。
- seg. 20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
- seg. 20-020 ぼくにもくれるの？
- seg. 20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

seg. 20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。

seg. 21-053 僕もやってみようかな。

seg. 29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。

seg. 29-014 僕も、ちょっと書かなきやならない原稿があるんですよ。

seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg. 34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。

seg. 35-014 僕じゃないよ。

seg. 35-016 僕、壊さない。

seg. 37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。

seg. 38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

seg. 40-007 僕ももう退院したいなあ。

ほしい 欲しい

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg. 17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

ほしょうにん 保証人

seg. 08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。

ほそながい 細長い

seg. 10-019 ええと、細長い。

ボタン

seg. 17-024 ええと、この大きいボタンですね。

ほっかいどう [固] 北海道 (実在 地名)

seg. 18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

seg. 18-023 ……北海道、行っちゃうんですか。

seg. 28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ？

seg. 28-022 いっしょに北海道行きたいでしょ。

ホテル

seg. 15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。

seg. 15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？

seg. 15-009 とにかく、ホテルに電話してみて。

seg. 15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

seg. 15-017 ホテルの担当は……、江口君か？

seg. 15-027 じゃまず、高松のホテルを予約して。

seg. 17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

ほとんど

seg. 26-027 いいえ、ほとんどありませんね。

ほね 骨

seg. 10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

seg. 37-026 足は、骨が折れて。

seg. 40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

ほら [感]

seg. 21-016 ほらほら、あそこ。

seg. 21-016 ほらほら、あそこ。

seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。

seg. 21-042 小判って、ほら、昔のお金。

seg. 35-018 ほら、切れた。

ほん 本

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg. 23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。

seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

ほん [接尾] 本

seg. 06-014 じゃ、ビール、もう2本。

seg. 26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

seg. 26-010 5、6本ぐらいですね。

seg. 26-011 5本！

ほんしゃ 本社

seg. 18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

seg. 30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

ほんとう／ほんと 本当

seg. 04-040 ほんとう。

seg. 11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。

seg. 27-005 ほんとお。

ほんとうに／ほんとに 本当に

seg. 32-036 本当に惜しいことです。

seg. 32-025 なんだか、本当に疲れました。

seg. 40-027 ほんとに、心配したんだから。

ま [感]

seg. 12-016 ……ま、いつか。

seg. 26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。

まあ [感]

seg. 07-024 まあ、お帰り。

seg. 09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。……

seg. 14-014 まあ。

まあ [副]

1 およその程度を表す。

seg. 33-017 うん、まあ、楽しいですね。

2 あいまいに答える。

seg. 02-026 ええ、まあ。

seg. 16-006 まあ、安い方がいいんですけど。

seg. 28-017 え、ええ、まあ。

seg. 33-027 まあねえ。

seg. 33-045 うーん、まあねえ。

3 話を切り上げる。

seg. 33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。

seg. 38-020 まあ、夢なんですよ。

まあまあ

seg. 37-006 うん、まあまあ。

まいど 毎度

seg. 01-015 每度ご利用くださいまして、ありがとうございます。

まいにち 毎日

seg. 14-001 每日暑いですねえ。

seg. 27-009 每日じゃないけどね。

seg. 36-016 每日行っています。

まえ 前 (→ 人前)

seg. 23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。

seg. 24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

seg. 24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

seg. 26-017 そして、前はこのくらい。

seg. 30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。

まるまる 曲がる

seg. 01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……

seg. 31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。

まさか

seg. 21-007 まさか。

ます (→ ありがとうございます、申し訳ありません)

1 「ます」の形。

(「ます」の形で、文を終止する)

seg. 01-012 少し行って、左側にあります。

seg. 03-023 一応もう、できます。

seg. 04-003 みなさん、紹介します。

seg. 05-023 お世話になっております。

seg. 09-021 はい、610円のお返しになります。

seg. 09-031 お邪魔します。

seg. 27-025 行っております、かなあ。

seg. 39-017 この大学ではむずかしいと思います。

seg. 01-017	seg. 02-004	seg. 02-038	seg. 02-040	seg. 03-027	seg. 03-030	seg. 04-035
seg. 04-036	seg. 05-057	seg. 05-059	seg. 06-005	seg. 06-007	seg. 06-022	seg. 06-032
seg. 06-050	seg. 06-051	seg. 07-002	seg. 07-004	seg. 07-006	seg. 07-008	seg. 07-010
seg. 07-012	seg. 07-013	seg. 07-014	seg. 07-020	seg. 09-019	seg. 09-020	seg. 09-025
seg. 09-028	seg. 09-036	seg. 10-006	seg. 12-002	seg. 12-010	seg. 12-031	seg. 13-017
seg. 13-019	seg. 13-032	seg. 13-035	seg. 14-040	seg. 14-041	seg. 14-044	seg. 15-028
seg. 15-034	seg. 16-015	seg. 16-031	seg. 19-001	seg. 19-006	seg. 19-021	seg. 19-022
seg. 19-024	seg. 19-026	seg. 19-033	seg. 19-034	seg. 19-036	seg. 22-029	seg. 22-032
seg. 23-018	seg. 28-001	seg. 28-003	seg. 29-027	seg. 31-002	seg. 31-004	seg. 31-007
seg. 31-009	seg. 36-006	seg. 36-016	seg. 36-019	seg. 36-042	seg. 37-016	seg. 38-026
seg. 39-006						

(「ますでしょうか」の形)

seg. 22-013 池田さんは、いらっしゃいますでしょうか。

(「ますか」「ます?」の形)

seg. 01-021 次は、どこに止まりますか。

seg. 08-016 張さん、お正月はどうします?

seg. 21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。

seg. 22-001 ええっとお、池田さん、いらっしゃいます?

seg. 31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。

seg. 02-003	seg. 02-009	seg. 09-001	seg. 09-008	seg. 10-018	seg. 16-007	seg. 19-009
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 22-019	seg. 23-019	seg. 23-020	seg. 24-003	seg. 24-023	seg. 26-001	seg. 26-026
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 27-017	seg. 32-019	seg. 36-039	seg. 39-003			
-------------	-------------	-------------	-------------	--	--	--

(「ますね」の形)

seg. 26-003 これ、長すぎますね。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

seg. 23-027 seg. 27-014 seg. 29-013 seg. 31-008

(「ますよ」「ますよね」の形)

seg. 12-022 あとでご案内しますよ。

seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

seg. 23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

seg. 28-027 もうそろそろ来ますよ。

seg. 32-034 早すぎますよ。

seg. 01-027	seg. 03-058	seg. 13-027	seg. 13-050	seg. 23-007	seg. 31-035	seg. 39-023
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

(「ますから（ね）」「ますので」の形)

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg. 06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。

seg. 14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。

seg. 32-020 中にいますから。

seg. 16-032	seg. 19-037	seg. 26-001	seg. 29-020	seg. 37-014		
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--	--

(「ますが」「ますけど」の形)

seg. 05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、

seg. 19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかなと思いますけど。

seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

seg. 22-015	seg. 22-031	seg. 33-024	seg. 33-034			
-------------	-------------	-------------	-------------	--	--	--

2 「ました」の形。

(「ました」の形で、文を終止する)

seg. 02-023 助かりました。

seg. 02-033 ええ、今月から研究生になりました。

seg. 03-048 ただいま帰りました。

seg. 03-061 ああ、ありました。

seg. 05-012 わかりました。

seg. 03-034	seg. 03-044	seg. 03-063	seg. 04-010	seg. 04-018	seg. 04-021	seg. 05-062
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 05-019	seg. 05-056	seg. 06-003	seg. 07-001	seg. 07-005	seg. 07-015	seg. 07-018
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 08-015	seg. 11-005	seg. 14-023	seg. 14-039	seg. 15-008	seg. 15-031	seg. 16-001
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 17-016	seg. 17-027	seg. 20-001	seg. 20-002	seg. 20-003	seg. 20-004	seg. 20-005
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 20-007	seg. 20-009	seg. 20-010	seg. 20-011	seg. 20-017	seg. 20-018	seg. 20-022
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 20-023	seg. 20-025	seg. 20-026	seg. 20-027	seg. 22-023		
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--	--

seg. 22-030 seg. 27-019 seg. 27-022 seg. 27-023 seg. 29-004 seg. 29-038 seg. 32-015
 seg. 32-025 seg. 32-042 seg. 36-028 seg. 37-017 seg. 40-001 seg. 40-018

(「ましたか」「ました？」の形)

seg. 04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。

seg. 08-002 待ちましたか。

seg. 08-004 すぐにわかりました？

seg. 04-019 seg. 15-001 seg. 29-025

(「ましたね」の形)

seg. 10-043 うまくできましたね。

seg. 36-021 友達ができないって、言ってましたね。

(「ましたけど」の形)

seg. 26-029 成人式の時に着ましたけど。

3 「ません」の形。

(「ません」の形で、文を終止する)

seg. 07-007 花は買いません。

seg. 08-017 ああ、何も予定はありません。

seg. 07-016 seg. 07-021 seg. 16-008 seg. 19-031 seg. 19-038 seg. 26-009 seg. 36-032

(「ませんか」の形)

seg. 01-026 府中は、止まりませんか。

seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg. 38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

seg. 02-011 seg. 12-009 seg. 16-020 seg. 29-008

(「ませんね」「ませんよね」の形)

seg. 08-023 ……車、来ませんね。

seg. 26-027 いいえ、ほとんどありませんね。

seg. 33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。

seg. 08-025 seg. 30-013 seg. 31-014

(「ませんから」の形)

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

(「ませんけど」の形)

seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

seg. 14-047 なんにもありませんけど。

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

4 「ませんでした」の形。

seg. 24-005 へえ、知りませんでした。

5 「ましょう」の形。

(「ましょう」の形で、文を終止する)

seg. 06-027 じゃあ、ごちそうになりますよ。

seg. 36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

seg. 40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

seg. 06-029 seg. 07-017 seg. 09-006 seg. 10-039 seg. 19-020 seg. 19-027 seg. 19-039

seg. 24-018 seg. 24-022 seg. 24-027

(「ましょうか」の形)

seg. 04-033 先生に言いましょうか。

seg. 08-024 ああ、わたっちゃいましょうか。

seg. 22-034 何かお伝えいたしましょうか。

seg. 10-047 seg. 13-034 seg. 21-055 seg. 30-023

(「ましょうね」「ましょうよ」の形)

seg. 06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。

seg. 26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。

6 「まして」の形。

(従属節を作る)

seg. 01-015 毎度ご利用くださいまして、ありがとうございます。

seg. 15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりますが、すぐもどると思いますが。

(文末に用いる)

seg. 09-026 あ、王さんがいつもお世話になりまして。

まず

seg. 03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。

seg. 15-027 じゃまず、高松のホテルを予約して。

seg. 17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。

seg. 19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。…

seg. 26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

seg. 36-004 それでは、まず張さん。

まづい

seg. 15-038 なんか、まづいこと？

また

seg. 05-015 では、またその時に。

seg. 06-052 じゃ、また。

seg. 06-053 はい、また大学で。

seg. 14-041 またいつか、おじゃましたいと思います。

seg. 16-032 また来ますから。

seg. 22-032 あらあ、じゃあ、またかけます。

seg. 39-023 ……また日本にも来ますよ。

まだ

seg. 06-017 いや、まだ。

seg. 07-002 まだ、雨が降っています。

seg. 15-025 高松ならまだ空いているそうですが。

seg. 18-024 まだわからないよ。

seg. 32-033 まだ、49歳。

seg. 37-007 まだ、起きられないんですか。

seg. 37-029 まだ、ちょっとね。

seg. 40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

マダイ [真鯛]

seg. 21-023 あれは、マダイでしょう。

またせる 待たせる

seg. 08-015 お待たせしました。

seg. 16-001 お待たせしました。

seg. 22-030 お待たせいたしました。

まちあわせ 待ち合わせ

seg. 37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。

まちがう 間違う

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。

まちがえる 間違える

seg. 01-033 あのう、電車を間違えて……。

seg. 34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。

seg. 37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。

まつ 松

seg. 06-029 じゃ、みんな松にしましょう。

seg. 06-030 えっ、まつですか。

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg. 06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg. 06-034 松、3人前、お願ひします。

まつ 待つ

seg. 05-026 はい、少々お待ちください。

seg. 06-004 待った？

seg. 08-002 待ちましたか。

seg. 10-033 ちょっとまってください。

seg. 16-001 お待たせしました。

seg. 17-010 ええと、ちょっと待ってください。

seg. 22-018 少々お待ちください。

seg. 22-024 こちらでちょっとお待ちください。

seg. 22-027 ええ、少々お待ちください。

seg. 22-030 お待たせいたしました。

seg. 30-002 待った?

seg. 34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg. 36-037 ちょっと待って。

まっすぐ

seg. 31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。

seg. 31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg. 31-018 あ、筆はね、もっと真っすぐ。

まで

seg. 24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

seg. 29-011 いつまでですか。

seg. 30-011 いつまで?

seg. 33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。

seg. 40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

までに

seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。

seg. 23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

seg. 29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。

まとめる

seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

まよう 迷う

seg. 13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

まる 丸

seg. 21-041 ええっと、マルコパンでしょう。

まるい 丸い

seg. 21-044 丸い小判みたいだからですね。

seg. 31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸になりますね。

マルコパン [魚]

seg. 21-039 マルコパン?

まるで

seg. 32-037 まるで悪い夢みたいです。

まわり 周り

seg. 12-029 島のまわりをまわるんです。

まわる 回る

seg. 12-029 島のまわりをまわるんです。

まん 万

seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

まんなか 真ん中

seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

ミーチャ [固] (架空 ストーリーIに登場。張玉萍の同級生。ロシア人)

seg. 24-012 ミーチャさん。

seg. 24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。

みか [固] 美香 (架空 桜井美香。ストーリーIIIで、江口徹のガールフレンド)

seg. 05-028 美香さん?

seg. 17-035 9月26日、美香誕生日。

みぎ 右

seg. 01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……

seg. 12-002 その右の方が港になります。

seg. 31-006 これは、左下からやや右上に。

みずうみ 湖

seg. 19-024 山のぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

ミスティ [固] (架空 ストーリーIIIで、レストランの名)

seg. 17-036 6時、四谷ミスティ。

みせ 店

seg. 05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。

seg. 07-008 この店はいつも開いています。

seg. 07-009 とても便利な店です。

seg. 24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

みせる 見せる

seg. 03-024 できたものは、すぐに見せる。

みたいだ／みたいです

seg. 17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。

seg. 17-015 コピーみたいに？

seg. 21-044 丸い小判みたいだからですね。

seg. 32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

seg. 32-037 まるで悪い夢みたいですよ。

みち 道

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

みっか 三日

seg. 04-018 先月の3日にきました。

みつける 見つける

seg. 20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入つていきました。

みなさん 皆さん

seg. 04-003 みなさん、紹介します。

seg. 04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。

seg. 04-028 みなさんも、よろしく。

seg. 19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg. 19-004 みなさん、どこへ行きたいでですか。

seg. 36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

seg. 36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たつたわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

みなと 港

seg. 12-002 その右の方が港になつてます。

みなみぐち 南口

seg. 05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。

seg. 05-044 南口のお、改札口ね。

みる 見る

seg. 12-021 えさをやるところが見られるんです。

seg. 23-018 あ、でも、一応見てみます。

seg. 23-019 ええと、ここで見ますか。

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

seg. 31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。

seg. 32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。

seg. 34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

seg. 34-025 気になって、下へ見にいったの。

seg. 38-008 他の先生方が見てくださるそうですが、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

みる [補助]

seg. 05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。

seg. 05-057 向こうの都合を聞いてみます。

seg. 12-026 あ、そうそう、船にも乗つてみてくださいね。

seg. 13-032 じゃ、行ってみます。

seg. 14-012 開けてみてください。

seg. 15-009 とにかく、ホテルに電話してみて。

seg. 18-005 飲んでみようか。

seg. 21-053 僕もやってみようかな。

seg. 23-018 あ、でも、一応見てみます。

seg. 24-027 あした、学校できいてみましょう。

seg. 26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。

seg. 27-004 計つてみたら、8度3分あったんです。

seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

seg. 31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。

seg. 31-017 ちょっと筆を持ってみてください。

seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

seg. 36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

ミルクティー

seg. 08-007 ええと、ミルクティー。

みんな

seg. 03-065 みんな、ご苦労さま。
 seg. 06-029 じゃ、みんな松にしましょう。
 seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
 seg. 33-020 みんな、親切だし。

みんな 民謡

seg. 11-004 あれ、民謡ですか。
 seg. 11-006 サークルですね、民謡やってるんです。

むいか 六日

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg. 05-013 6日の10時ですね。

むかし 昔

seg. 21-042 小判って、ほら、昔のお金。

むぎちゃ 麦茶

seg. 14-002 麦茶、どうぞ。

むこう 向こう

seg. 03-056 その向こう。
 seg. 05-057 向こうの都合を聞いてみます。
 seg. 12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。

むし 虫

seg. 20-007 秋の虫が鳴いていました。

むずかしい 難しい

seg. 16-022 それはむずかしいですねえ。
 seg. 31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。
 seg. 36-007 授業はむずかしいですか。
 seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、
 seg. 36-017 やはり、その、勉強はむずかしいですか。
 seg. 36-018 はい、むずかしいです。
 seg. 39-017 この大学ではむずかしいと思います。

むらい [固] 村井 (架空 村井亜紀子。ストーリーIVに登場。深沢良昭の恋人)
 seg. 34-001 はい、村井でございます。**むり 無理**

seg. 05-054 ええっと、ちょっと無理だなあ。
 seg. 29-016 無理ですか。

め 目

seg. 20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
 seg. 21-030 そうそう、目がない魚ね。
 seg. 21-031 目がない魚？
 seg. 21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。

めいし 名詞 → 固有名詞**めいじじだい 明治時代**

seg. 13-013 明治時代の外来語です。

メーカー

seg. 16-007 メーカーは、決めてらっしゃいますか。

めす 召す

seg. 26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

メッセージ

seg. 05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。

も [副助] (→ かもしれない)

(名詞に付く)

seg. 02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。
 seg. 07-025 どこへ行ってたの、1週間も。
 seg. 10-009 あ、あと、しょうがとにかくもでしょ？
 seg. 19-008 あ、ディスコもいいですよ。
 seg. 20-022 それから、ぼくたちは、何本も花火をしました。
 seg. 21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。
 seg. 39-024 せっかく友達なんだったんだから、これからもね。
 seg. 04-028 seg. 08-003 seg. 13-020 seg. 13-033 seg. 14-023 seg. 18-007 seg. 19-036

seg. 20-022	seg. 21-024	seg. 21-032	seg. 21-046	seg. 21-052	seg. 21-053	seg. 23-015
seg. 29-014	seg. 29-030	seg. 32-016	seg. 34-012	seg. 34-022	seg. 34-023	seg. 35-013
seg. 36-030	seg. 36-036	seg. 38-011	seg. 39-022	seg. 40-005	seg. 40-007	seg. 40-032

(助詞などに付く)

seg. 12-026	あ, そうそう, 船にも乗ってみてくださいね。	seg. 13-015	心理学は, 4年になってからも聞けるからね。	seg. 33-052	ああ, 人によっても違うかもしれないね。	seg. 39-018	国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。	seg. 13-023	seg. 13-050	seg. 15-032	seg. 20-020	seg. 26-028	seg. 29-022	seg. 32-040
seg. 33-051	seg. 39-023													

もう [副]

1 すでに起こったことを表す。

seg. 02-029 いいですよ, もう。
 seg. 02-045 あ, いや, それはもういいですよ。
 seg. 03-023 一応もう, できます。
 seg. 03-033 さてと, それは, もうできた?
 seg. 05-047 もう大丈夫。
 seg. 06-016 もう, 頼んだの?
 seg. 09-009 あ, 今日はもう……。
 seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが, もう売ってないらしいんですよ。
 seg. 14-045 あら, もう5時。
 seg. 15-024 徳島はもういっぱいのようです。
 seg. 19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから, もういいです。
 seg. 28-027 もうそろそろ来ますよ。
 seg. 30-013 じゃ, もう会えませんね。
 seg. 35-005 もうスタンダードを消しなさい。
 seg. 40-007 僕ももう退院したいなあ。

2 数量を付け加える。

seg. 06-014 じゃ, ビール, もう2本。

もう [感]

seg. 21-026 朴さん! もう。
 seg. 24-013 もう, ミーチャさんたら, 声が大きいんだから。

もういちど もう一度

seg. 37-014 深沢さん, 明日, もう一度検査をしますから, 午前中に。
もうしつけありません/ございません 申し訳ありません/ございません
 seg. 05-008 あ, 申し訳ありません。
 seg. 15-022 はい, もうしつけありません。
 seg. 15-033 もうしつけありません。
 seg. 22-014 申し訳ありません。
 seg. 22-033 申し訳ございません。

もうす 申す

seg. 02-040 わたくし, 教育行政の王と申します。
 seg. 05-022 あ, ええ, ヤングトラベルの江口と申しますが,
 seg. 09-025 はじめまして, 山田と申します。
 seg. 09-028 小川と申します。

もうすこし もう少し

seg. 12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。

もくようび 木曜日

seg. 05-009 1日からハワイへ出張で, 5日に帰ってきますので, 6日の木曜日はいかがですか。

もしもし

seg. 05-027 もしもし, 桜井ですが。
 seg. 05-045 ……もしもし?
 seg. 32-001 もしもし。

もちあげる 持ち上げる

seg. 26-004 あ, あとですそを持ち上げるんですよ。

もちろん

seg. 06-041 それはもちろん日本料理が好き, と言った方がいいですね。

もつ 持つ

seg. 02-044 バス代を持つて。

seg. 03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。

seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持つていったらしいでしょ
うか。

seg. 15-021 うーん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。

seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持つていました。

seg. 31-017 ちょっと筆を持つてみてください。

seg. 40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

もっと

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

seg. 31-018 あ、筆はね、もっと真っすぐには。

seg. 36-041 うん、もっともっと勉強しなければ。

seg. 36-041 うん、もっともっと勉強しなければ。

seg. 39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。

もどる 戻る

seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、すぐもどると思いますが。

seg. 27-021 もどつたら、電話するように言ってください。

もの 物

seg. 03-024 できたものは、すぐに見せる。

seg. 09-017 何か忘れた物はない?

seg. 09-034 あのう、つまらないものですが。

seg. 10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。

seg. 13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持つていったらしいでしょ
うか。

seg. 13-045 そうですねえ、高いもののじゃなくていいですよ。

seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろ
な問題がありますよねえ。

seg. 31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。

seg. 33-050 他のものは、たいてい好き。

もみじ 紅葉

seg. 19-023 10月はもみじがきれいです。

もよう 模様

seg. 26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。

もらう [補動]

seg. 15-021 うーん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。

seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらつてからにします。

seg. 20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg. 20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。

seg. 29-027 今から読ませてもらいます。

seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんで
すが。

もんだい 問題

seg. 19-030 それが問題です。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろ
な問題がありますよねえ。

seg. 33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。

や [接尾] 屋 (→ 八百屋)

seg. 07-004 肉屋で買物をします。

seg. 07-013 そば屋があります。

seg. 07-014 葉はいつもこの葉屋で買います。

seg. 13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg. 13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

や [並助]

seg. 09-004 卵やビーフンはスーパーでいいですね。

seg. 19-009 ポーリングやディスコは勉強になりますか。

やおや 八百屋

seg. 09-006 先に八百屋へ行きましょう。

やきそば 焼きそば

seg. 12-008 アイスクリームに、焼きそばに、ハンバーガー、……。

やくそく 約束

seg. 22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。

seg. 38-024 11時に会う約束です。

やさい 野菜

seg. 10-006 じゃあ、ぼく、野菜を切ります。

やすい [接尾]

seg. 23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。

seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……

seg. 39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

やすみ 休み

seg. 30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

やだ →いやだ

やっと

seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

やっぱり

seg. 12-025 やっぱり海はいい。

seg. 13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。

seg. 13-046 やっぱりお菓子がいいかな。

seg. 21-008 でも、やっぱりこわいですよね。

seg. 33-013 でも、やっぱり、おじさん。

やね 屋根

seg. 12-001 あの三角の屋根が水族館です。

やはり

seg. 06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。

seg. 26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいでしから。

seg. 31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。

やま 山

seg. 12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。

seg. 19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

やまうち [固] 山内 (架空 山内孝雄。ストーリーⅢに登場。サクラツアーズ社員)

seg. 22-012 サクラツアーズの山内でございますが、……

やまがた [固] 山形 (実在 県名)

seg. 17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

やまだ [固] 山田 (架空 山田康浩。ストーリーⅡに登場。王崇梁の友人。南海大学国語学科助手)

seg. 02-038 国語学科の山田と言います。

seg. 09-025 はじめまして、山田と申します。

seg. 10-024 山田さん、純ちゃんです。

seg. 10-025 山田です。

seg. 13-003 山田さん、あのう、……

seg. 13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。

seg. 13-052 ところで、山田さんは?

seg. 21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。

seg. 29-001 山田さん。

seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。

seg. 29-023 山田さん。

seg. 29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。

seg. 32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

seg. 38-001 山田さん。

seg. 39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

やむ

seg. 07-018 雨はやみました。

やめる

seg. 21-011 やめてくださいよお。

seg. 39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。

やや

seg. 31-006 これは、左下からやや右上に。

やる [与える]

seg. 12-018 動物にえさをやるそうですよ。

seg. 12-021 えさをやるところが見られるんです。

やる [する]

seg. 10-047 じゃあ、やりましょうか。

seg. 11-006 サークルでね、民謡やってるんです。

seg. 20-016 花火やりたいの？

seg. 20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。

seg. 20-021 じゃあ、いっしょにやろうか。

seg. 21-027 最近は、やってるんですよ。

seg. 21-053 僕もやってみようかな。

seg. 24-022 うん、やりましょう。

seg. 36-006 はい、楽しくやっております。

seg. 38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。

やる [補動]

seg. 20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

やれやれ

seg. 05-046 やれやれ。

ヤングトラベル [固] (架空 ストーリーⅢで、主人公たちが働く旅行会社の名)

seg. 05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、

seg. 05-061 ヤングトラベルのエレンです。

seg. 17-001 はい、ヤングトラベル企画課でございます。

seg. 22-025 はい、ヤングトラベル企画課でございますが。

ゆ 湯

seg. 10-001 ビーフンはね、お湯に入れて。

ゆうべ

seg. 29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg. 32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。

ゆうめい 有名

seg. 19-022 日光には有名な神社があります。

ゆかた 浴衣

seg. 20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。

ゆき [接尾] 行き

seg. 01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。

ゆく 行く

seg. 23-020 それとも、借りてゆきますか。

ゆっくり

seg. 40-009 ゆっくり治してね。

ゆにゅう 輸入

seg. 23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

seg. 23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg. 23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

ゆにゅうひん 輸入品

seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

ゆめ 夢

seg. 18-020 それは夢さ。

seg. 32-037 まるで悪い夢みたいですよ。

seg. 38-020 まあ、夢なんですよ。

seg. 38-021 ふーん。大きな夢ですよねえ。

ゆるい 緩い

seg. 31-007 それから、左へゆるく払います。

よ [終助]

1 相手が知らない情報を伝える。

seg. 03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

seg. 12-018 動物にえさをやるそうですよ。

seg. 13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

seg. 01-027	seg. 02-035	seg. 06-025	seg. 06-031	seg. 08-009	seg. 13-022	seg. 13-027
seg. 13-033	seg. 14-049	seg. 16-013	seg. 21-020	seg. 21-024	seg. 21-037	seg. 26-004
seg. 29-014	seg. 29-030	seg. 32-026	seg. 34-019	seg. 34-038	seg. 38-011	seg. 39-019

2 事実などを述べ、相手の理解や反応を求める。

seg. 03-058 え、これ、違いますよ。

seg. 18-021 歌手なんっても、生活できないよ。

seg. 24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

seg. 35-014 僕じゃないよ。

seg. 07-026	seg. 18-024	seg. 21-027	seg. 27-016	seg. 34-012	seg. 35-011	seg. 35-012
seg. 35-017	seg. 38-020	seg. 40-003				

3 評価や気持ちなどを伝える。

seg. 13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。

seg. 14-007 よかったですよ。

seg. 28-027 もうそろそろ来ますよ。

seg. 29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。

seg. 32-037 まるで悪い夢みたいですよ。

seg. 12-030	seg. 17-008	seg. 18-028	seg. 19-008	seg. 21-033	seg. 23-016	seg. 27-027
seg. 31-028	seg. 31-035	seg. 32-034	seg. 33-038	seg. 40-006	seg. 40-008	seg. 40-012
seg. 40-028	seg. 40-034	seg. 40-037				

4 意志・意向を述べる。

seg. 02-045 あ、いや、それはもういいですよ。

seg. 30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

seg. 02-024	seg. 02-029	seg. 05-041	seg. 06-021	seg. 12-022	seg. 13-005	seg. 18-022
seg. 30-021	seg. 39-023	seg. 40-015				

5 「よね」の形で、考えを述べ同意を求める。

seg. 16-018 10万8千円で、けっこう安いですよねえ。

seg. 19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

seg. 34-008 きのう、4時だったよね。

seg. 21-008	seg. 21-022	seg. 23-007	seg. 26-024	seg. 27-006	seg. 30-019	seg. 33-005
seg. 33-012	seg. 33-026	seg. 36-011	seg. 38-021	seg. 39-025		

6 行為を求める。

seg. 02-042 今度、遊びに来てくださいよ。

seg. 03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

seg. 06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。

seg. 10-035 はい、いいですよ。

seg. 35-003 早く寝なさいよ。

seg. 06-049 seg. 10-045 seg. 21-011

よい 良い →いい

よう [助動] →う／よう

よう 用

seg. 29-005 え、何か用ですか。

ようい 用意

seg. 14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。

seg. 15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。

seg. 26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。

ようしきょく 洋食

seg. 12-015 洋食じゃないなあ。

ようだ／ようです

1 述語を作る。

seg. 15-024 徳島はもういっぱいのようです。

seg. 21-004 海の底にいるようですねえ。

seg. 38-010 内田先生、いい先生だったようですね。

2 連用修飾の形。

seg. 27-021 もどったら、電話するように言ってください。

seg. 31-001 点は、小さな三角を書くように。

seg. 38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

3 連体修飾の形。

seg. 33-036 ちょっとお、悪いような気がして。

4 「ようにする」「ようになる」の形。

seg. 21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

seg. 31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

よく [副]

seg. 13-033 ぼくも、よく行くんですよ。

よこ 横

seg. 31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

よさん 予算

seg. 16-005 ええと、ご予算はどのくらい。

seg. 19-003 予算は一人2500円です。

よし [感]

seg. 03-045 よし。

seg. 17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。

よしあき [固] 良昭 (架空 深沢良昭。ストーリーIVに登場。村井亜紀子の恋人)

seg. 25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

よしこ [固] 芳子 (架空 武田芳子。ストーリーIに登場。張玉萍の保証人の娘)

seg. 08-011 芳子さん、あそびに行きたいでしょう。

seg. 08-018 芳子さんは?

seg. 08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けましておめでとうございまーす。

seg. 26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

seg. 36-002 やあだ、芳子さん、それ、なに?

よっぱらう 酔っ払う

seg. 33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。

よつや [固] 四谷 (実在 地名)

seg. 17-036 6時、四谷ミスティ。

よてい 予定

seg. 08-017 ああ、何も予定はありません。

よぶ 呼ぶ

seg. 37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

よむ 読む

seg. 29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

seg. 29-025 原稿、読んでいただけましたか。

seg. 29-027 今から読ませてもらいます。

seg. 38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

よめる 読める

seg. 29-015 読めるかなあ。

よやく 予約

seg. 15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。

seg. 15-027 じゃまず、高松のホテルを予約して。

よやくきん 予約金

seg. 15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの?

seg. 15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

より

seg. 19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

よる 夜

seg. 33-001 夜、電車に乗るとね、

よる

seg. 33-052 ああ、人によっても違うかもしれないね。

よろしい

seg. 09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。……

seg. 12-003 よろしかったら、こちらへ。

よろしく

seg. 03-062 あ、じゃ、よろしく。

seg. 04-028 みなさんも、よろしく。

seg. 08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。
(「よろしくお願ひします」の形)

seg. 04-030 seg. 04-011 seg. 04-029 seg. 09-029 seg. 16-034 seg. 22-036 seg. 29-021
よわい 弱い

seg. 12-033 わたし、船に弱いんです。

よん／よ 四

seg. 02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。

seg. 02-007 あ、多42ですか。

seg. 12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。

seg. 13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

seg. 17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロななの、ごおにいいちいち。

seg. 17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1。

seg. 17-022 49075211。

seg. 17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg. 25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg. 34-008 きのう、4時だったよね。

よんじゅう 四十

seg. 32-033 まだ、49歳。

よんせん 四千

seg. 09-019 4397円になります。

らいげつ 来月

seg. 05-004 ええと、来月です。

seg. 19-001 来月の校外学習について、みんなさんの意見を聞きます。

seg. 39-006 来月からアメリカへ行きます。

らいしゅう 来週

seg. 05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。

seg. 05-063 こちらは、できれば来週、……

seg. 13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。

seg. 24-024 来週の金曜日はどう？

seg. 29-012 締め切りは来週なんです。

らいねん 来年

seg. 02-050 来年は、大学院を受けるんですか。

らしい

seg. 13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg. 34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたららしい。

ラベル

seg. 03-043 ラベルはできるの？

seg. 03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。

られる [助動] →れる／られる**りか 理科**

seg. 39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

リスト

seg. 03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

seg. 17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

seg. 23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

りっぱ 立派

seg. 14-018 立派な灰皿ねえ。

seg. 31-012 立派な字だわ。

りゅうがく 留学

seg. 08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

りょう 寄

seg. 36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまします。

りょう 利用

seg. 01-015 毎度ご利用くださいまして、ありがとうございます。

りょうきん 料金

- seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。
りょうり 料理 (→ インド料理, 韓国料理, 西洋料理, 中華料理, 中国料理, 日本料理, ロシア料理)
 seg. 10-044 王さん, 料理, 上手ですねえ。
 seg. 21-025 小川さん, 魚の料理はしないんでしょう。
- るす 留守**
 seg. 05-059 ただいま留守にしております。
- れい 礼**
 seg. 14-029 お礼の……, あ, 手紙ですか。
- れいじょう 礼状**
 seg. 14-027 お礼状は, 出したの?
 seg. 14-028 お礼状?
 seg. 14-044 じゃあ, すぐにお礼状, 書きます。
- れいの 例の**
 seg. 38-011 ええ, ……私の例の論文もね, 読んでくださって, これは非常におもしろい, いい観点だつて, 励ましてくださったんですよ。
- れきし 歴史**
 seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど, 日本人の名前とか, 歴史の関係のことばとか,
- レストラン**
 seg. 12-010 ええと, レストランは山の向こうに4軒あります。
 seg. 12-013 レストランって, どちらですか。
- レタス**
 seg. 09-014 たら, たまご, 小麦粉, ピーフン, とり肉, レタス, プチトマト。
- レポート**
 seg. 16-010 ええっと, レポートを書いたり, 資料を作ったり。
- れる/られる**
 1 受け身を表す。
 seg. 13-042 金曜は, 内田先生のお宅に招待されてるんです。
 seg. 39-009 ええ。……教育には, 必ずことばが使われるでしょう。
- 2 可能を表す。
 seg. 12-006 お昼は, 一応ここで食べられるんですが。
 seg. 12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
 seg. 12-021 えさをやるところが見られるんです。
 seg. 33-040 食べられないんですか。
 seg. 37-007 まだ, 起きられないんですか。
- れんらく 連絡**
 seg. 06-050 今度, 連絡します。
 seg. 15-028 それからバス会社に連絡します。
- ろく 六**
 seg. 05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。
 seg. 05-040 6時ね。
 seg. 17-035 9月26日, 美香誕生日。
 seg. 17-036 6時, 四谷ミステイ。
 seg. 26-010 5, 6本ぐらいですね。
 seg. 28-031 10, 9, 8, 7, 6, 5, ……
 seg. 36-003 ええ, みなさんは, それぞれ大学に入学して, 6ヵ月たったわけですが, 大学の生活はいかがでしょうか。
- ロシアりょうり ロシア料理**
 seg. 24-032 そうだ, あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
- ろっぴゃく 六百**
 seg. 09-021 はい, 610円のお返しになります。
- ろんぶん 論文**
 seg. 38-011 ええ, ……私の例の論文もね, 読んでくださって, これは非常におもしろい, いい観点だつて, 励ましてくださったんですよ。
- ろんぶんしゅう 論文集**
 seg. 29-006 ええ, これ, 教育学部の論文集に出そうと思うんです。
- わ [終助]**
 seg. 04-041 熱があるわ。
 seg. 06-054 とっても楽しかったわ。

seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。

seg.31-012 立派な字だわ。

(「わね」の形)

seg.04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。

seg.14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。

seg.37-023 あ、こっち、おいとくわね。

(「わよ」の形)

seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

わあ [感]

seg.08-020 わあ、いいですねえ

seg.10-038 わあ、すごい。

seg.21-001 わあ。

seg.26-007 わあ、しめて、しめて。

seg.40-024 わあー。

ワープロ

seg.16-003 ワープロですか。

seg.16-023 ワープロでハングルはねえ。

seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗っける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。

seg.16-027 ワープロのソフトウェアですね。

seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg.16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

ワイン

seg.18-004 あ、キウイのワインがある。

わかい 若い

seg.17-037 いいなあ、若い人は。

seg.33-011 幼い人は、あまりいないかなあ。

seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

わかさ 若さ

seg.28-008 ああ、若さがない！

わかる 分かる

seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね

seg.08-004 すぐにわかりました？

seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。

seg.18-024 まだわからないよ。

seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。

seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらつつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。

seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……

seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。

seg.36-011 わからないよねえ。

seg.36-032 さあ、それはよくわかりません。

seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

(「わかりました」などの形で、応答に用いる)

seg.05-012 seg.05-056 seg.15-031 seg.27-022 seg.29-038 seg.37-017

わかる 分かる

seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

わけ

seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入學して、6カ月たったわけですが、大学の生活はいか

がでしょうか。

seg. 38-015 それが、教育行政っていうわけですね。

わしょく 和食

seg. 12-011 池田さん、タコ焼きって、和食ですか。

seg. 12-012 和食？

わすれもの 忘れ物

seg. 30-024 忘れ物はないの？

わすれる 忘れる

seg. 09-017 何か忘れた物はない？

seg. 15-008 忘れました。

seg. 15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

わたくし 私

seg. 02-040 わたくし、教育行政の王と申します。

seg. 36-005 あ、わたくしですか。

わたし 私

seg. 02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

seg. 12-031 わたし、ちょっと遠慮します。

seg. 19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg. 04-043	seg. 06-032	seg. 06-046	seg. 08-003	seg. 08-019	seg. 08-028	seg. 12-033
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 13-020	seg. 14-005	seg. 14-023	seg. 17-005	seg. 19-007	seg. 19-033	seg. 19-037
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 21-046	seg. 21-048	seg. 21-055	seg. 24-011	seg. 29-030	seg. 31-033	seg. 32-016
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 33-032	seg. 34-012	seg. 34-023	seg. 36-020	seg. 37-033	seg. 38-011	seg. 38-017
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

seg. 39-022	seg. 40-030
-------------	-------------

わたる 渡る

seg. 08-024 ああ、わたっちゃいましょうか。

seg. 08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。

わりに 割に

seg. 03-064 ああ、割に早かったな。

seg. 21-017 わりに大きくなって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

わるい 悪い (→ 気持ち悪い)

seg. 06-028 でも、悪いですねえ。

seg. 32-037 まるで悪い夢みたいですよ。

seg. 33-036 ちょっとお、悪いような気がして。

seg. 36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかなと思いますね。

を [格助]

1 動詞に伴い、動作の対象を表す。

(を擧げる) seg. 19-039 seg. 19-040 (を洗う) seg. 10-030 (を合わせる) seg. 26-025

(を入れる) seg. 05-060 seg. 26-018 seg. 31-009 seg. 31-025 seg. 31-025

(を受ける) seg. 02-050 (を送る) seg. 17-012 (を教える) seg. 38-014 seg. 39-013

(を押す) seg. 03-013 seg. 17-023 (をお願いする) seg. 05-025 (を下ろす) seg. 31-009

(を買う) seg. 07-005 seg. 07-010 (を書く) seg. 16-010 seg. 31-001 seg. 31-015

(をきく) seg. 05-057 seg. 19-001 seg. 24-025 (をキャンセルする) seg. 15-001

(を切る) seg. 10-006 (を着る) seg. 20-017 seg. 26-026 (を消す) seg. 35-005

(を研究する) seg. 39-010 seg. 39-015 (を探す) seg. 15-010 (を敷く) seg. 20-005

(を締める) seg. 26-005 seg. 26-006 seg. 26-006 seg. 26-006

(を調べる) seg. 03-007 seg. 23-003

(をする) seg. 02-035 seg. 07-004 seg. 19-027 seg. 20-001 seg. 20-022 seg. 24-018

seg. 36-001 seg. 37-014

(を育てる) seg. 38-014 (を出す) seg. 33-004 (を頼む) seg. 15-030 (を食べる) seg. 20-025

(を作る) seg. 14-016 seg. 14-023 seg. 16-010 seg. 38-017 (を点ける) seg. 20-019

(を取る) seg. 10-011 (を直す) seg. 29-008 (をなくす) seg. 38-008 (を習う) seg. 21-048

(を抜く) seg. 26-013 (を残す) seg. 31-002 (を乗せる) seg. 16-030 seg. 17-014

(を乗っける) seg. 16-024 (を走らせる) seg. 16-028 (を話す) seg. 39-021 (を払う) seg. 15-014

(を貼る) seg. 03-046 (をファックスする) seg. 17-004 (を勉強する) seg. 04-019 seg. 38-018

(を間違える) seg. 01-033 seg. 34-014 (をまとめる) seg. 19-011 (を見つける) seg. 20-003

(を見る) seg. 23-024 (を持ち上げる) seg. 26-004

(を持つ) seg. 02-044 seg. 15-021 seg. 20-017 seg. 31-017 (を持っていく) seg. 13-044

(をやめる) seg. 39-004 (をやる [与える]) seg. 12-018 seg. 12-021
 (をやる [する]) seg. 20-018 seg. 38-013 (を輸入する) seg. 23-007 (を予約する) seg. 15-027
 (を忘れる) seg. 15-014

(省略や言いさしにより、動詞が後に現れない形)

seg. 02-028 じゃ、今度、お金を……。
 seg. 05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。
 seg. 05-016 どうも、お忙しいところを。
 seg. 06-047 え、中華料理を？
 seg. 14-019 あのう、それ、……、ええっと、お花を……

seg. 15-006 料金の35%を9月5日までに……。
 seg. 23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。
 seg. 23-012 できるだけ新しいのを……。

(動詞以外の語にかかる)

seg. 08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

2 移動を表す動詞にかかり、移動の場所を表す。

seg. 01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……
 seg. 12-029 島のまわりをまわるんです。

seg. 22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すぐもどると思いますが。
 seg. 31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

ん [終助] →のだ／のです／の

ん [助動] (→ 申し訳ありません)

(文を終止する)

seg. 07-007 花は買いません。
 seg. 07-016 seg. 07-021 seg. 08-017 seg. 15-022 seg. 16-008 seg. 19-031 seg. 19-038
 seg. 26-009 seg. 36-032

(「ませんか」の形)

seg. 01-026 府中は、止まりませんか。
 seg. 02-011 細かいのありませんか。
 seg. 02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。
 seg. 12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
 seg. 16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。
 seg. 38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
 seg. 29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをおしていただけませんか。

(「ませんね」「ませんよね」などの形)

seg. 08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。

seg. 08-023 ……車、来ませんね。

seg. 26-027 いいえ、ほとんどありませんね。

seg. 30-013 じゃ、もう会えませんね。

seg. 31-014 うまくいきませんね。

seg. 33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。

(「ませんけど」「ませんから」などの形)

seg. 07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

seg. 14-047 なんにもありませんけど。

seg. 16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg. 16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg. 36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、(「ませんでした」の形)

seg. 24-005 へえ、知りませんでした。

ん／んん [感]

seg. 19-020 んー、水族館にしましょう。

seg. 36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

seg. 37-002 ん？

日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」
作成関係者

(所属職名等は平成8年3月1日現在)

【日本語教育映画等企画協議会委員】

(所外委員) カッケンブッシュ寛子(国際基督教大学教授)

高木 裕子(山形大学助教授)

土井 真美(国立国語研究所客員研究員)

山下 早代子(国際基督教大学講師)

山元 啓史(筑波大学助手)

(国立国語研究所 相沢 正夫(日本語教育センター第1研究室長)

所内委員) 石井 恵理子(日本語教育研修室研究員)

熊谷 康雄(情報資料研究部第2研究室主任研究官)

杉戸 清樹(言語行動研究部第1研究室長)

【国立国語研究所内関係者】

水谷 修(所長)

甲斐 瞳朗(日本語教育センター長)

西原 鈴子(日本語教育指導普及部長)

中道 真木男(日本語教育教材開発室長)

熊谷 智子(日本語教育指導普及部主任研究官)

中北 美千子(日本語教育教材開発室客員研究員)

【企画・シナリオ執筆協力者】

有賀千佳子 稲葉みどり 小川早百合 北野美穂 黒野敦子

田中真理 玉置亜衣子 寺田裕子 土井真美 四方田千恵

『日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」』
全4ユニット（40セグメント）
ビデオテープ
(各ユニット約30分 計約120分 各規格・方式に対応可能)
関連教材（平成9年11月現在既刊）
「シナリオ集」
「語彙表」

日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」
語彙表
平成9年（1997年）11月30日発行
企画・監修 国立国語研究所